

YRC1000micro アラームコード表 (重故障アラーム編)

-
- 説明書類は、最終的に本製品をお使いになる方のお手元に確実に届けられるよう、お取り計らい願います。
 - アラームコード表は、重故障アラーム編 / 軽故障アラーム編の 2 種類あります。
-

MOTOMAN 取扱説明書一覧

MOTOMAN- □□□取扱説明書
YRC1000micro 取扱説明書
YRC1000micro 操作要領書
YRC1000micro 保守要領書
YRC1000micro アラームコード表 (重故障アラーム編) (軽故障アラーム編)

「YRC1000micro アラームコード表」は、重故障アラーム編、軽故障アラーム編で 1 セットです。



危険

- 本説明書は、YRC1000micro のアラームについて詳しく説明しています。必ずご一読を願い、十分にご理解いただいたうえで、お取り扱いいただくようお願いします。
なお、説明のない内容につきましては「禁止」「不可」と判断して下さい。
- また、安全についての一般事項は、「YRC1000micro 取扱説明書」の「第 1 章 安全について」に記載しています。本説明書を読む前に、必ず熟読していただき、正しくお使いいただきますようお願いいたします。



注意

- 説明書に掲載している図解は、細部を説明するために、カバーまたは安全のための遮へい物を取り外した状態で描かれている場合があります。この製品を運転するときは、必ず規定どおりのカバーや遮へい物を元通りに戻し、説明書に従って運転してください。
- お客様による製品の改造は、当社の保証範囲外ですので責任を負いません。

通知

- 説明書に掲載している図及び写真は、代表事例であり、お届けした製品と異なる場合があります
- 説明書は、製品の改良や仕様変更、及び説明書自身の使いやすさの向上のために適宜変更されることがあります。
この変更は改訂版として表紙右下の資料番号の更新によって行われます。
- 損傷や紛失などにより、説明書を注文される場合は、当社代理店または説明書の裏表紙に記載している最寄りの営業所に表紙の資料番号を連絡してください。

安全上のご注意

ご使用（据え付け、運転、保守点検など）の前に、必ずこの説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、機器の知識、安全の知識そして注意事項のすべてについても習熟してから、正しく使用してください。

本説明書は、安全注意事項のランクを「危険」、「警告」、「注意」、「通知」に区分して掲載しています。



危険

回避しないと死亡または重症、火災を招く差し迫った危険な状態を示す。



警告

回避しないと死亡または重症、火災を招く恐れがある危険な状態を示す。



注意

回避しないと軽症または中程度の障害、火災を招くかもしれない危険な状態を示す。

通知

回避しないと人身事故、火災以外の限定した損害（物損等）を引き起こす危険性がある状態を示す。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



「危険」、「警告」と「注意」には該当しませんが、ユーザーに必ず守っていただきたい事項を、関連する個所に併記しています。



危険

- ・ マニピュレータを動作させる前に、下記の操作を行ってサーボ電源が OFF されることを確認してください。サーボ電源が OFF されるとプログラミングペンダントのサーボオン LED が消灯します。
 - プログラミングペンダント及び、外部操作機器等の非常停止ボタンを押す。
 - 安全柵のセーフティプラグを抜く。(プレイモード、リモートモードの場合)

緊急時に、マニピュレータを停止できないと、けがや機器破損のおそれがあります。

図：非常停止ボタン



- ・ 非常停止状態を解除して再びサーボ電源を投入する際に、非常停止の原因となった障害物や故障がある場合は、それらを取り除いてからサーボ電源を投入してください。

操作者が意図していないマニピュレータの動作によるけがのおそれがあります。

図：非常停止状態の解除



回す

- ・ 可動範囲内で教示する場合には、次の事項を守ってください。
 - 安全柵の内側に入るときは、必ず安全柵をロックアウトしてください。また、教示者は、安全柵内で操作中であることを表示し、他の人が安全柵を閉じないよう注意してください。
 - マニピュレータを常に正面から見ること。
 - 決められた操作手順に従うこと。
 - マニピュレータが不意に自分の方へ向かってきた場合の危険に対する対応をいつも考えておくこと。
 - 万一を考え、退避場所を確保しておくこと。

誤操作や教示者が意図しなかったマニピュレータの動作によるけがのおそれがあります。

- ・ 次の作業を行う場合には、マニピュレータの可動範囲内に人がいないことを確認し、しかも安全な領域から操作してください。
 - YRC1000micro の電源を ON するとき。
 - プログラミングペンダントでマニピュレータを動かすとき。
 - チェック運転のとき。
 - 自動運転のとき。

不用意にマニピュレータの可動範囲に入ると、マニピュレータとの接触によるけがのおそれがあります。

なお、異常時には直ちに非常停止ボタンを押してください。
非常停止ボタンは、プログラミングペンダントの右側にあります。

- ・ 「警告ラベルの説明」をご理解のうえ、MOTOMAN をお取扱ください。



危険

- プログラミングペンダントを使用しない時は、必ず設備側に非常停止ボタンを準備して、マニピュレータを動作させる前に非常停止ボタンを押して、サーボ電源が OFF されることを確認してください。外部非常停止ボタンは、Safety コネクタ (Safety) の 4-14 ピン及び 5-15 ピンに接続してください。
- 工場出荷時は、ダミーコネクタにてジャンパ線で接続されていますので、使用の際は必ず新規のコネクタを準備し、信号を入力してください。

ジャンパ線をしたまま信号入力すると機能しないため、けが、破損のおそれがあります。



警告

- マニピュレータの教示作業をする前には、次の事項を点検し、異常が認められた場合は、直ちに補修その他の必要な処置を行ってください。
 - マニピュレータの動作異常の有無
 - 外部電線の被覆や外装の破損の有無
- プログラミングペンダントは、使用后、必ず所定の位置に戻してください。

不用意にプログラミングペンダントをマニピュレータやジグ上、または床の上などに放置すると、凹凸によってイネーブルスイッチが作動してサーボ電源が入る場合があります。
また、マニピュレータが動作した場合、放置されたプログラミングペンダントにマニピュレータやツールがぶつかり、作業者が怪我したり機器が破損する恐れがあります。

本書でよく使用する用語についての定義

「MOTOMAN」は安川電機産業用ロボットの商品名です。

MOTOMAN はロボット本体「マニピュレータ」とロボット制御盤本体「YRC1000micro」と「給電ケーブル」及び「YRC1000micro プログラミングペンダント（オプション）」「YRC1000micro プログラミングペンダントダミーコネクタ（オプション）」から構成されています。

本書では、これらの機器を以下のように表記します。

機器	本書での表記
YRC1000micro 制御盤	YRC1000micro
YRC1000micro プログラミングペンダント	プログラミングペンダント（オプション）
マニピュレータ～YRC1000micro 間ケーブル	給電ケーブル
ロボット本体	マニピュレータ
YRC1000micro プログラミングペンダント ダミーコネクタ	プログラミングペンダントダミーコネクタ （オプション）

また、プログラミングペンダントのキー、ボタン、画面の表記については以下のように表します。

機 器	本書での表記
プログラミング ペンダント	文字キー / 絵文字キー
	軸操作キー / 数値キー
	同時押し
	モードキー
	ボタン
キーボード	画面

キーボード	キーボードの Ctrl キーと キー名で表記します。
-------	-------------------------------

操作手順の表現についての定義

操作手順の説明において、「**を選択」という表現は、対象項目にカーソルを移動させ、[選択] を押す、またはタッチパネルを用いて画面を直接タッチして項目を選択するという操作を表します。

商標の表記について

本書で使用するシステム名、製品名は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。これらの記述にあたり、本文中での明示的な表示は行っておりません。

(重故障アラーム編)

アラームリスト	アラームリスト -1
アラーム番号 (0000 ~ 0999)	アラームリスト -1
アラーム番号 (1000 ~ 1999)	アラームリスト -127

(軽故障アラーム編)

アラーム番号 (4000 ~ 4999)	アラームリスト -330
----------------------------	--------------

アラームリスト

アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
0010	CPU 基板挿入異常 (SV)	制御電源投入時にSV基板の未装着を検出しました。		制御電源投入時に、ACP31 基板が認識できませんでした。サブコード：異常を検出した基板を示します。(複数の異常を同時に表示することがあります) 0000_0001 : ACP31#1 0000_0010 : ACP31#2	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ACP31 基板上部の RSW を確認して下さい。RSW “0” の ACP31 基板が見つかりません。 ・ 他の ACP31 基板と RSW 設定が重複しています。RSW を確認して下さい。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0011	CPU 基板挿入異常 (安全)	制御電源投入時にASF基板の未装着を検出しました。		制御電源投入時に、ACP31 基板が ASF30 基板を認識できませんでした。サブコード：異常を検出した基板を示します。(複数の異常を同時に表示することがあります) 0000_0001 : ASF30#1 0000_0010 : ASF30#2	ソフトウェア (設定異常)	下記を確認してください。 ・ ASF30 基板に RSW が装着されているか ・ RSW が装着されている場合、ASF30#1 の RSW” 0” になっているか
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
0012	CPU 基板設定異常	制御電源投入時に ASF 基板 の設定異常を検出しまし た。	1	制御電源投入時に、ACP31 基 板が ASF30 基板を認識できま せんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記を確認してください。 ・ ASF30 基板に RSW が装着されているか ・ RSW が装着されている場合、ASF30#1 の RSW" 0" になっているか
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	制御電源投入時に、ASF30 基 板から応答がありませんでし た。	ソフトウェア (設定異常)	下記を確認してください。 ・ ASF30 基板に RSW が装着されているか ・ RSW が装着されている場合、ASF30#1 の RSW" 0" になっているか
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	制御電源投入時に、ASF30 基 板が正常に動作しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記を確認してください。 ・ ASF30 基板に RSW が装着されているか ・ RSW が装着されている場合、ASF30#1 の RSW" 0" になっているか

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	制御電源投入時に、ACP31#1 基板との通信異常を検出した。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・他の ACP31 基板とロータリースイッチ設定が重複しています。ACP31 基板上部にあるロータリースイッチを確認して下さい。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	制御電源投入時に、ACP31#2 基板との通信異常を検出した。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・他の ACP31 基板とロータリースイッチ設定が重複しています。ACP31 基板上部にあるロータリースイッチを確認して下さい。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	制御電源投入時に、ACP31#1 基板との通信異常を検出した。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・ASF30 基板のロータリースイッチ設定と相違しています。ACP31 基板上部にあるロータリースイッチを確認して下さい。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	制御電源投入時に、ACP31#2 基板との通信異常を検出した。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・ASF30 基板のロータリースイッチ設定と相違しています。ACP31 基板上部にあるロータリースイッチを確認して下さい。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	制御電源投入時に、ACP31#1 基板を認識できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ACP31 基板上部の RSW を確認して下さい。RSW “0” の ACP31 基板が見つかりません。 ・ 他の ACP31 基板と RSW 設定が重複しています。RSW を確認して下さい。
					ACP31#1 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	制御電源投入時に、ACP31#2 基板を認識できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ACP31 基板上部の RSW を確認して下さい。RSW “1” の ACP31 基板が見つかりません。 ・ 他の ACP31 基板と RSW 設定が重複しています。RSW を確認して下さい。 ・ ACP31 基板上の ASF30 基板の RSW 設定と相違しています。RSW 設定を確認して下さい。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31#2 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0020	通信エラー (CPU 基板)	YRC1000micro は接続されている CPU 基板をあらかじめ記憶しています。 この記憶されている CPU 基板が、存在確認に正しく応答するかどうかを起動時にチェックします。 存在確認に正しく応答しない CPU 基板があると、本アラームが発生します。	1	制御電源投入時に、ACP31 基板が正常に動作していませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。 メンテナンスモードのオプション基板設定を確認してください。
			20	制御電源投入時に、オプション基板 #1 から応答がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	制御電源投入時に、オプション基板 #2 から応答がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードのオプション基板設定を確認してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	制御電源投入時に、ASF30#1 基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (0)
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	制御電源投入時に、ASF30#2 基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番の ASF30 基板のロータリースイッチ設定 ・対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	制御電源投入時に、ASF30#3 基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番の ASF30 基板のロータリースイッチ設定 (2) ・ 対応する局番 (SV#3) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (2)
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	制御電源投入時に、ASF30#4 基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番の ASF30 基板のロータリースイッチ設定 (3) ・ 対応する局番 (SV#4) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (3)
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	制御電源投入時に、ASF30#5 基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番の ASF30 基板のロータリースイッチ設定 (4) ・ 対応する局番 (SV#5) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (4)
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	制御電源投入時に、ASF30#6 基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番の ASF30 基板のロータリースイッチ設定 (5) ・ 対応する局番 (SV#6) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (5)
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			36	制御電源投入時に、ASF30#7基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番のASF30基板のロータリースイッチ設定 (6) ・対応する局番 (SV#7) のACP31基板上部のロータリースイッチ設定 (6)
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	制御電源投入時に、ASF30#8基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番のASF30基板のロータリースイッチ設定 (7) ・対応する局番 (SV#8) のACP31基板上部のロータリースイッチ設定 (7)
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			50	制御電源投入時に、ACP31#1基板から応答がありませんでした。このとき、外部ホールド信号などが入信されたと誤った判断をする場合がありますが、これはACP31#1基板との通信が正しく行われていないことによるもので、まず次の対策を行ってください。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (0)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	制御電源投入時に、ACP31#2基板から応答がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (1)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
0021	通信エラー (サーボ)	YRC1000micro ではサーボユニットを動作させるために、特別なコマンドのやりとりを行っています。 この特別なコマンドのやりとりは、起動時でも起動完了後の通常動作時でも行っています。 この特別なコマンドのやりとりが正常に行われなかった場合には、本アラームが発生します。	50	制御電源投入時に、ACP31#1基板との通信異常を検出した。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板上部のロータリスイッチ設定 (0)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	制御電源投入時に、ACP31#2基板との通信異常を検出した。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板上部のロータリスイッチ設定 (1)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
0030	ROM エラー	YRC1000micro では、システムプログラム (ROM) をメモリに記録しています。ROM が正しく読み込まなかった場合に、本アラームが発生します。	1	AOP31 のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	オプシヨ基板 #1 のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	オプシヨ基板 #2 のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	ASF30#1 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	ASF30#2 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	ASF30#3 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	ASF30#4 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	ASF30#5 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	ASF30#6 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	ASF30#7 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	ASF30#8 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	ACP31#1 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			51	AOP31#2 基板のシステムプログラムが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0060	通信エラー (10 モジュール)	YRC1000micro では接続されている 10 モジュールが、起動時に存在しないことをチェックします。 この記憶されている 10 モジュールが、起動時に存在しないことをチェックします。 存在が確認できない 10 モジュールがあると、本アラームが発生します。	0	0 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板が存在するように記録されています。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
			1	制御電源投入時に、1 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	制御電源投入時に、2 番目のシリアルバス接続の IO モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	制御電源投入時に、3 番目のシリアルバス接続の IO モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	制御電源投入時に、4 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	制御電源投入時に、5 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	制御電源投入時に、6 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	制御電源投入時に、7 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	制御電源投入時に、8 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	制御電源投入時に、9 番目のシリアルバス接続の IO モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	制御電源投入時に、10 番目のシリアルバス接続の IO モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	制御電源投入時に、11 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			12	制御電源投入時に、12 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	制御電源投入時に、13 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	制御電源投入時に、14 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	制御電源投入時に、15 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	制御電源投入時に、1 番目の PCI 接続の IO モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					EIP 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					PROFINET 基板 (異常)	使用している I/O モジュールが CP1616 (PROFINET) 基板の場合、SIEMENS 社製設定ツール (STEP 7) を使用した下記通信設定について確認してください。設定方法の詳細は CP1616 の説明書を参照してください。 ・ I/O コントローラとして使用する場合 - プロジェクトファイルのダウンロードを行ったか。 ・ I/O デバイスとして使用する場合 - デバイス名と IP アドレスの割り当てを行ったか。割り当てを行う前にファクトリリセットを行ったか。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	制御電源投入時に、2 番目の PCI 接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					EIP 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					PROFINET 基板 (異常)	使用している I/O モジュールが CP1616 (PROFINET) 基板の場合、SIEMENS 社製設定ツール (STEP 7) を使用した下記通信設定について確認してください。 ・ I/O コントローラとして使用する場合は、プロジェクファイルのダウンロードを行ったか。 ・ I/O デバイスとして使用する場合は、デバイス名と IP アドレスの割り当てを行ったか。割り当てを行う前にファクトリリセットを行ったか。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	制御電源投入時に、3 番目の PCI 接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					EIP 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					PROFINET 基板 (異常)	使用している I/O モジュールが CP1616 (PROFINET) 基板の場合、SIEMENS 社製設定ツール (STEP 7) を使用した下記通信設定について確認してください。設定方法の詳細は CP1616 の説明書を参照してください。 ・ I/O コントローラとして使用する場合 - プロジェクトファイルのダウンロードを行ったか。 ・ I/O デバイスとして使用する場合 - デバイス名と IP アドレスの割り当てを行ったか。割り当てを行う前にファクトリリセットを行ったか。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	制御電源投入時に、4 番目の PCI 接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					EIP 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					PROFINET 基板 (異常)	使用している I/O モジュールが CP1616 (PROFINET) 基板の場合、SIEMENS 社製設定ツール (STEP 7) を使用した下記通信設定について確認してください。 ・ I/O コントローラとして使用する場合 - プロジェクトファイルのダウンロードを行ったか。 ・ I/O デバイスとして使用する場合 - デバイス名と IP アドレスの割り当てを行ったか。割り当てを行う前にファクトリリセットを行ったか。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0100	通信エラー (SV#1)	YRC1000micro では ACP31 基板内のシリアル通信が正常実行されていることを、ソフトウェアで相互監視しています。 ACP31 基板 1 局目のシリアル通信においてこの異常を検出すると、本アラームが発生します。	1	シリアル通信ウォッチドッグデータのチェックで異常を検出しました。 ACP31 基板からの受信カウンタ値が不正になっています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (0)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0101	通信エラー (SV#2)	YRC1000micro では ACP31 基板内のシリアル通信が正常実行されていることを、ソフトウェアで相互監視しています。 ACP31 基板 2 局目のシリアル通信においてこの異常を検出すると、本アラームが発生します。	1	シリアル通信ウォッチドッグデータのチェックで異常を検出しました。 ACP31 基板からの受信カウンタ値が不正になっています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板上部のロータリースイッチ設定 (1)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0200	メモリエラー (パラ メータファイル)	YRC1000micro が動作する ためには、各種のパラメー タが必要です。 このパラメータファイルが 正しく保持されていること を確認するために、起動時 にサムチェックを行って います。 サムチェックでエラーにな ると、本アラームが発生し ます。	0	RC パラメータが壊れていま す。	ソフトウェア (デー タ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初 期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	RC パラメータが壊れていま す。	ソフトウェア (デー タ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初 期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	SV パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	SVM パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	SG パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	SDパラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CIOパラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	FDパラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	AP パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	RS パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	SE パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	SVC パラメータが壊れていま す。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	AMC パラメータが壊れていま す。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	SVP パラメータが壊れていま す。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			14	MF パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	SVS パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			125	RE パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			126	FMS パラメータが壊れていま	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0210	メモリエラー (システムコンフィギュレーションデータ)	YRC1000micro はシステムとして起動するための情報をシステムコンフィギュレーションデータというファイルで保持しています。 このシステムコンフィギュレーションデータが正しく保持されていることを確認するために、起動時にサムチェックを行っています。サムチェックでエラーになると、本アラームが発生します。		システムコンフィギュレーション情報が壊れています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0220	メモリエラー (ジョブ管理データ)	YRC1000micro ではユーザプログラムをジョブというデータで保持しています。このジョブファイルが正しく保持されていることを確認するために、起動時にサムチェックを行っています。 サムチェックでエラーになると、本アラームが発生します。	0	ジョブファイルの管理データが壊れています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでジョブを初期化した後、バックアップしていたデータ (ジョブ、変数、ロボット間キャリブレーションデータ) をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ジョブファイルが壊れています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでジョブを初期化した後、バックアップしていたデータ (ジョブ、変数、ロボット間キャリブレーションデータ) をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ボジションデータファイルの管理データが壊れています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでジョブを初期化した後、バックアップしていたデータ (ジョブ、変数、ロボット間キャリブレーションデータ) をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	メモブレイクファイルが壊れています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0230	メモリエラー (ラダー プログラムファイル)	YRC100micro 内では、ソフトウェア PLC が動作しており、この PLC プログラムはラダープログラムというファイルで保持しています。 このラダープログラムが正しく保持されていることを確認するために、起動時にサムチェックを行っています。サムチェックでエラーになると、本アラームが発生します。		CIO ラダーファイルが壊れています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
0240	メモリエラー（デバイスネットワーク割付ファイル）	JARGR-XFB01B（デバイスネットワーク）を通信マスタとして使用するとき、デバイスネットワークの通信設定を記録しておく必要があります。 この記録を行ったファイルをデバイスネットワーク割付ファイルと呼びます。 このデバイスネットワーク割付ファイルが正常なものであるかは、電源投入時のサムチェックにより確認します。 この確認の結果、異常となった場合は本アラームが発生します。	0	デバイスネットワーク割付ファイル1が壊れています。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 【XFB01 基板】 ・対象のデバイスネットワーク割付ファイルの設定 ・メンテナナンスモードの対象デバイスネットワーク基板の I/O モジュール設定 ・メンテナナンスモードの I/O モジュールのデバイスネットワーク割付
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	デバイスネットワーク割付ファイル2が壊れています。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 【XFB01 基板】 ・対象のデバイスネットワーク割付ファイルの設定 ・メンテナナンスモードの対象デバイスネットワーク基板の I/O モジュール設定 ・メンテナナンスモードの I/O モジュールのデバイスネットワーク割付
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
0270	メモリエラー (SD バックアップファイル)	YRC1000micro が正常に動作するためには、電源を OFF しても保持される各種ファイル (バックアップファイル) の設定が必要です。バックアップファイルの一部は ACP31 基板内の SD カードに格納されています。この SD カード内のバックアップファイルが正常なものであるかは、電源投入時に正常に読み出せるかどうかにより確認します。この確認の結果、異常となった場合は本アラームが発生します。		システムソフトウェアと内部保存データ設定時のバージョンが一致していないか、ACP31 基板の SD カードが壊れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
0280	メモリエラー (外部出力割付ファイル)	YRC1000micro は外部出力割付機能で使用する情報をファイルで保持しています。このファイルが正しく設定されていることを確認するために、起動時に正常性チェックを行っています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。			ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、ネットワークの再設定を行ってください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0290	メモリエラー (ネットワーク設定)	YRC1000micro のネットワーク機能を使用するとき、IP アドレスなどの通信設定を記録しておく必要があります。 この記録を行ったファイルがネットワーク設定ファイルと呼びます。 このネットワーク設定ファイルが正常なものであるかは、電源投入時のサムチェックにより確認します。 この確認の結果、異常となった場合は本アラームが発生します。		ネットワーク設定ファイルが壊れています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該データを初期化した後、ネットワークの再設定を行ってください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
0300	照合エラー (システム コンフィギュレーション データ)	YRC1000micro はシステム として起動するための情報 をシステムコンフィギュ レーションデータという ファイルで保持していま す。 このシステムコンフィギュ レーションデータが正しく 設定されていることを確認 するために、起動時に正當 性チェックを行っています。 このチェックでエラーにな ると、本アラームが発生し ます。	2	C10 パラメータ異常	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの 10 モジュール設定を確認してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	軸関連パラメータ異常	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの制御グループ設定を確認してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	センサ用途パラメータ異常	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードのオプション基板設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	設定されているオプション機能とオプション基板の機能に相違があります。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードのオプション基板設定を確認してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	10 タイプ異常 (共存不可の組み合わせ)	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの 10 モジュール設定を確認してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	ASF30 基板保存データ異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードで「ファイル」→「初期化」を画面を表示し、「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。 (2) 電源を再投入してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	外部軸個別制御のパラメータ設定に誤りがあります。	ソフトウェア (設定異常)	「メンテナンスモード」 - 「オブション機能」 - 「外部軸個別制御 (SDA)」画面を表示し、正しく設定してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	外部軸個別制御のパラメータ設定と物理 T1# を格納するパラメータ間で相違があります。	ソフトウェア (設定異常)	「メンテナンスモード」 - 「オブション機能」 - 「外部軸個別制御 (SDA)」画面を表示し、正しく設定してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	電源回生ユニットのパラメータ設定に誤りがあります。	ソフトウェア (設定異常)	「メンテナンスモード」 - 「オブション機能」 - 「電源回生機能」画面を表示し、正しく設定してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			15	ロボット切り離し、または、軸切り離し機能のパラメータ設定に誤りがあります。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・「メンテナンスモード」－「オプション機能」－「ロボット切り離し機能」画面を表示し、切り離し対象のグループを再度設定してください。 ・「メンテナンスモード」－「オプション機能」－「軸切り離し機能」画面を表示し、切り離し対象の軸を再度設定してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	現在の設定では DeviceNet 通信高速化を使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	DeviceNet 基板 (SST-DN4) の通信高速化設定を確認してください。 ・通信高速化設定を行ったチャネル数 (最大 2 まで) ・通信高速化設定を行った送受信データ数 (最大 64Byte まで)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	現在の設定では DeviceNet 通信高速化を使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	DeviceNet 基板 (SST-DN4) の通信高速化設定を確認してください。 ・通信高速化設定を行ったチャネル数 (1 チャネルのみ) ・通信高速化設定を行った送受信データ数 (最大 16Byte まで)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			20	ASF30 基板保存データ異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・「メンテナンスモード」－「ファイル」－「初期化」－「初期化」の画面を表示し、「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。 (2) 電源を再投入してください。 (3) アラームが再発する場合は、以下の操作を実施してください。 ・「メンテナンスモード」－「ファイル」－「初期化」－「初期化」－「I/O データ」の画面を表示し、「安全論理回路ファイル」を初期化してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0301	照合エラー (オーバーラン入力設定)	パラメータの指定と OT 信号情報が同じであるかどうかをチェックしています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。		サブコード: 制御グループ パラメータの指定と OT 信号情報が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの接続 (OT) 設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0302	照合エラー (ASF30 基板ハード設定)	ASF30 基板の特殊ハード構成のパラメータ設定をチェックしています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。	0		ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの機能安全の設定を確認してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0310	照合エラー (CMOS メモリ容量)	YRC1000micro では、起動時に検出された ACP31 基板のタイプ (CMOS 容量) が、システム設定時と同じであることをチェックしています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。		CMOS のメモリ容量が初期設定と違っています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0320	照合エラー (10 モジュール)	YRC1000micro では、起動時に検出された 10 モジュールが、システム設定時と同じであるかどうかをチェックしています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。	0	PCI Express バスに接続されている 10 モジュールと設定されている 10 モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ASF30 基板に接続された A10 基板タイプ ・ 各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・ メンテナンスモードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する局番の 10 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する 10 モジュールの 24V 電源
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・ 対応する 10 モジュール

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	シリアルバス #1 に接続されている I/O モジュールと設定されている I/O モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の I/O モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I/O モジュールの 24V 電源
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	シリアルバス #2 に接続されている 10 モジュールと設定されている 10 モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の 10 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する 10 モジュールの 24V 電源
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する 10 モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	シリアルバス #3 に接続されている 10 モジュールと設定されている 10 モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の 10 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する 10 モジュールの 24V 電源
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する 10 モジュール

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	シリアルバス #4 に接続されている IO モジュールと設定されている IO モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の IO モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する IO モジュールの 24V 電源
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する IO モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	シリアルバス #5 に接続されている IO モジュールと設定されている IO モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の I0 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I0 モジュールの 24V 電源
					I0 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I0 モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	シリアルバス #6 に接続されている I0 モジュールと設定されている I0 モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 I0 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・ メンテナンスモードの I0 モジュール設定 設定方法の詳細は各 I0 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する局番の I0 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I0 モジュールの 24V 電源
					I0 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I0 モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	シリアルバス #7 に接続されている 10 モジュールと設定されている 10 モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の 10 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する 10 モジュールの 24V 電源
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・対応する 10 モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	シリアルバス #8 に接続されている 10 モジュールと設定されている 10 モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの 10 モジュール設定 設定方法の詳細は各 10 モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の 10 モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する 10 モジュールの 24V 電源

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する IO モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
		シリアルバス #9 に接続されている IO モジュールと設定されている IO モジュールの機能が違っています。	9		ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の IO モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する IO モジュールの 24V 電源
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する IO モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
		シリアルバス #10 に接続されている IO モジュールと設定されている IO モジュールの機能が違っています。	10		ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の I/O モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I/O モジュールの 24V 電源
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	シリアルバス #11 に接続されている I/O モジュールと設定されている I/O モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する局番の I/O モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I/O モジュールの 24V 電源
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
				その他		対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	シリアルバス #12 に接続されている I/O モジュールと設定されている I/O モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の I/O モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I/O モジュールの 24V 電源
					I/O モジュール（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
				その他		対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	シリアルバス #13 に接続されている I/O モジュールと設定されている I/O モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスマードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の I/O モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I/O モジュールの 24V 電源

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する IO モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	シリアルバス #14 に接続されている IO モジュールと設定されている IO モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の IO モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・対応する IO モジュールの 24V 電源
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・対応する IO モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	シリアルバス #15 に接続されている IO モジュールと設定されている IO モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 IO モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの IO モジュール設定 設定方法の詳細は各 IO モジュールの説明書を参照してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する局番の I/O モジュールの M II 通信ケーブル ・ (M II 通信最終局の場合) 終端抵抗 ・ 対応する I/O モジュールの 24V 電源
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	1 番目の PCI Express バスに接続されている I/O モジュールと設定されている I/O モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ 各 PCI Express 基板を装着している PCI Express スロット番号 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する I/O モジュールの PCI Express コネクタ
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール (PCI Express 基板)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			17	2 番目の PCI Express バスに接続されている I/O モジュールと設定されている I/O モジュールの機能が違っています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 PCI Express 基板を装着している PCI Express スロット番号 ・メンテナンスマードの I/O モジュール設定 設定方法の詳細は各 I/O モジュールの説明書を参照してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・対応する I/O モジュールの PCI Express コネクタ
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、CMOS.BIN をセーブしてください。 ・対応する I/O モジュール (PCI Express 基板)
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0340	照合エラー (センサ機能)	YRC1000micro は、センサパラメータが正しく設定されていることを起動時にチェックしています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0390	照合エラー (セグメントクロック値)	不正な命令実行周期が設定されています		不正な命令実行周期が設定されています	ソフトウェア (設定異常)	命令実行周期の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0400	パラメータ転送異常	YRC1000micro で ASF30 基板及び CBB01 基板の動作に必要なパラメータは、起動時に ACP31 から転送しています。この転送に失敗すると、本アラームが発生します。	30	ASF30#1 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板のロータリスイッチ設定 (0)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	ASF30#2 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板のロータリスイッチ設定 (1)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	ASF30#3 基板へのパラメータ / ファイナル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番 (SV#3) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (2)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			33	ASF30#4 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#4) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (3)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	ASF30#5 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#5) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (4)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	ASF30#6 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#6) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (5)
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	ASF30#7 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#7) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (6)
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	ASF30#8 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#8) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (7)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	ACP31 基板へのパラメータ / ファイル転送時に異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (0)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					6BB01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0410	モード移行異常	YRC1000micro は制御電源投入から起動完了までに、いくつかの動作モードを切り替えています。 モード切り替えはメイン CPU 基板だけでなく、周辺 CPU 基板でも同時に行う必要があるためモード移行処理として一斉に行われます。 このモード移行が正常に行われなかった場合には、本アラームが発生します。	30	ASF30#1 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (0)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	ASF30#2 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	ASF30#3 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・ メンテナンスモードの制御グループ設定 ・ 対応する局番 (SV#3) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (2)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	ASF30#4 基板の立ち上げシー ケンス処理中にエラーが発生 して、正常にシステムが立ち 上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#4) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (3)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	ASF30#5 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番（SV#5）の ACP31 基板のロータリースイッチ設定（4）
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	ASF30#6 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番（SV#6）の ACP31 基板のロータリースイッチ設定（5）
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	ASF30#7 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番（SV#7）の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (6)
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	ASF30#8 基板の立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの制御グループ設定 ・対応する局番（SV#8）の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (7)
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	1 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#1) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (0)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	2 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#2) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			52	3 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#3) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (2)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			53	4 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#4) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (3)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			54	5 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#5) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (4)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			55	6 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#6) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (5)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			56	7 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#7) の ACP31 基板ロータリースイッチ設定 (6)
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
				8 枚目の ACP31 基板のサーボ CPU で立ち上げシーケンス処理中にエラーが発生して、正常にシステムが立ち上がりませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの制御グループ設定 ・対応する局番 (SV#8) の ACP31 基板のロータリースイッチ設定 (7)

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0500	セグメント処理準備未 完	ロボットを正しく動作させるためには、規定時間以内に動作指令処理を完了させなければなりません。 規定時間以内に動作指令処理が完了しなかった場合には、本アラームが発生します。			ソフトウェア (設定異常)	命令実行周期の設定を確認してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0510	ソフトウェアバージョン不一致	ACP31 基板のプログラムと ASF30 基板あるいはオプション基板のプログラムの組合せに間違いがあります。	20	1 枚目のオプション基板でインターフェースバージョンの違いを検出しました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	2 枚目のオプション基板でインターフェースバージヨンの違いを検出しました。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	ACP31 基板に接続されている ASF30 基板のソフトウェアバージヨンの違いを検出しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、バージョン表示画面で ASF30 基板のバージョンを確認後、当社サービス部門へ御連絡ください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	ACP31 基板でインターフェースバージヨンの違いを検出しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、バージョン表示画面で ACP31 基板のバージョンを確認後、当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0520	最大軸数制限値異常	許容値を超えた軸数が設定されています。	0		ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの制御グループ設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0700	照合エラー (外部入出力割付ファイル)	YRC1000micro は、外部入出力割付ファイルが正しく設定されていることを起動時にチェックしています。このチェックでエラーになると、本アラームが発生します。			ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0710	ラダー初期化異常	ラダープログラムの初期化が行えませんでした。			ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0720	ラダープログラム異常	ラダープログラムのリレー番号の指定に誤りがある場合には、本アラームが発生します。	1	リレー番号の指定に誤りがあります。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	レジスタ番号の指定に誤りがあります。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	不当な命令が入力されています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	出力レジスタが重複して使用されています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	出力リレーが重複して使用されています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	未接続のリレーが存在しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	STR 命令数が許容値を超えています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	AND-STR 命令数が許容値を超えています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	CNT 命令の構文に誤りがあります。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			10	ブロックの先頭がSTR以外で 始まっています。	ソフトウェア（デー タ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初 期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	機械コードがオーバーバしていま す。	ソフトウェア（デー タ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初 期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	最終命令がENDではありません ん。	ソフトウェア（デー タ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初 期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	PART 命令に誤りがあります。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	GOUT 命令に誤りがあります。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	オペランド数が不正です。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	定数値が不正です。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	ステップ容量が許容値を超えています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	演算命令数が許容値を超えています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	CNT 命令、または TMR 命令の構文に誤りがあります。	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	JMP-LABEL 構文に誤りがあります。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	JMP 先ラベルがありません。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0790	メモリバッテリー消耗			ACP31 基板のバッテリーが消耗しています。	ケーブル (異常)	バッテリーフタ BATTERY を開け、ACP31 基板のコネクタにバッテリーが正しく接続されているか確認してください。
					バッテリー (異常)	YRC1000micro 保守要領書「5.1.1.1 バッテリーの交換」に従ってバッテリーの交換を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0800	ファイルバックアップエラー (ACP31SD)	YRC1000micro ではシステム動作に必要なデータの一部を ACP31 基板内の SD カードに保存しています。データが変更されると、新しいデータを SD カードへ書き込みます。この書き込み処理が正常に行えない場合、本アラームが発生します。本アラームは SD カードへのアクセスできないことにより発生するものであるため、アラーム履歴には記録されません。		ACP31 基板の SD カードの管理領域 (FAT) が壊れています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0801	ファイルロードエラー (ACP31SD)	YRC1000micro ではシステム動作に必要なデータの一部を ACP31 基板内の SD カードに保存しています。データが変更されると、新しいデータを SD カードへ書き込みます。この書き込み処理が正常に行えない場合、本アラームが発生します。本アラームは SD カードへのアクセスできないことにより発生するものであるため、アラーム履歴には記録されません。			ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3000	PANELBOX. LOG ファイルが壊れています。	データ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、「メンテナンスモード」－「システム」－「データ再構築」の画面を表示し、データ再構築を実行してください。
					SD カード基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、SD カードを交換してください。SD カード交換後は、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
0802	ファイル I/O エラー (ACP31基板)	YRC1000micro ではシステム動作に必要なデータの一部を ACP31 基板内の SD カードに保存しています。データが変更されると、新しいデータを SD カードへ書き込みます。この書き込み処理が正常に行えない場合、本アラームが発生します。本アラームは SD カードへのアクセスできないことにより発生するものであるため、アラーム履歴には記録されません。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0803	ファイルエラー	新しい YRC1000micro ソフトウェアは、ロボット / モータなどの詳細データを [MECHA_ROM] という別ファイルにて管理しています。このファイルが正しく読み出せない場合、本アラームが発生します。		機種パラメーター mecha.rom のロード時に異常が発生しました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					AIF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0831	カセンサ通信状態異常	カセンサ基板の通信状態異常を検出しました。		サブコード： 1000 +チャネル × 100 +要因 を表します。 要因： 0 送信完了エラー 1 受信タイムアウト 2 break 受信 3 フレーミングエラー 4 バリタイエラー 5 オーバーランエラー 6 受信長エラー 7 STX 制御文字なし 8 ETB 制御文字なし 9 BCC エラー 10 シーケンス番号エラー 11 センサ検出エラー	ハードウェア（動作異常）	(1) 以下の項目を確認してから、電源を再投入してください。 ・通信ケーブルの接続状況 ・接続しているカセンサタイプ (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0900	ウォッチドッグタイマーエラー (ACP31 基板)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。ACP31 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。		ACP31 基板でウォッチドッグタイムアウトを検出しました。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
0910	CPU エラー (ACP30)	ACP30 (MCPU 基板) で想定外の異常を検出しました。		CPU の異常を検出しました。 サブコード 0 ~ 255 : ACP30 が検出した異常種別 1000 ~ : ソフトウェアの内部制御エラー	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
0920					ソフトウェア (動作異常)	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#1)	VRG1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#1 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#1 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#1 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0921	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#2)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#2 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#2 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#2 基板上でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0922	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#3)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。ASF30#3 基板上のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#3 基板上でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#3 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0923	ウォッチドッグタイムエラー (ASF30#4)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#4 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#4 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#4 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0924	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#5)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。ASF30#5 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#5 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#5 基板でウォッチドッグ タイマアウトが発生しまし た。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0925	ウォッチドッグタイマ エラー (ASF30#6)	YRC1000micro では、 ウォッチドッグ機能によ り、異常発生時でも安全に システムを停止します。 ASF30#6 基板のウォッチ ドッグ機能が異常を検出し た場合、本アラームが発生 します。	0	ASF30#6 基板でウォッチドッ グタイマアウトが発生しまし た。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#6 基板上でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0926	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#7)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。ASF30#7 基板上のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#7 基板上でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#7 基板でウォッチドッグ タイマアウトが発生しまし た。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
				その他		対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0927	ウォッチドッグタイマ エラー (ASF30#6)	YRC1000micro では、 ウォッチドッグ機能によ り、異常発生時でも安全に システムを停止します。 ASF30#8 基板のウォッチ ドッグ機能が異常を検出し た場合、本アラームが発生 します。	0	ASF30#8 基板でウォッチドッ グタイマアウトが発生しまし た。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#8 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0940	ウォッチドッグタイムエラー (SV#1)	VRG100micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ACP31#1 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。		ACP31#1 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
0941	ウォッチドッグタイマ エラー (SV#2)	YRC1000micro では、 ウォッチドッグ機能によ り、異常発生時でも安全に システムを停止します。 ACP31#2 基板のウォッチ ドッグ機能が異常を検出し た場合、本アラームが発生 します。		ACP31#2 基板でウォッチドッ グタイムアウトが発生しまし た	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0950	CPU エラー (SV#1)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステム を停止します。 ACP31#1 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。		ACP31#1 基板の CPU 異常を検 出しました	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
0951	CPU エラー (SV#2)	YRC100micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ACP31#2 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。		ACP31#2 基板の CPU 異常を検出しました	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0960	CPU エラー (ASF30#1)	YRC100micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#1 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#1 基板の CPU 異常を検出しました。(GPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#1 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0961	CPU エラー (ASF30#2)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステ ムを停止します。 ASF30#2 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。	0	ASF30#2 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#2 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0962	CPU エラー (ASF30#3)	VRG100micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#3 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#3 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#3 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0963	CPU エラー (ASF30#4)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステム を停止します。 ASF30#4 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。	0	ASF30#4 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#4 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0964	CPU エラー (ASF30#5)	YRC1000micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#5 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#5 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#5 基板の CPU 異常を検出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0965	CPU エラー (ASF30#6)	YRC1000micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#6 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#6 基板の CPU 異常を検出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#6 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0966	CPU エラー (ASF30#7)	YRC1000micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#7 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#7 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ～ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#7 基板の CPU 異常を検出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0967	CPU エラー (ASF30#8)	YRC1000micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#8 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#8 基板の CPU 異常を検出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#8 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0970	CPUエラー (ASF30#1)	VRG1000micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#1 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#1 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#1 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0971	CPU エラー (ASF30#2)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステ ムを停止します。 ASF30#2 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。	0	ASF30#2 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#2 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0972	CPU エラー (ASF30#3)	VRG100micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#3 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#3 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#3 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0973	CPU エラー (ASF30#4)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステ ムを停止します。 ASF30#4 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。	0	ASF30#4 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#4 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0974	CPU エラー (ASF30#5)	YRC1000micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#5 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#5 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#5 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0975	CPU エラー (ASF30#6)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステ ムを停止します。 ASF30#6 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。	0	ASF30#6 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#6 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0976	CPUエラー (ASF30#7)	VRG100micro では、各基板で想定外の処理が発生した場合でも安全にシステムを停止します。 ASF30#7 基板で想定外の異常が発生した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#7 基板のCPU異常を検出しました。(GPU1側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#7 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0977	CPU エラー (ASF30#8)	YRC1000micro では、各基 板で想定外の処理が発生し た場合でも安全にシステ ムを停止します。 ASF30#8 基板で想定外の異 常が発生した場合、本ア ラームが発生します。	0	ASF30#8 基板の CPU 異常を検 出しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	ASF30#8 基板のCPU異常を検出しました。(GPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0980	ウォッチドッグタイマーエラー (ASF30#1)	VR1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#1 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#1 基板でウォッチドッグタイマーアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#1 基板上でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
0981	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#2)	VR1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#2 基板上のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#2 基板上でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#2 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0982	ウォッチドッグタイムエラー (ASF30#2)	VR1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#3 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#3 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#3 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0983	ウォッチドッグタイマー (ASF30#4)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。ASF30#4 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#4 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#4 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0984	ウォッチドッグタイムエラー (ASF30#5)	VR1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#5 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#5 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#5 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0985	ウォッチドッグタイマエラー (ASF30#6)	VR100micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#6 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#6 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#6 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0986	ウォッチドッグタイムエラー (ASF30#7)	VRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#7 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#7 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#7 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0987	ウォッチドッグタイムエラー (ASF30#8)	YRC1000micro では、ウォッチドッグ機能により、異常発生時でも安全にシステムを停止します。 ASF30#8 基板のウォッチドッグ機能が異常を検出した場合、本アラームが発生します。	0	ASF30#8 基板でウォッチドッグタイムアウトが発生しました。(CPU1 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ASF30#8 基板でウォッチドッグタイマアウトが発生しました。(CPU2 側)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
0990	システムエラー (ACP31)	ACP30 基板や ACP31 基板のハード異常を検出した場合、本アラームが発生します。	1	制御電源投入後、正常に起動する前に制御電源 OFF 信号であるパワーロスト信号を検出しました	操作 (異常)	プログラミンゲンダントにオンライン画面が表示された後に制御電源を OFF してください

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ACP30 基板が制御電源投入後、正常に起動する前に ACP31 基板のウォッチドックタイムアウトを検出しました。	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	ACP30 基板が制御電源投入後、正常に起動する前に ACP31 基板のサーボインターフェース初期化異常を検出しました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ACP30 基板が制御電源投入後、正常に起動する前に ACP31 基板の I/O インターフェース初期化異常を検出しました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (0000 ~ 0999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			5	IO 処理の処理時間異常	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	SV 通信の処理時間異常	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（0000 ～ 0999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			7	AC入力電源が一定電圧以下になったことを検出しました。	PS01 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1000	ROM エラー（ACP30）	ACP30（メイン CPU 基板）の ROM でサムチェックエラーが発生しました。			ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1001	ROM エラー（ACP31）	ACP31 基板の ROM 内のデータが不正だった場合に発生します。	11	EEPROM でサムチェックエラーが発生しました。（下 1 桁は、アラーム発生の物理軸を表します）	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	EEPROM でサムチェックエラーが発生しました。（下 1 桁は、アラーム発生の物理軸を表します）	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	EEPROM でサムチェックエラーが発生しました。（下 1 桁は、アラーム発生の物理軸を表します）	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			14	EEPROMでサムチェックエラーが発生しました。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	EEPROMでサムチェックエラーが発生しました。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	EEPROMでサムチェックエラーが発生しました。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	EEPROMでサムチェックエラーが発生しました。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	EEPROMでサムチェックエラーが発生しました。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			20	書き込み許可コマンドを書き込んだ後の SRDY 信号がレディとなりませんでした。(EEPROM 書込許可異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	書き込み禁止コマンドを書き込んだ後の SRDY 信号がレディとなりませんでした。(EEPROM 書込禁止異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	イレースコマンドを書き込んだ後の SRDY 信号がレディとなりませんでした。(EEPROM イレース異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	クリアコマンドを書き込んだ後の SRDY 信号がレディとなりませんでした。(EEPROM クリア異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	データ書き込みを行った後の SRDY 信号がレディとなりませんでした。(EEPROM 書込異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			25	データ読み込みを行った後のSRDY 信号がレディとなりませんでした。(EEPROM 読み異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	書き込みデータがベリファイング となりました。(EEPROM ベリファイ異常)	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1020	MotoPlus (アプリケーションロードエラー)	MotoPlus アプリケーションのメモリへのロードに失敗しました。	1	コントローラの SD カードに存在するアプリケーションファイル " * .OUT " 数が規定値をオーバーしています。	ソフトウェア (設定異常)	アプリケーションファイル " * .OUT " 数を規定値以内にしてください (不要なファイルをメンテナンスマードの MotoPlus メニューから削除してください)。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	メモリ不足です。ロード時にシステムメモリ残量が 2MByte 以下と規定量を満たしていません。	ソフトウェア (動作異常)	現在のシステム構成、及び使用しているオプション機能の組み合わせでは、MotoPlus アプリケーションを動作させるのに必要なコントローラのメモリが不足しています。アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	MotoPlus 用のアプリケーションフォルダ /APPLICATION がコントローラの SD カードに見つかりません。	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4	MotoPlus アプリケーションの オブジェクトファイルのオー ブに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	アプリケーションのオブジェクトファイル名が長すぎないか、ファイル名 に不正な文字列が含まれていないか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	アプリケーションに MotoPlusAPI ライブラリ、ま たは使用可能な標準関数ライ ブラリに含まれないシンボル が含まれています。	ソフトウェア (設定異常)	アプリケーションプログラム内にシステム側で提供していない未定義関 数、定数等のシンボルが含まれていないか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ロード失敗（その他） MotoPlus アプリケーションが 使用するメモリ（プログラム エリア+スタティック変数エ リア）が規定値の 2MByte を 超えているためアプリケー ションをロードできません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) MotoPlus アプリケーションプログラムでのスタティック変数の定義に 間違いがないかどうか確認ください。 (2) 規定値以内に収まるように MotoPlus アプリケーションプログラムを見 直してください。 (3) オブジェクトファイルが MotoPlusIDE で正しく作成されたものが確認 してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	ロード時に MotoPlusAPI ライ ブラリのためのシステムメモ リ残が不足しているため API ライブラリ初期化に失敗しま した。	ソフトウェア (動作異常)	現在のシステム構成、及び使用しているオプション機能の組み合わせでは、 MotoPlus アプリケーションを動作させるのに必要なコンローラのメモリ が不足しています。アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発 生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	アプリケーションにユーザ ルールタスク「mpUsrRoot()」 がありません。	ソフトウェア (設定異常)	アプリケーションプログラムに mpUsrRoot() が記述されているか確認して ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	ユーザルータタスクの生成に失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	現在のシステム構成、及び使用しているオプション機能の組み合わせでは、MotoPlus アプリケーションを動作させるのに必要なコントローラのメモリが不足しています。アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	MotoPlus 用の RAM-Disk の生成に失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	現在のシステム構成、及び使用しているオプション機能の組み合わせでは、MotoPlus アプリケーションを動作させるのに必要なコントローラのメモリが不足しています。アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	同一名称のアプリケーションが2つ以上存在しています。	ソフトウェア（設定異常）	同一名称のアプリケーションを削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1030	メモリエラー（パラメータファイル）	パラメータのトータルチェックでエラーを検出した場合、発生するアラームです。	0	RCD, RCxG パラメータエラー	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスマードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			1	ROxG パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	SVD, SVxG パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	SVMxG パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4	S1CxG, S2C, S3C, S4Cパラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	S1D, S2D, S3D, S4Dパラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	C10パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			7	FD パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	A1P, A2P, ..., A8P パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	RS パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			10	S1E, S2E, ..., S8E パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	SVCxB パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	AMCxB パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			13	SVPxG パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	MFxG パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	SVSxB パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			16	RExG パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	FMSxB パラメータエラー	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当パラメータファイルを初期化した後、バックアップしていたパラメータファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1031	メモリエラー (動作指令部 1)	動作指令部が使用するファイルに、データ異常が検出されました。	0	「GETFILE」命令、「SETFILE」命令実行対象ファイル	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	原点位置合わせファイル	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ツールファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ユーザ座標ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ロボット間キャリブレーションファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ツールキャリブレーションファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ウィービング振幅特性ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	原点位置補正データファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただきください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	コンベヤキャリブレーションファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただきください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	アーム、ツール干渉防止ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただきください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	ウィーピングファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただきください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			27	起動修正条件ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただきください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	センサ監視条件ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただいたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	コンベヤ特性ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただいたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	サーボフロート条件ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただいたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			42	アンティディンション0T#出力ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただいたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			43	アンティディンション0G#出力ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただいたデータをロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			44	ハンドリング条件ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	切断形状設定ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	リニアサーボフポート条件ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	マクロ定義ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			53	ジョブ登録テーブル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていただき。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			64	コンベヤ特性補助ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			67	パレタイズ条件ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			69	マスタリング登録位置	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			91	サーボクランプ特性ファイル	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1033	メモリエラー（規範データファイル）	規範データファイルのデータが壊れています。		サブコード：条件ファイル番号	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1034	メモリエラー (カ条件ファイル)	カ条件ファイルのデータが壊れています。		サブコード：条件ファイル番号	ソフトウェア (データ異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。
1050	セットアップ処理エラー (システム部)	電源投入時、システム部ソフトは動作指令部ソフトを監視しています。この動作指令部ソフトウェアがセットアップ完了できない場合に発生するアラームです。AL-1051 セットアップ処理エラー (動作指令部) が併発します。 (AL-1051 を参照してください) なお、本状態では正常起動していないため、盤内温度異常や盤内ファンの異常を示すエラー / メッセージを併発することがあります。	1	動作指令部セットアップが未完了です。	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	オンラインエラーが発生しています。	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1051	セットアップ処理エラー（動作指令部）	電源投入時、動作指令部のセットアップ処理が正常に完了できませんでした。	1	サーボ制御部が正常に立ち上がらない場合に発生	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	前回電源 OFF 時の位置をサーボ制御部に転送できない場合に発生	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	サーボ制御部が前回電源 OFF 時の位置を受信できない場合に発生	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	装着 (PICK) 軸の PG 電源 ON をサーボ制御部へ要求できない場合に発生	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	サーボ制御部が装着 (PICK) 軸の PG 電源を ON できない場 合に発生	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	フィードバックパルス作成を サーボ制御部へ要求できない 場合に発生	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	サーボ制御部がフィードバッ クパルスを作成できない場合 に発生	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	演算部の初期化を要求できな い場合に発生	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	演算部を初期化できない場合 に発生	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	現在値の作成を要求できない 場合に発生	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	現在値を作成できない場合に 発生	ACP30 基板 (異常)	(1) 電源再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1100	システムエラー	システムに未登録のアラームが発生しました。		サブコード C, B, F : 未登録のアラーム のサブコード	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					RAM ソフトウェア (データ異常)	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1101	システムエラー (マシンメモカニズム部)	システム部の制御チェックで異常が発生しました。		サブコード 0 ~ 19 : ソフトウェアの内部制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1102	システムエラー (マシンアプリケーション部)	システム部の制御チェックで異常が発生しました。		サブコード 0 ~ 16383 : ソフトウェアの内部制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1103	システムエラー (イベント)	システム部のイベントデータ制御チェックで異常が発生しました。		サブコード 1 ~ 8 : ソフトウェアの内部制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1104	システムエラー (入出力部)	システム部の入出力制御チェックで異常が発生しました。		サブコード 1000.0000 : I/O モジュール設定不良	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) 現象が再発する場合は、メンテナンスモードで I/O モジュールを再設定してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1105	システムエラー（サーボ）	ACP31 基板の制御チェックで異常が発生しました。	0	モーション部からのコマンドに対応する処理がありません。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	モーション部との通信周期が不正です。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	アラーム発生中の軸に対して処理要求が行われました。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	対象ロボットは、リニアサーボロボット、またはガンたわみ補正に対応できません。	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	リニアサーボロボット、またはガンたわみ補正実行中にロボット（B 軸）が特異点を通りました。	ソフトウェア （設定異常）	リニアサーボロボット、またはガンたわみ補正実行中にロボット（B 軸）が特異点を通らないようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			38	リニアサーボフロート、またはガンたわみ補正実行中に、手首軸の補正角度が許容値をオーバーしました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームが発生する教示点位置を修正してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	アラーム番号が不正です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			49	サーボフロート実行中にパラメータが変更されました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			70	2 次側タクトによる外部軸個別制御に ASF30 基板が対応していません。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	DIN 信号拡張機能が無効ですが、DIN 信号 5 を使用しています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			81	DIN 信号拡張機能が無効ですが、DIN 信号 6 を使用しています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			82	DIN 信号拡張機能が有効ですが、AXIN 信号 1 を使用しています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			83	DIN 信号拡張機能が有効ですが、AXIN 信号 2 を使用しています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			90	CPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED (「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」) のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			91	CPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED (「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」) のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			92	CPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED (「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」) のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			93	CPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED (「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」) のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			94	CPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					CPS01KA ユニット （異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			95	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット （異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			96	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット （異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			97	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット （異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			98	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット （異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			99	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					QPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED (「+12V」 「+24V」 「FAN」 「OHT」) のいずれかが点灯している場合は、QPS01KA ユニットを交換してください。
			100	汎用 12ms 処理プロセスで実行されるタイミミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	SV_M データサブプロセスで実行されるタイミミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	汎用 2ms 処理プロセスで実行されるタイミミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	汎用 4ms 処理プロセスで実行されるタイミミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	ダイナミクス演算処理プロセスで実行されるタイミミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	ダイナミクス補償処理プログラムで実行されるタイミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			108	MCPU 送受信処理プロセスで実行されるタイミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			109	SV_M データプロセスで実行されるタイミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			110	汎用 3 クロックプロセスで実行されるタイミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			112	汎用 _OPT1 処理プロセスで実行されるタイミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			113	汎用_OPT2 処理プロセスで実行されるタイミングではないのに実行されました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			120	汎用 12ms 処理プロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			121	SV_M データサブプロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			123	汎用 2ms 処理プロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			124	汎用 4ms 処理プロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			125	ダイナミクス演算プロセス [1] がスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			126	ダイナミクス補償プロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			128	ダイナミクス演算プロセス [2] がスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			129	MCPU 送受信プロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			130	SV_M データプロセスがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わりませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			131	汎用 3 クロックプロセッサがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わっていませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			132	汎用 _OPT1 プロセッサがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わっていませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			133	汎用 _OPT2 プロセッサがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わっていませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			151	平均化時間が偶数ではありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			160	マイクログラムとのインターフェースがスケジューリングテーブルで設定した時間内で終わっていませんでした。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			170	衝突検出各軸設定コマンドの各軸レベルデータが存在しますが、MF xG162 パラメータが無効です。	ソフトウェア (設定異常)	パラメータ設定値を確認してください。 MF xG162 ≠ 1 となっている場合は、MF xG162=1 と設定してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			200	プレイモード移行後にノッチフィルタが有効になりました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			270	QPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					QPS01KA ユニット（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、QPS01KA ユニットを交換してください。
			271	QPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					QPS01KA ユニット（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、QPS01KA ユニットを交換してください。
			272	QPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					QPS01KA ユニット（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、QPS01KA ユニットを交換してください。
			273	QPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					QPS01KA ユニット（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED（「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」）のいずれかが点灯している場合は、QPS01KA ユニットを交換してください。
			274	QPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED(「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」)のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			275	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED(「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」)のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			276	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED(「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」)のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			277	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED(「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」)のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			278	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					CPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED(「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」)のいずれかが点灯している場合は、CPS01KA ユニットを交換してください。
			279	CPS01 基板の電圧値の異常を 検出しました。	地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					QPS01KA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QPS01KA ユニットの LED を確認してください。赤色 LED (「+12V」「+24V」「FAN」「OHT」) のいずれかが点灯している場合は、QPS01KA ユニットを交換してください。
			303	ジグロポットたわみ補正でベーストルクと目標トルクの差が閾値より大きくなりました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			304	ベースブロックを解除するべき時にベースブロック ON 信号を出力しています。	AQP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			305	ベースブロックを ON にするべき時にベースブロック解除信号を出力しています。	AQP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			306	ブレーキライン地絡判定実行軸指定フラグが前回判定時にオフされています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			700	ペンダントオシロスコープ機能のデータで不整合が発生しました。(測定開始時)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットし、測定を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、電源を再投入し、測定を実行してください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			701	ペンダントオシロスコープ機能のデータで不整合が発生しました。(測定中)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットし、測定を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、電源を再投入し、測定を実行してください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ～ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			1000	SVD パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1001	SV パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1002	SVM パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1003	SVP パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1004	AMC パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1005	MFG パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1006	MFA パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1007	SVC パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1008	SE パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1009	SVC パラメータのチェック項目数が一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2100	動作しているソフトがターゲットとする基板で使用されていません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2200	試験パターン通知コマンドを受信することができません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2500	UL077 が地絡信号を認識しているが、コンバータから地絡が通知されません。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4001	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4002	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4003	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4004	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4005	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4006	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4007	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4008	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4009	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4010	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4011	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4012	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4013	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4014	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4015	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4016	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4017	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4018	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4019	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4020	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4021	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4022	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4023	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4024	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4025	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4026	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4027	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4028	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4029	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4030	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4031	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4032	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4033	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4034	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4035	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4036	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4037	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4038	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4039	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4040	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4041	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4042	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4043	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4044	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4045	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4046	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4047	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4048	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4049	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4050	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4051	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4052	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4053	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4054	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4055	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4056	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4057	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4058	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4059	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4060	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4061	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4062	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4063	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4064	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4065	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4066	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4067	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4068	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4069	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4070	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4071	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4072	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4073	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4074	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4075	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4076	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4077	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4078	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4079	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4080	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4081	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4082	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4083	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4084	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4085	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4086	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4087	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4088	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4089	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4090	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4091	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4092	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4093	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4094	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4095	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4096	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4097	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4098	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4099	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4100	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4101	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4102	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4103	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4104	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4105	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4106	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4107	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4108	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4109	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4110	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4111	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4112	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4113	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4114	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4115	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4116	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4117	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4118	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4119	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4120	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4121	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4122	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4123	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4124	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4125	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4126	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4127	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4128	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4129	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4130	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4131	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4132	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4133	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4134	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4135	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4136	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4137	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4138	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4139	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4140	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4141	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4142	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。（下3桁は、コマンドコードを表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4143	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4144	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4145	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4146	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4147	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4148	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4149	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4150	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4151	モーションコマンド実行が一定時間内に終わっていませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4152	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4153	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4154	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4155	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4156	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4157	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4158	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4159	モーションコマンド実行が一定時間内に終わりにませんでした。(下3桁は、コマンドコードを表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4500	大容量アンブレが指定されているのに使用する基板が大容量ではない	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4501	受信したアラームコードが不正だった	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			4600	外部メカブレレーキ番号として指定された軸は既に使用中だった	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6036	AIP36 設定値が許容値を超えています。	ソフトウェア (設定異常)	AIP36 に設定された値が許容値を超えています。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6092	AIP92 設定値が許容値を超えています。	ソフトウェア (設定異常)	AIP92 に設定された値が許容値を超えています。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7201	補間周期が設定値より短くなっています。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7202	補間周期が設定値より短くなっています。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7203	補間周期が設定値より短くなっています。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7204	補間周期が設定値より短くなっています。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7205	補間周期が設定値より短くなっています。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7206	補間周期が設定値より短くなっています。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			7207	補間周期が設定値より短く なっています。（下1桁は、 アラーム発生の物理軸を表し ます）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7208	補間周期が設定値より短く なっています。（下1桁は、 アラーム発生の物理軸を表し ます）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7209	補間周期が設定値より短く なっています。（下1桁は、 アラーム発生の物理軸を表し ます）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7401	カテ1用バッファ関連エリア 初期化が完了していません。 （下1桁は、アラーム発生の 物理軸を表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7402	カテ1用バッファ関連エリア 初期化が完了していません。 （下1桁は、アラーム発生の 物理軸を表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7403	カテ1用バッファ関連エリア 初期化が完了していません。 （下1桁は、アラーム発生の 物理軸を表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7404	カテ1用バッファ関連エリア 初期化が完了していません。 （下1桁は、アラーム発生の 物理軸を表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7405	カテ1用バッファ関連エリア 初期化が完了していません。 （下1桁は、アラーム発生の 物理軸を表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7406	カテ1用バッファ関連エリア 初期化が完了していません。 （下1桁は、アラーム発生の 物理軸を表します）	ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			7407	カテ1用バッファ関連エリア初期化が完了していません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7408	カテ1用バッファ関連エリア初期化が完了していません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7409	カテ1用バッファ関連エリア初期化が完了していません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7500	NSRCH 命令のダイレクトイン番号設定異常	ソフトウェア (設定異常)	NSRCH 命令において、3 個以上のダイレクトイン番号が同時に指定されています。NSRCH 命令のダイレクトイン番号設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8300	モータの設定値が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9000	ACP31 基板 CPU と ASF30 基板 CPU との 2 ポート RAM インターフェースのサイズが一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9001	アラームコードが未登録です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9006	MDT エラーを検出して一定時間経過しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9007	MDT エラーを検出して一定時間経過しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9010	変数定義サイズが異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			9011	変数定義サイズが異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9012	変数定義サイズが異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9021	共通パラメータ書き込みがタイムアウトしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9022	JL086 軸別パラメータ書き込みがタイムアウトしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9023	軸別パラメータ書き込みがタイムアウトしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9024	軸別パラメータ (電流部) 書き込みがタイムアウトしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9025	マルチドロップパラメータ書き込みがタイムアウトしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9034	PG 電源オン時の初期位置作成でエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9037	エンコーダ接続軸番号が未設定です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9038	PR モード新 P1 形式アクセスが設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9040	ASF30 基板とのインターフェースでエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9050	相手側コアからの通信 WDG. が異常です。(コア 0)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			9051	相手側コアからの通信 WDG. が異常です。(コア1)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9052	相手側コアからの REQ フラグが異常です。(コア1)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9060	PV からのコマンドコードが一致しません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9070	ホスト側でハードウオッチドックエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9071	PV 側でハードウオッチドックエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9100	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9101	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9102	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9103	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9104	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9105	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9106	PC1 インターフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ～ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			9107	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9108	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9109	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9110	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9111	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9112	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9113	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9114	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9115	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9116	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9117	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9118	PCI インターフェース情報に エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			9119	PCI インタフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9130	PCI インタフェース情報にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9140	STO 診断部の RAM/ROM 異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1200	盤内温度異常	制御盤内の CPS01AA ユニットの内部の温度センサが作動し、温度異常を検出しました。			制御盤 (温度上昇)	CPS 電源ユニット表面の LED (OHT) 点灯時、制御盤内を冷却後、電源を再投入してください。
					CPS01AA ユニット (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1220	LAN 通信パラメータ異常	Ethernet 機能で使用するパラメータに異常があります。	1	Ethernet 機能で使用する IP アドレスが正しく設定されていません。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの LAN インタフェースの IP アドレス設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	Ethernet 機能で使用するサブネットマスクが正しく設定されていません。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの LAN インタフェースのサブネットマスクの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	Ethernet 機能で使用するデフォルトゲートウェイが正しく設定されていません。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの LAN インタフェースのデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	Ethernet 機能で使用するホスト（相手）アドレスが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースのサーバ（ホスト PC）の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	Ethernet 機能で使用するスタティックルータが正しく設定されていません。（LAN インタフェース）	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースのスタティックルータ設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	Ethernet 機能の SNMP で使用される動作パラメータが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの SNMP 設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	Ethernet 機能の SNMP で使用される SNMP サーバの IP アドレスが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの SNMP 設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	Ethernet 機能の SNMP で使用される SNMP サーバのホスト名が正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの SNMP 設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	Ethernet 機能の SNMP で使用される DHCP のパラメータが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの SNMP 設定を確認してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			70	Ethernet 機能で使用するホスト名が正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースのホスト名を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			71	Ethernet 機能の DNS で使用される DNS サーバの IP アドレスが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの DNS 設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			73	Ethernet 機能の DNS、ドメインで使用する動作パラメータが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの DNS、ドメイン設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			74	Ethernet 機能の DNS、ドメインで使用する DHCP のパラメータが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースの DNS、ドメイン設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			75	Ethernet 機能で使用するドメインが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの LAN インタフェースのドメイン名を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1221	イーサネット初期化異常	Ethernet 機能の初期化時に異常が発生しました。	1	Ethernet 機能のデバイス初期化処理において異常が発生しました。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	Ethernet 機能の IP アドレス設定処理において異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスマードの LAN インタフェースの IP アドレス設定を確認してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	Ethernet 機能のサブネットマスク設定処理において異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスマードの LAN インタフェースのサブネットマスクの設定を確認してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	Ethernet 機能のデフォルトゲートウェイ設定処理において異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスマードの LAN インタフェースのデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	Ethernet 機能のホスト名設定処理において異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの LAN インタフェースのサーバ (ホスト PC) の設定を確認してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	Ethernet 機能の MAC アドレス取得処理において異常が発生しました。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	ネットワーク内の他の機器との IP アドレスの重複を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの LAN インタフェースの IP アドレス設定 ・同じネットワーク内に存在する機器の IP アドレス設定
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	ネットワーク内の他の機器との IP アドレスの重複を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスモードの LAN インタフェースの IP アドレス設定 ・同じネットワーク内に存在する機器の IP アドレス設定

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	LAN インタフェースが無効の 状態で、イーサネット機能が 有効になっています。	ソフトウェア (動作異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの LAN インタフェース設定
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	Ethernet 機能の Web サーバタ スク生成処理において異常が 発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	Ethernet 機能の FTP サーバタ スク生成処理において異常が 発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	Ethernet 機能の FIP クライア ントタスク生成処理において 異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			30	Ethernet 機能のアクセス排他 用のセマフォ生成処理におい て異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	Ethernet 機能の Web サーバタ スク管理 ID 取得処理におい て異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	Ethernet 機能の FTP サーバタ スク管理 ID 取得処理におい て異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			59	Ethernet 機能の DHCP 取得項 目設定処理において異常が発 生しました。(LAN インタ フェース)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			60	Ethernet 機能の DHCP 初期化 処理において異常が発生しま した。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			61	Ethernet 機能の DHCP インターフェースに異常が発生しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			62	Ethernet 機能の DHCP においてサーバからの情報取得処理が規定時間内に完了できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			63	Ethernet 機能の DHCP においてサーバから取得した情報に不正なものがありません。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			64	Ethernet 機能の DHCP でサブネットマスク取得処理において異常が発生しました。（LAN インタフェース）	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			65	Ethernet 機能の DHCP で DNS サーバアドレス取得処理にお いて異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			66	Ethernet 機能の DHCP で Ethernet 機能 DNS ドメイン取 得処理において異常が発生し ました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			67	Ethernet 機能の DHCP で SNMP サーバアドレス取得処理にお いて異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			68	Ethernet 機能の DHCP で IP アドレス取得処理において異常が発生しました。（LAN インタフェース）	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			69	Ethernet 機能の DHCP インタフェース構造体マップिंग処理において異常が発生しました。（LAN インタフェース）	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			70	Ethernet 機能の DNS リゾルバ初期化処理において異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ ドメイン名 ・ DNS 関連の設定 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			71	Ethernet 機能の DNS リゾルバ設定異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ドメイン名 ・DNS 関連の設定 ・DHCP サーバの動作 ・ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			72	Ethernet 機能の DNS リゾルバ設定においてパラメータ設定異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ドメイン名 ・DNS 関連の設定 ・DHCP サーバの動作 ・ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			73	Ethernet 機能の DNS リゾルバ設定においてモード異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ドメイン名 ・DNS 関連の設定 ・DHCP サーバの動作 ・ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	Ethernet 機能の基本ライブラリ初期化処理において異常が発生しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			81	Ethernet 機能の基本ライブラリ以外の初期化処理において異常が発生しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	Ethernet 機能の DHCP において IP アドレスの取得処理で異常が発生しました。(LAN イタフェース)	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			240	Ethernet 機能 Telnet (オンボード用) の起動処理において異常が発生しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			241	Ethernet 機能 Telnet (拡張用) の起動処理において異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1222	IP アドレス取得失敗 (DHCP)	Ethernet 機能の DHCP において取得した IP アドレスが有効なものではありませんでした。		DHCP で IP アドレスを取得することができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1248	IOSPDCTRL 設定異常	IOSPDCTRL 設定が異常です。		9 台以上の IOSPDCTRL が設定されています。 サブコード: IOSPDCTRL の設定台数	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードで IOSPDCTRL の設定台数を 8 台以下にしてください。 電源再投入後もアラームが再発する場合、CMOS.BIN をセーブし当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1300	サーボ CPU 同期異常	ACP30 基板と ACP31 基板でシリアル通信を行っていません。このとき、ACP31 基板でサーボ CPU タイマと通信が正常に行われますが、このタイミングがずれた場合にアラームが発生します。			ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1301	通信エラー（サーボ）	ACP30 基板と ACP31 基板間の通信が異常です。	0	通信ステータス異常	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					CPS01 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ウォッチドッグ異常	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					CPS01 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	通信ステータス異常	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					CPS01 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	データ整合性異常	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					CPS01 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1303	サーボ演算エラー	ACP31 基板での制御演算処理またはパラメータ演算処理において異常が発生しました。 入力パラメータ（ツールファイル）より計算された制御関連パラメータが、規定の範囲外だった時に発生します。		データ [X _ _ _ _ _] は発生プロセス 10000 : オブザーバ制御 20000 : 高精度軌跡制御 30000 : ダイナミクス 40000 : 外乱オブザーバ制御 50000 : 新型 OBS 制御 データ [_ YYY _] はアラーム内容 データ [_ _ _ _ _ Z] は物理軸番号	ツール（設定異常）	ツールファイル設定を見直してください。（質量、重心位置の単位、+ の確認）
					過負荷（モータ）	ロボットに大きな負荷がかかっています。ツール、ワーク及び運転条件の見直しを行ってください。
					ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1306	アンブタイプミスマッチ	制御電源投入時に ACP31 基板でサーボバックの電流アンブ容量をチェックしています。設定値と実装されているアンブの容量に相違がある場合、アラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・基板上に記載されている型式により、交換前と交換後のアンブの容量を確認してください。 ・外部軸装着時にはコンフィグレーション時に選択したアンブと実際に装着されているアンブが一致している事を確認してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンブ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1307	エンコーダタイブミス マッチ	制御電源投入時に ACP31 基板上で各軸モータに取り付けられているエンコーダタイブをチェックしています。設定値と実装されているエンコーダに相違がある場合、アラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・交換前と交換後のモータの型式を確認してください。 ・外部軸装着時にはコンフィグレーション時に選択したモータと実際に装着されているモータが一致している事を確認してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1308	コンバータタイブミス マッチ	制御電源投入時にコンバータのタイブをチェックしています。設定値と実装されているコンバータタイブに相違がある場合、アラームが発生します。		サブコード：アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・基板上に記載されている型式により交換前と交換後のコンバータの型式を確認してください。 ・外部軸装着時にはコンフィグレーション時に選択したコンバータと実際に装着されているコンバータが一致している事を確認してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ～ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1309	ハード異常 (コンバー タ)	コンバータのハード異常で す。		サブコード: アラームが発生 したコンバータ物理番号を表 します。	コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1310	充電異常 (コンバータ)	コンバータの充電異常で す。		サブコード: アラームが発生 したコンバータ物理番号を表 します。	コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					一次電源 (電圧低下)	一次電源に電圧低下等がないことを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1311	A/D 検出異常 (コン バータ)	コンバータの A/D 検出異常 です。		サブコード: アラームが発生 したコンバータ物理番号を表 します。	コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1312	ID 異常 (コンバータ)	コンバータの ID 異常で す。 コンバータ基板でコンバー タの内部をチェックしてい ます。内部状態に異常があ ればアラームが発生しま す。		サブコード: アラームが発生 したコンバータ物理番号を表 します。	コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1325	通信エラー（エンコーダ）	コントローラとエンコーダ間でシリアル通信を行っています。この通信が確立しない場合にアラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1326	エンコーダアブソ異常	制御電源投入時にエンコーダデータをチェックしています。エンコーダデータに異常がある場合にアラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1327	エンコーダスピード異常	制御電源投入時にエンコーダデータをチェックしていません。制御電源投入中に、エンコーダが回転（400rpm以上）しています。（例えば、対象軸が自由落下しています。）		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					モータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1328	エンコーダ異常	コントローラとエンコーダ間でシリアル通信を行っていません。エンコーダの内部データに異常がある場合にアラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1329	エンコーダコマンド実行異常	コントローラとエンコーダ間でシリアル通信を行っています。エンコーダコマンドに対する動作に異常がある場合にアラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1332	ポジションエラー	モータ 1 回転の発生パルス数が規定のパルス数になっています。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					外部影響 (ノイズ)	下記の設定を確認してください。 ・ロボット本体の接地状態を確認してください。 ・モータパワー線にフェラライトコアの取付を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1333	ポジションエラー (シリアルエンコーダ)	モータ 1 回転の発生パルス数が規定のパルス数になっています。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					外部影響 (ノイズ)	下記の設定を確認してください。 ・ロボット本体の接地状態を確認してください。 ・モータパワー線にフェライトコアの取付を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1335	エンコーダリセット未 完	エンコーダバックアップ異常のリセットをエンコーダに要求しましたが、リセットが完了しませんでした。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	バッテリー (異常)	エンコーダバッテリーを交換してください。
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1343	通信エラー (コンバータ)	ACP31 基板とコンバータ間でシリアル通信が行っていません。このシリアル通信が異常となった場合にアラームが発生します。	101	通信ステータス異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	コマンドタイムアウト (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	送信バッファ FULL (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			104	CRC-16 異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	エラーコード受信 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	受信コマンド異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			201	通信ステータス異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			202	コマンドタイムアウト (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			203	送信バッファ FULL（最上位桁 は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			204	ORC-16 異常（最上位桁は、物 理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			205	エラーコード受信（最上位桁 は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			206	受信コマンド異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			301	通信ステータス異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			302	コマンドタイムアウト (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			303	送信バッファ FULL (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			304	CRC-16 異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			305	エラーコード受信 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			306	受信コマンド異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			401	通信ステータス異常 (最上位 桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			402	コマンドタイムアウト (最上 位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			403	送信バッファ FULL (最上位桁 は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			404	CRC-16 異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブルブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			405	エラーコード受信 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブルブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			406	受信コマンド異常（最上位桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			501	通信ステータス異常（最上位桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			502	コマンドタイムアウト（最上位桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			503	送信バッファ FULL (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			504	ORC-16 異常 (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			505	エラーコード受信（最上位桁 は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			506	受信コマンド異常（最上位桁 は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			601	通信ステータス異常（最上位 桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			602	コマンドタイムアウト (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			603	送信バッファ FULL (最上位桁は、物理コンバータ番号)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			604	CRC-16 異常（最上位桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			605	エラーコード受信（最上位桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			606	受信コマンド異常（最上位桁は、物理コンバータ番号）	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1349	パワーロスト検出 (ACP31 基板)	パワーロスト信号を検出しました。			一次電源 (電圧低下)	一次電源に電圧低下等がないことを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1352	エンコーダ補正ミス	エンコーダからの位置情報に基づき制御を行っていません。ある制御周期で通信不良が発生した場合、前回位置データに基づき制御します。この時、補正データをチェックし、規定値を越えた場合にアラームが発生します。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1355	エンコーダ多回転量範囲異常	制御電源投入時にエンコーダの多回転量をチェックしています。多回転量の最大値パラメータが正常でない場合にアラームが発生します。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1356	無効軸指定エラー	グループ切り離し機能で無効なグループに指定されているのにそのグループの軸に対して処理要求が行われました。			ソフトウェア（設定異常）	(1) ジョブの設定を確認してください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1365	地絡	コンバータに接続されているモータのパワー線の、いずれが地絡している場合に発生するアラームです。 （共通のコンバータにて駆動される軸の内の1軸で発生した場合でも、そのコンバータで駆動される全軸について表示されます）		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記のケーブルを確認してください。 アラーム履歴画面にて地絡発生軸を確認してください。ロボット軸と外部軸でコンバータが共通となっている場合には、ロボット軸ではなく外部軸で地絡が発生している可能性も考えられます。（水濡れの可能性も考えられます） ① 外部軸機内ケーブル（パワー線） ② 走行軸ケーブルベア内（パワー線） ③ 給電ケーブル（ロボット軸、外部軸）（パワー線） ④ ロボット機内ケーブル（ロボット軸、外部軸）（パワー線）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					回生抵抗器 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					GND 配線 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、一次電源と GND の電圧を確認してください。 RST それぞれに 100V 以上のばらつきがある場合、GND の見直しを行ってください。
					モータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					アンプ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1367	過電圧 (コンバータ)	コンバータからサーボパックへ供給される直流電源電圧が規定電圧 (420V) を超えました。モータ減速時の回生エネルギーが大きいサーボパックの回生回路で処理できない場合に発生するアラームです。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (設定異常)	ツール、ワークの質量の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					一次電源 (異常)	ブレーカの1次電圧を規定電圧 200V(+10%~15%) にしてください。
					回生抵抗器 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1368	回生異常 (コンバータ)	コンバータの回生抵抗が断線や短絡した時に発生するアラームです。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					回生抵抗器 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (過負荷)	許容範囲以上の負荷を使用していないことを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1369	入力電源過電圧 (コンバータ)	入力電圧を監視しています。入力電圧が265Vを越えた場合にアラームが発生します。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	一次電源 (異常)	ブレーカの1次電圧を規定電圧 200V(+10%~15%) にしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1370	マイクロプログラムエラー (サーボ)	マイクロプログラムを検出しました。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1371	サーボプログラム同期異常 (サーボ)	マイクロプログラムを検出しました。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1372	パラメータ異常 (コンバータ)	コンバータがパラメータ異常を検出しました。		異常を検出した制御軸番号を表します。	コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1373	過電流（コンバータ）	コンバータが過電流を検出 しました。		異常を検出した制御軸番号を 表します。	コンバータ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1374	エンコーダ混在指定エ ラー（サーボ）	マルチドロップエンコーダ の軸指定が間違っていま す。		異常を検出した制御軸番号を 表します。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （設定異常）	パラメータ設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1375	エンコーダ範囲指定エ ラー（サーボ）	マルチドロップエンコーダ の軸指定が間違っていま す。			ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア （設定異常）	パラメータ設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1376	エンコーダ設定軸数 オーバー (サーボ)	マルチドロップエンコーダ の軸指定が間違っています。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (設定異常)	パラメータ設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1377	エンコーダ断線検出 (サーボ)	通信異常のため、マルチドロップエンコーダにアドレ ス設定を行うことが出来ま せん。		サブコード: アラームが発生 した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アドレスはサーボ基板に近いマルチドロップエンコーダから順番に設 定され、設定できない軸を1軸のみアラーム表示します。アラームの発生 した軸が途中の軸だった場合、その手前の軸までは正常にアドレスが設定 できていますので、手前の軸〜アラーム発生軸の間のケーブルまたはア ラーム発生軸のエンコーダを確認して下さい。 (3) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入 状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1378	マイクログラム初 期化シーケンスエラー (サーボ)	マイクログラムの異常 を検出しました。			ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ～ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1379	チョップパ過電流 (コン バータ)	コンバータがチョップパの過 電流を検出しました。		異常を検出した制御軸番号を 表します。	コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1380	エンコーダアドレス照 合異常	マルチドロップエンコーダ のアドレス照合不一致を検 出しました。		異常を検出した制御軸番号を 表します。	ソフトウェア (設定異常)	パラメータの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1381	一次電源電圧ミスマッ チ	一次電源電圧 (200V また は 400V) がコンバータの 仕様と異なる場合に発生し ます。		サブコード: アラームが発生 した軸を表します。	一次電源 (異常)	ブレーカ の 1 次電圧を確認してください。
					コンバータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					CP501 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1400	コンベヤエンコーダ異 常	発生コンベヤ番号のエン コーダが異常です。	1	コンベヤエンコーダ 1 で異常 が発生しました。	ケーブル (異常)	コンベヤエンコーダ 1 のエンコーダケーブルまたはエンコーダを交換して ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	コンベヤエンコーダ 2 で異常が発生しました。	ケーブル（異常）	コンベヤエンコーダ 2 のエンコーダケーブルまたはエンコーダを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	コンベヤエンコーダ 3 で異常が発生しました。	ケーブル（異常）	コンベヤエンコーダ 3 のエンコーダケーブルまたはエンコーダを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1401	コンベヤ動作モード変更不可	コンベヤ同期中に汎用入力信号により「エンコーダ/仮想エンコーダ」の切替が行われました。			操作（異常）	汎用入力信号による「エンコーダ / 仮想エンコーダ」の切替は、コンベヤ同期中でない場合に行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1402	有無シフトデータカウ ンタリミットオーバー	ワーク有無シフトデータの現在位置パルスの演算異常です。			ワーク（状態異常）	ワーク有無シフトデータと実際のシフト区間のワーク状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1403	有無シフトデータ位置 リミットオーバー	ワーク有無シフトデータの現在移動長の演算異常です。			ワーク（状態異常）	ワーク有無シフトデータと実際のシフト区間のワーク状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1404	種別シフトデータカウ ンタリミットオーバー	ワーク種別シフトデータの現在位置パルスの演算異常です。			ワーク（状態異常）	ワーク種別シフトデータと実際のシフト区間のワーク状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1405	種別シフトデータ位置リミットオーバー	ワーク種別シフトデータの現在移動長の演算異常です。			ワーク (状態異常)	ワーク種別シフトデータと実際のシフト区間のワーク状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1406	スタートシフトデータカウンタリミットオーバー	スタートシフトデータの現在位置バロスの演算異常です。			ワーク (状態異常)	スタートシフトデータと実際のシフト区間のワーク状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1407	スタートシフトデータ位置リミットオーバー	スタートシフトデータの現在移動長の演算異常です。			ワーク (状態異常)	スタートシフトデータと実際のシフト区間のワーク状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1437	ポートオープンエラー	通信ポートの open に失敗しました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1512	電源装置ファンアラーム (サーボ)	盤内冷却ファンの回転数が低下しています。			ケーブル (異常)	冷却ファンの電源ケーブル (-X11, -X12, -X13) の接続を確認してください。
					QBB 基板 (異常)	(1) 冷却ファンが動作していることを確認してください。 (2) コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					吸排気口 (異常)	排気口または吸気口を塞いでいないことを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1513	電源装置オーバーヒート (サーボ)	制御盤内の QPS01 基板の温度センサが作動しました。制御盤内の温度が異常上昇しています。			制御盤 (温度上昇)	制御盤内を冷却後、電源再投入してください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					OPS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1514	オーバーヒート (アンブ)	アンブがオーバーヒートしました。			アンブ (温度上昇)	アンブを冷却後、電源再投入してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンブ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1547	電流フィードバック異常	モータに過大な電流が流れた場合に発生するアラームです。		データ [XXX _] はアラーム内容 200 : 電流値異常 データ [_ _ _ Y] は物理軸番号	ケーブル (異常)	モータパワー線の U, V, W 相が地絡、相间短絡していないことを確認してください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) ツールおよびワーク質量の設定を確認してください。 (2) ジョブの確認を行ってください。 (3) 電源を再投入してください。
					アンブ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1554	過電流 (サーボ 2)	過電流を検出しました。			ケーブル (異常)	モータパワー線の U、V、W 相が地絡、相间短絡していないことを確認してく ださい。
					温度上昇 (盤内)	制御盤内を冷却後、電源再投入してください。
					ソフトウェア (設定異常)	ロボット動作条件 (外力確認、負荷条件等) の設定を確認してください。
					モータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					サーボバック (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1560	システムエラー（サーボ2）	サーボバックの内部プログラム異常が発生しました。			ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					サーボバック（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1610	機能安全 CPU 同期異常	ACP31 基板と ASF30 基板間でシリアル通信を行っていません。このとき、ASF30 基板で CPU タイマと通信割込みタイミングをチェックしていますが、このタイミングがずれた場合にアラームが発生します。			ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1612	機能安全 通信エラー	ACP31 基板と ASF30 基板間の通信が異常です。	0	通信ステータス異常です。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ウォッチドッグ異常です。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	UL0101 アラームを検出しました。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	通信ステータス異常です。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	データ整合性異常です。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ソフトウェア （動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CRC 異常です。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CRC 異常です。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CRC 異常です。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1613	機能安全 エンコーダ通信エラー 1	ASF30 基板でエンコーダ通信の異常を検出しました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板 (ヒューズ断線)	AL1692 PG 電源ヒューズ断線 (サーボ) が同時に発生している場合、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1614	機能安全 エンコーダ通信エラー 2	ASF30 基板で全軸のエンコーダ通信の異常を検出しました。			ACP31 基板 (ヒューズ断線)	AL1692 PG 電源ヒューズ断線 (サーボ) が同時に発生している場合、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1615	機能安全 システムエラー	ASF30 基板で、正常に処理が実行できませんでした。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1616	機能安全 システムエラー 1	ASF30 基板で、正常に処理が実行できませんでした。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1618	機能安全 演算エラー	ASF30 基板で、演算エラーを検出しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1619	機能安全 パラメータ異常	ASF30 基板で、パラメータ設定値の異常を検出しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1622	機能安全 エンコーダ異常	ASF30 基板が、エンコーダ診断データの異常を検出しました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1623	機能安全 エンコーダ補正回数オーバー	ASF30 基板は、エンコーダからの位置情報の監視を行っています。ある制御周期で通信不良が発生した場合、前回位置データに基づき監視します。この時、補正データをチェックし、規定値を越えた場合にアラームが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1625	動作領域監視異常（各軸）	ASF30 基板が、ロボットが設定された動作領域を越えて動作しようとしていることを検出しました。			ソフトウェア（設定異常）	(1) 「ロボット」-「安全領域設定」画面を選択し、「無効」に設定して、電源を再投入してください。 (2) ロボットを設定領域内に移動させてください。 (3) 「ロボット」-「安全領域設定」画面を選択し、「有効」に設定して、電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1626	安全基板未装着	安全基板が装着されていない場合に発生します。			ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1627	安全基板通信エラー (サ ーボ)	ASF30 基板と SACP31 基板 間において通信異常が発生 しました。			ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1628	停止位置監視異常 (安 全ユニット)	ASF30 基板が、停止監視機 能有効時にロボットが動作 したことを検出しました。			ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1629	動作領域監視異常 (ロボット)	ASF30 基板が、ロボットが設定された動作領域を越えて動作しようとしていることを検出しました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) 「ロボット」 - 「安全領域設定」画面を選択し、「無効」に設定して、電源を再投入してください。 (2) ロボットを設定領域内に移動させてください。 (3) 「ロボット」 - 「安全領域設定」画面を選択し、「有効」に設定して、電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1630	機能安全 相互診断異常 (WDT)	ASF30 基板は、CPU が 2 重化構成され、互いに他方の動作チェックを行っています。2 重化システムのうち、どちらか一方の動作が異常となり、ウォッチドッグチェックが正常に完了しませんでした。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1631	機能安全 相互診断異常 (HW 設定)	ASF30 基板は、CPU が 2 重化構成され、互いに他方の動作チェックを行っています。2 重化システムのうち、どちらか一方がハードウェア設定異常を検出しました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1632	機能安全 相互診断異常 (監視状態)	ASF30 基板は、CPU が 2 重 化構成され、互いに他方の 動作チェックを行っていま す。2 重化システムのう ち、どちらか一方でのみ安 全監視異常が発生しまし た。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1633	機能安全 安全信号比較 異常	ASF30 基板は、CPU が 2 重 化構成され、お互いの信号 状態が同じかチェックを 行っています。2 重化シス テムにおいて、500msec 以 上の信号不一致が発生しま した。	0	PPESP 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	PPDSW 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2	PBESP 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発報する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発報する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発報する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	EXESP 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発報する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発報する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが発報する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	EXDSW 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発報する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	SAFF 信号の不一致	ケーブリング（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	FST 信号の不一致	ケーブリング（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			7	UNUSED_1 信号の不一致 UNUSED_1 は使用していない入力信号なので、これが出る場合は基板が壊れている。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	SON の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	BON 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	SVMAIN 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			13	MODE0 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	MODE1 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	SSP 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	MDGER_1 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			17	MDGER_2 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	SFRDY1 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	SFRFB1 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			22	KIMB1 信号の不一致	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	UNUSED_3 信号の不一致 UNUSED_3 は使用していない入 力信号なので、これが出る場 合はユニットが壊れている。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	SFRDY2 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	SFRFB2 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	KIMB2 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			27	UNUSED 2 信号の不一致 UNUSED 2 は使用していない入力信号なので、これが出る場合はユニットが壊れている。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	SFRDY3 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	SFRFB3 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			32	KIMB3 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	UNUSED_5 信号の不一致 UNUSED_5 は使用していない入力信号なので、これが出る場合はユニットが壊れている。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	SFRDY4 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	SFRFB4 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			36	KIMB4 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	UNUSED_4 信号の不一致 UNUSED_4 は使用していない入力信号なので、これが出る場合はユニットが壊れている。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			40	GSINO 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			41	GSINI 信号の不一致	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			42	SFSMD0FB0 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			43	SFSMD0FB1 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			44	SFSMDI0 信号の不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			45	SFSMD11 信号の不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			46	SFULL 信号の不一致	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	SFULFB 信号の不一致。 他のアラームに付随して発生することがある。	ソフトウェア (データ異常)	他のアラームが出ている場合、そのアラームのトラブルシュータを行ってください
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1634	フィードバック信号異常	ASF30 基板は、出力信号のフィードバックチェックを行っています。出力信号に対するフィードバック信号の不一致が発生しました。	0	SF5MD00 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	SF5MD01 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	SF5UL0 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	SF1 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1635			4	SF2 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	SF3 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	SF4 信号のフィードバック不一致	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
	機能安全 低電圧異常	ASF30 基板は、CPU が 2 重化構成され、互いに他方のハードウェアの電圧チェックを行っています。2 重化システムのうち、どちらかが電圧異常を検出しました。	1	1. 0V 供給ラインで低電圧を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			2	1. 5V 供給ラインで低電圧を検 出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	1. 8V 供給ラインで低電圧を検 出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	3. 3V 供給ラインで低電圧を検 出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	5. 0V 供給ラインで低電圧を検 出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			6	24.0V 供給ラインで低電圧を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1636	機能安全 過電圧異常	ASF30 基板は、CPU が 2 重化構成され、互いに他方のハードウェアの電圧チェックを行っています。2 重化システムのうち、どちらかが電圧異常を検出しました。	1	1. 0V 供給ラインで過電圧を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	1. 5V 供給ラインで過電圧を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	1. 8V 供給ラインで過電圧を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4	3. 3V 供給ラインで過電圧を検 出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	5. 0V 供給ラインで過電圧を検 出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	24. 0V 供給ラインで過電圧を 検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1637	機能安全 RAM 診断異常	機能安全の RAM 診断機能で 異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1638	機能安全 ROM 診断異常	機能安全の ROM 診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1639	機能安全 RAM 領域変換 異常	機能安全の RAM 診断に使用 するミラー領域の処理に異 常が発生しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			20	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			40	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			41	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			42	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			52	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			60	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			61	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			62	RAM の異常検出	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			70	RAM の異常検出	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			71	RAM の異常検出	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	RAM の異常検出	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			81	RAM の異常検出	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1640	機能安全 リアルタイムモニタ異常	機能安全の処理プロセスで異常を検出しました。		リアルタイムモニタの処理異常です。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	リアルタイムモニタの初期化異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	リアルタイムモニタの初期化異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	リアルタイムモニタ内部のプロセス (RTP) の異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			6	リアルタイムモニタ内部のブ ロセス (NRTP) の異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	リアルタイムモニタ内部のブ ロセス (NRTP) の設定異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	リアルタイムモニタ内部のブ ロセス (RTP) の異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	リアルタイムモニタ内部のブ ロセス (BGP) の異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			11	リアルタイムモモニタ内部のブ ロセス (NRTIP) の異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	リアルタイムモニタの異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1641	安全出力 FB 異常 (ASF30 基板)	ASF30 基板の CNSF コネク タと他ユニットの通信が断 線しています。	0	ASF30 基板が故障しています。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1642	機能安全 ウォッチドッ ク信号異常	ASF30 基板がウォッチドッ ク信号異常を検出しまし た。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1643	機能安全 信号設定異常	機能安全で使用する安全監視条件ファイルの安全信号設定データに異常があります。		サブコード： データ [X _ _ _] は異常内容 1000：ファイルが使用する入出力の番号が異常値 2000：使用不可の機能安全汎用入力設定されている 3000：使用不可の機能安全汎用出力設定されている 4000：使用不可の安全フィールドバス入力設定されている 5000：使用不可の安全フィールドバス出力設定されている 6000：ファイルの有効条件が異常 データ [_ Y _ _] は異常が発生した条件ファイルの種類 100：各軸動作領域制限機能 200：各軸速度制限機能 300：速度制限機能 400：ロボット動作領域制限機能 500：ツール角度監視機能 600：ツール切替機能 データ [_ _ _ Z Z] は異常が発生したファイル番号	ソフトウェア（データ異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、アラーム発生元の条件ファイルの設定を見直してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			1	ASF30 基板間の通信信号異常が発生しています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1644	低電圧異常 (ASF30 基板)	ASF30 基板の 24V 電源電圧異常を検出しました。	1	低電圧 5V の異常	ヒューズ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	低電圧 3.3V の異常	ヒューズ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	低電圧 1.5V の異常	ヒューズ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1645	機能安全 CRC 異常	CPS01AA ユニットから ASF30 基板への通信データ の異常を検出しました。		サブコード：ファイル種別を 表します。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1646	機能安全 通信局設定異常	ASF30 基板のロータリ SW 設定が異常です。		サブコード：ASF30 基板内に記録されたスイッチ番号が表示されます。	ソフトウェア (設定異常)	(1) メンテナンスモードで「ファイル」-「初期化」を画面を表示し、「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。 (2) 電源を再投入してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1648	ペンダント MODE 信号不一致	MODE 信号の異常を検出しました。			ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
1650	ファイル転送データ異常 (サーボ)	モーションコマンド実行時のファイル転送順序に異常がありました。	1	モーションコマンド実行時の第 1 回目のデータ通信で最終データを受信していない時に異常がありました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2	モーションコマンド実行時の途中のデータ通信で第1回目のデータを受信していない時に異常がありました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	モーションコマンド実行時の最終データ通信で第1回目のデータを受信していない時に異常がありました。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1651	ファイル転送データサイズ異常 (サーボ)	モーションコマンド実行時のファイル転送データサイズが格納サイズをオーバーしました。	1	最終データを受信して受信バッファサイズと一致していません。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	バッファサイズがオーバーしています。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1652	DB オン異常 (サーボ)	ベースブロックが解除されているのにDBをオンしようとした。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1653	ベースブロック解除異常（サーボ）	DB がオンされているのにベースブロックを解除しようとしていました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	KOP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンブ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1654	多重 PG 電源 ON 要求（サーボ）	既に基本軸で PG 電源 ON 要求されているのに再度 PG 電源 ON 要求が行われました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) グループチェンジシステムにおいて、PICK を行った軸に再度 PICK してないかの確認を行ってください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1655	コンバータコマンド異常（サーボ）	コンバータ通信制御データ転送時に転送元と転送先のサイズが一致していません。			ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1656	軸エンドレス機能の実行使用時に異常が発生しました。				ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブの確認を行ってください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1657	軸エンドレス指定エラー (サーボ)	軸エンドレス機能が有効な軸で使用できない機能が使用されました。	1	軸エンドレス機能が有効な軸で原点位置検出機能を使用されました。軸エンドレス機能が有効な軸では原点位置検出機能を使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 該当軸の原点位置検出機能が軸エンドレス機能を無効にしてください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	軸エンドレス機能が有効な軸でサーボポートが使用されました。軸エンドレス機能が有効な軸ではサーボポートを使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 該当軸のサーボポート機能が軸エンドレス機能を無効にしてください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1658	減速停止指定エラー (サーボ)	減速停止アラーム機能が有効な軸で使用できない機能が実行されました。	1	減速停止機能が有効な軸でサーボポートが実行されました。減速停止機能が有効な軸では、サーボポート機能を使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブの確認を行ってください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	減速停止機能が有効な軸で指定軸速度制御機能が実行されました。減速停止機能が有効な軸では、指定軸速度制御機能を使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブの確認を行ってください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1665	マイクログラム同期異常 (サーボ)	ASIC 上で実行されるマイクログラムの実行回数異常が異常でした。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1666	ファイル受信未完（サーボ）	ファイルを使用する機能を実行しようとしたが、ファイル転送が正常終了していません。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1667	分解能換算定数異常（サーボ）	CMOS.BIN で指定されたパラメータから計算した分解能変更用パラメータに論理異常が発生しました。			ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1672	グループチェンジPG電源 ON 異常（サーボ）	グループチェンジ対象軸のPG電源がONしています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	(1) ジョブの確認を行ってください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1673	グループチェンジサーボ ON 異常（サーボ）	チェンジ対象軸のサーボ電源がONしています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	(1) ジョブの確認を行ってください。 (2) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1674	ARM 制御シーケンスエラー（サーボ）	モータの制御モードの切り替え処理で異常がありました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1675	ベースブロック読み込み信号異常 (サーボ)	ベースブロックに設定している状態と JL077 から読み込んだベースブロック信号状態が異なります。		サブコード : アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1676	ベースブロック書き込み信号異常 (サーボ)	ベースブロックに設定している状態と JL077 へ書き込んだベースブロック信号状態が異なります。		サブコード : アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1678	モータ指令位置異常 (サーボ)	モータ指令位置が正しくありません。		サブコード : アラームが発生した軸を表します。	ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1679	ブレーキ電源異常 (12V)	ブレーキユニットにおいてヒューズが断線しています。			ヒューズ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1681	ブレーキ電源異常	ブレーキユニットにおいて電源に異常が発生しています。			ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1682	外部ブレーキ電源異常	ブレーキユニットにおいて外部軸ブレーキ用電源に異常が発生しています。			ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1683	電源装置 24V 異常 (サーボ)	QPS01 基板の電圧値の異常を検出しました。			地絡・短絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーボオン時にアラームが再発する場合には、ブレーキライン地絡判定を行ってください。
					QPS01 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1684	瞬時停電 (トルク) (サーボ)	瞬時停電が発生しトルクが飽和しました		瞬時停電が発生しトルクが飽和しました	一次電源 (電圧低下)	(1) 一次電源の電圧低下が起こっていないかを確認してください。 (2) 瞬時停電の発生を確認してください。 (3) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1685	瞬時停電 (時間) (サーボ)	瞬時停電が一定時間以上発生しました		瞬時停電が一定時間以上発生しました	一次電源 (電圧低下)	(1) 一次電源の電圧低下が起こっていないかを確認してください。 (2) 瞬時停電の発生を確認してください。 (3) 電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1686	位置偏差飽和異常 (サーボ)	位置偏差がリミット値に達しています。			ソフトウェア (設定異常)	ロボット動作条件 (外力確認、負荷条件等) の設定を確認してください。
					ケーブル (異常)	モータパワー線の U, V, W 相が地絡、相间短絡していないことを確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					アンブ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1687	協調同時停止機能使用不可	適用外のシステムにおいて、機能パラメータが指定されています。 本機能はロケット 2 台システム (ACP31 基板が 2 枚のシステム) でのみ使用可能です。			ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1688	規範データファイル保存異常	保存処理が正常に終了しない場合に発生します。	1	保存ファイル番号不一致	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	開始インデックス不一致	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1690	PCI ボード未検出	PCI ボードが検出されないうちに発生します			センサ基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1691	カセンサ・ボード未装着	カセンサ・ボードが装着されていない場合に発生します。		カセンサ・ボード検出失敗	センサ基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1692	PG 電源ヒューズ断線（サーボ）	ACP31 基板においてヒューズが断線しています。			ACP31 基板（ヒューズ断線）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1694	ブレーキライン地絡検出（メンテナンクス）	ブレーキラインの地絡を検出しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	地絡・短絡	ブレーキ配線の接続、短絡・地絡していないかを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1695	24V 電源異常（サーボ）	CP501 基板の電圧値の異常を検出しました。			CP501 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1696	機能安全 エンコーダ診断異常	機能安全のエンコーダ診断機能で異常を検出しました。			ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					エンコーダ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロード してください。
					ソフトウェア (設定異常)	パラメータ設定値を確認してください
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1860	機械安全基板通信異常	ACP30 基板と ASF30 基板間 において通信異常が発生し ました。	0	一定時間、ASF30 基板から応 答がありませんでした。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コ ントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コ ントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コ ントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	機械安全アラームのリセット が正常に行われませんでした。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コ ントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	受信したデータと計算したCRC データが一致していません。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1861	機械安全システムエラー	機械安全内の処理において、異常が発生しました。		サブコードはソフトウェアの異常箇所を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1862	機械安全ハバージョンアップエラー	機械安全ソフトウェアのバージョンアップ中に異常を検出しました。		バージョンアップに失敗した。	ハードウェア (異常)	再度バージョンアップを実施してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1863	機械安全設定エラー	パラメータの設定内容とシステム構成が一致していません。	1	パラメータの設定に誤りがあります。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードを起動し、制御グループ画面で再設定してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	パラメータの設定と ASF30 基板の枚数が一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードを起動し、制御グループ設定画面を表示させ、システム構成と一致しているか確認してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
				パラメータの設定に誤りがあります。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスマードを起動し、制御グループ設定画面を表示させ、以下の項目がシステム構成と一致しているか確認してください。 (1) システム構成がST0接続の場合 ・制御グループを接続するサーボ基板 ・サーボ基板のコネクタに接続する軸数 ・ブレーキを接続するコンタクタユニット ・軸を接続するコンバータ ・制御グループに接続する ON_ENABLE 信号、または TU ・オーバーラン信号の設定 (2) システム構成がコンタクタ接続の場合 ・制御グループを接続するサーボ基板 ・サーボ基板のコネクタに接続する軸数 ・サーボ基板のコネクタに接続する軸番号 ・軸を接続するコンバータ ・ブレーキを接続するコンタクタユニット ・オーバーラン信号の設定
			3			
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	計算した CRC データは、パラメータに保存されている CRC データと一致していますが、Flash Rom に格納されている CRC データとは一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、以下の手順で復帰してください。 ・メンテナンスマードを起動し、セキュリティを安全モードにしてください。 ・「ファイル」→「初期化」→「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	計算した CRC データは、Flash Rom に格納されている CRC データと一致していますが、パラメータに保存されている CRC データとは一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、以下の手順で復帰してください。 ・メンテナンスマードを起動し、セキュリティを安全モードにしてください。 ・「ファイナル」→「初期化」→「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	計算した CRC データが Flash Rom に格納されている CRC データおよびパラメータに保存されている CRC データと一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合は、以下の手順で復帰してください。 ・メンテナンスマードを起動し、セキュリティを安全モードにしてください。 ・「ファイナル」→「初期化」→「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000	1 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1001	2 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1002	3 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1003	4 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			1004	5 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1005	6 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1006	7 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1007	8 局目の ASF30 基板型式の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			1010	1 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1011	2 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1012	3 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1013	4 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			1014	5 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1015	6 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1016	7 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1017	8 局目の ASF30 基板のハードウェア情報の照合異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2000	ASF30 基板のロータリ SW 設定の照合異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) メンテナンスモードで「ファイル」-「初期化」を画面を表示し、「安全基板 FLASH データ再設定」を実行してください。 (2) 電源を再投入してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1864	機械安全 - 制御基板通信エラー	機械安全と ACP30 基板間において通信異常が発生しました。	1	一定時間、ACP30 基板から応答がありませんでした。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	受信したデータと計算した CRC データが一致していません。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			3	安全論理回路情報において、 受信したデータと計算した CRC データが一致していま せん。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	一定時間、ACP30 基板から応 答がありませんでした。(ル ープバック変化なし)	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1865	機械安全 CPU 通信エラー	ASF30 基板で通信異常を検出しました。	1	ASF30 基板間の通信において、通信データの異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ASF30 基板間の通信において通信異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ASF30 基板間の通信において、通信データの異常を検出した。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ASF30 基板間の通信において、通信データの異常を検出した。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			5	ASF30 基板間の通信において通信異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ASF30 基板間の通信において通信異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	ASF30 基板と ASF04 基板間の通信において、通信データの異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF04 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、ASF04 基板を交換してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	ASF30 基板と ASF04 基板間の 通信において、通信異常を検 出しました。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF04 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、ASF04 基板を交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	ASF30 基板と ASF04 基板間の 通信において、通信データの 異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF04 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、ASF04 基板を交換してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	ASF30 基板と ASF04 基板間の 通信において、通信データの 異常を検出しました。	ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF04 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、ASF04 基板を交換してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			14	ASF30 基板と ASF04 基板間の通信において、通信異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF04 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、ASF04 基板を交換してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	ASF30 基板と ASF04 基板間の通信において、通信異常を検出しました。	ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF04 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、ASF04 基板を交換してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	ASF30 基板と ACP31 基板間の 通信において通信異常を検出 しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			102	ASF30 基板とメイン CPU 基板間の通信において通信データの異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	ASF30 基板とメイン CPU 基板間の通信において通信データの異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			202	ASF30 基板内で通信データの異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			203	ASF30 基板内で通信データの異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			204	ASF30 基板内で通信データの異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			205	ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			206	ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			207	ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			300	1 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			301	2 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			302	3 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			303	4 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			304	5 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			305	6 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			306	7 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			307	8 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			310	1 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			311	2 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			312	3 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			313	4 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			314	5 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			315	6 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			316	7 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			317	8 枚目の ASF30 基板内の通信異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1866	機械安全 - 機能安全通信エラー	機械安全と機能安全において、通信用異常を検出しました。	1	機能安全がオンライン移行できていません。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	機能安全がオンライン移行後に、オフラインコマンドを受信した。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	一定時間、機能安全から応答がありませんでした。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			4	機械安全データのシーケンシャル番号の先頭を検出できませんでした。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	・対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	機械安全が CRC 異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	機械安全データのシーケンシャル番号異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	起動時、機械安全が機能安全との接続を確認できませんでした。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			8	一定時間、機能安全から応答がありませんでした。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	一定時間、機能安全から応答がありませんでした。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1867	機械安全 ROM 診断エラー	機械安全の ROM 診断機能で異常を検出しました。	0	機械安全の ROM 診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	起動時、機械安全の ROM 診断機能で Flash ROM の異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2	起動時、機械安全のROM診断機能でRAM領域の異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1868	機械安全 RAM 診断エラー	機械安全のRAM診断機能で異常を検出しました。		RAM診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1869	機械安全スタック診断エラー	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	1	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていたCMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			3	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	機械安全のスタック診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			7	機械安全のスタック診断機能 で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	機械安全のスタック診断機能 で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	機械安全のスタック診断機能 で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	機械安全のスタック診断機能 で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1870	機械安全レジスタ診断エラー	機械安全のレジスタ診断機能で異常を検出しました。		機械安全のレジスタ診断機能で異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1871	機械安全シーケンス監視エラー	機械安全のシーケンス診断機能で異常を検出しました。		サブコードは、発生した異常を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1872	機械安全ウォッチドッグ監視エラー	機械安全のウォッチドッグ監視で異常が発生しました。	101	ASF30 基板の CPU1 が起動時に異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	ASF30 基板の CPU1 が異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			103	ASF30 基板の CPU1 が CPU2 の異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	ASF30 基板の CPU1 が起動時に CPU2 の異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			201	ASF30 基板の CPU2 が起動時に異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			202	ASF30 基板の CPU2 が異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			203	ASF30 基板の CPU2 が CPU1 の異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			204	ASF30 基板の CPU2 が起動時に CPU1 の異常を検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1873	機械安全オフラインモード設定エラー	機械安全のオフラインモードでパラメータ設定異常を検出しました。			ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードを起動し、制御グループ画面で再設定してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1874	機械安全電圧監視エラー	ASF30 基板の電圧監視で異常を検出しました。		ASF30 基板が電圧異常を検出しました。サブコードは、異常を検出した CPU、監視電圧、および 0001 または 0002 が表示されます。 0001 : 過電圧異常 0002 : 低電圧異常	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1875	機械安全 I/O 基板電圧監視エラー	ASF30 基板の電圧監視で異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1:CPU1 が CPU2 側の 5V 低電圧を検出 CPU1 2:CPU1 が CPU2 側の 5V 過電圧を検出 CPU1 3:CPU1 が CPU2 側の 24V 低電圧を検出 CPU1 4:CPU1 が CPU2 側の 24V 過電圧を検出 CPU1 5:CPU1 が 24V1 ラインの電源電圧異常を検出 CPU2 1:CPU2 が CPU1 側の 5V 低電圧を検出 CPU2 2:CPU2 が CPU1 側の 5V 過電圧を検出 CPU2 3:CPU2 が CPU1 側の 24V 低電圧を検出 CPU2 4:CPU2 が CPU1 側の 24V 過電圧を検出 CPU2 5:CPU2 が 24V1 ラインの電源電圧異常を検出	ヒューズ（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1876	機械安全 I/O 基板 ウォッチドッグ監視エ ラー	ASF30 基板のウォッチドッ グ異常を検出しました。	101	ASF30 基板の CPU1 が起動時に ASF30 基板の異常を検出し ました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	ASF30 基板の CPU1 が ASF30 基 板 CPU1 側の異常を検出し ました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	ASF30 基板の CPU1 が ASF30 基 板 CPU2 側の異常を検出し ました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	ASF30 基板の CPU1 が ASF30 基 板 CPU2 側の異常を一定時間 検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
			201	ASF30 基板の CPU2 が起動時に ASF30 基板の異常を検出し ました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			202	ASF30 基板の CPU2 が ASF30 基 板 CPU2 側の異常を検出し ました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			203	ASF30 基板の CPU2 が ASF30 基 板 CPU1 側の異常を検出し ました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			204	ASF30 基板の CPU2 が ASF30 基 板 CPU1 側の異常を一定時間 検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1878	機械安全電圧監視エラー2	ASF30 基板の電圧監視で過電圧、または低電圧を検出しました。		サブコード：異常要因をビットで表示します。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1879	機械安全オペコード診断エラー	安全基板のオペコード診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1887	機能安全 RAM 診断異常（リードアドレス）	機能安全の RAM 診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1888	機能安全 RAM 診断異常（ライトアドレス）	機能安全の RAM 診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
1889	機能安全 オペコード診断異常	機能安全のオペコード診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1890	機能安全 - 機械安全通信異常	ASF30 基板および ASF30 基板間において、通信用異常を検出しました。	1	機能安全がオンライン移行後に、オンラインコマンドを受信できません。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			2	機能安全がオンライン移行後に、オフラインコマンドを受信しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	一定時間、機械安全から応答がありませんでした。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	機械安全データのシークン シヤル番号の先頭を検出でき ませんでした。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	機能安全が CRC 異常を検出し ました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロード してください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	機械安全データのシークンシャル番号異常を検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	データ受信時の割り込みが発生しませんでした。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (1000 ~ 1999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	機械安全との通信データの異 常を検出しました。(Running number 超過)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロード してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
			9	機械安全との通信データの異常を検出しました。(Running number 変化なし)	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	機能安全 CPU1 と CPU2 のデータが不一致です。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS、BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	安全フィールドバス信号の割り付け要求が異常です。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	JL098 通信エラーを検出しました。	ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	機能安全と機械安全間で通信エラーを検出しました。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1891	機能安全 安全出力信号が不一致	機能安全に対する出力が CPU1 と CPU2 で不一致になりました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1892	機能安全 条件ファイル設定異常	機能安全 監視条件ファイルの異常設定を検出しました。		サブコード：異常設定ファイル種類を表します。 0：各軸動作領域ファイル 1：各軸速度監視ファイル 2：速度制限ファイル 3：ロボット動作領域制限ファイル 4：ツール角度監視ファイル 5：ツール切替ファイル	ソフトウェア (設定異常)	サブコードで表示された条件ファイルが正しく設定されているか確認してください。

アラームリスト
アラーム番号（1000 ～ 1999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	意味	原因	対策
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1894	機能安全 スタック診断 異常	機能安全のスタック診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1895	機能安全 レジスタ診断 異常	機能安全のレジスタ診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
1896	機能安全 シークェンス監視 異常	機能安全のシークェンス監視機能で異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	意味	原因	対策
1897	機能安全 ウォッチドッグ監視異常	機能安全のウォッチドッグ監視異常が起動時に発生しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1898	機能安全 エンコーダ選択異常	機能安全のエンコーダ通信の切替で異常が発生しました。		サブコードは異常検出軸を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
1899	機能安全 監視処理時間オーバー	機能安全の監視処理が一定時間内に完了しませんでした。			ソフトウェア (設定異常)	監視を行う条件ファイルを減らしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

YRC1000micro

アラームコード表

(重故障アラーム編)

製造・販売

株式会社 安川電機 ロボット事業部 TEL(093)645-7703 FAX(093)645-7802

東部営業部	TEL(048)871-6892	FAX(048)871-6920	塗装ロボット営業部		
中部営業部	TEL(0561)36-9324	FAX(0561)36-9312	東日本営業	TEL(048)871-6891	FAX(048)871-6920
浜松営業課	TEL(053)456-2479	FAX(053)456-3705	西日本営業	TEL(06)6346-4544	FAX(06)6346-4556
西部営業部	TEL(06)6346-4533	FAX(06)6346-4556	海外営業	TEL(093)645-8042	FAX(093)645-7736
広島営業課	TEL(082)503-5833	FAX(082)503-5834	クリーンロボット営業部		
九州営業課	TEL(093)645-7735	FAX(093)645-7736	FPD推進課	TEL(093)645-7874	FAX(093)645-7736
			バイオメディカルロボット部		
			バイオメディカル推進課		
				TEL(03)5402-4560	FAX(03)5402-4581

アフターサービス・予備部品

安川エンジニアリング株式会社

関東支店		
ロボット技術課	TEL(04)2931-1813	FAX(04)2931-1811
北海道営業所	TEL(0144)32-5180	FAX(0144)32-5182
東北営業所	TEL(0197)64-7671	FAX(0197)64-7673
鶴岡営業所	TEL(0235)64-0215	FAX(0235)29-2510
宇都宮営業所	TEL(028)651-4255	FAX(028)633-6522
太田営業所	TEL(0276)48-6911	FAX(0276)48-6917
横浜営業所	TEL(045)924-6077	FAX(045)924-6088
浜松営業所	TEL(0538)21-3631	FAX(0538)21-3633
豊田営業所	TEL(0561)36-9377	FAX(0561)36-1117
鈴鹿営業所	TEL(0593)75-4116	FAX(0593)75-4117
関西支店		
ロボット技術課	TEL(06)6378-6524	FAX(06)6378-6531
岡山営業所	TEL(086)441-5255	FAX(086)441-5565
北陸駐在	TEL(076)293-0303	FAX(076)223-5696
広島営業所	TEL(082)824-7350	FAX(082)824-7351
宮田営業所	TEL(0949)55-8132	FAX(0949)55-8133
熊本営業所	TEL(096)349-6755	FAX(096)349-6766
苅田営業所	TEL(093)436-5860	FAX(093)436-5861

この資料の内容についてのお問い合わせは、
当社代理店もしくは、上記の営業部門にお尋ねください。

YASKAWA

株式会社 安川電機

本製品の最終使用者が軍事関係であったり、用途が兵器などの製造用である場合には、「外国為替及び外国貿易管理法」の定める輸出規制の対象となることがありますので、輸出される際には十分な審査及び必要な輸出手続きをお取りください。

資料番号 R-CER-A601
© 2017 年 7 月 作成 17-07
重故障アラーム編

YRC1000micro アラームコード表 (軽故障アラーム編)

-
- ・説明書類は、最終的に本製品をお使いになる方のお手元に確実に届けられるよう、お取り計らい願います。
 - ・アラームコード表は、重故障アラーム編 / 軽故障アラーム編の 2 種類あります。
-

MOTOMAN 取扱説明書一覧

MOTOMAN- □□□取扱説明書
YRC1000micro 取扱説明書
YRC1000micro 操作要領書
YRC1000micro 保守要領書
YRC1000micro アラームコード表（重故障アラーム編）（軽故障アラーム編）

「YRC1000micro アラームコード表」は、重故障アラーム編、軽故障アラーム編で 1 セットです。



危険

- 本説明書は、YRC1000micro のアラームについて詳しく説明しています。必ずご一読を願い、十分にご理解いただいたうえで、お取り扱いいただくようお願いします。
なお、説明のない内容につきましては「禁止」「不可」と判断して下さい。
- また、安全についての一般事項は、「YRC1000micro 取扱説明書」の「第 1 章 安全について」に記載しています。本説明書を読む前に、必ず熟読していただき、正しくお使いいただきますようお願いいたします。



注意

- 説明書に掲載している図解は、細部を説明するために、カバーまたは安全のための遮へい物を取り外した状態で描かれている場合があります。この製品を運転するときは、必ず規定どおりのカバーや遮へい物を元通りに戻し、説明書に従って運転してください。
- お客様による製品の改造は、当社の保証範囲外ですので責任を負いません。

通知

- 説明書に掲載している図及び写真は、代表事例であり、お届けした製品と異なる場合があります
- 説明書は、製品の改良や仕様変更、及び説明書自身の使いやすさの向上のために適宜変更されることがあります。
この変更は改訂版として表紙右下の資料番号の更新によって行われます。
- 損傷や紛失などにより、説明書を注文される場合は、当社代理店または説明書の裏表紙に記載している最寄りの営業所に表紙の資料番号を連絡してください。

安全上のご注意

ご使用（据え付け、運転、保守点検など）の前に、必ずこの説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、機器の知識、安全の知識そして注意事項のすべてについても習熟してから、正しく使用してください。

本説明書は、安全注意事項のランクを「危険」、「警告」、「注意」、「通知」に区分して掲載しています。



危険

回避しないと死亡または重症、火災を招く差し迫った危険な状態を示す。



警告

回避しないと死亡または重症、火災を招く恐れがある危険な状態を示す。



注意

回避しないと軽症または中程度の障害、火災を招くかもしれない危険な状態を示す。

通知

回避しないと人身事故、火災以外の限定した損害（物損等）を引き起こす危険性がある状態を示す。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



重要

「危険」、「警告」と「注意」には該当しませんが、ユーザーに必ず守っていただきたい事項を、関連する個所に併記しています。



危険

- ・ マニピュレータを動作させる前に、下記の操作を行ってサーボ電源が OFF されることを確認してください。サーボ電源が OFF されるとプログラミングペンダントのサーボオン LED が消灯します。
 - － プログラミングペンダント及び、外部操作機器等の非常停止ボタンを押す。
 - － 安全柵のセーフティプラグを抜く。(プレイモード、リモートモードの場合)

緊急時に、マニピュレータを停止できないと、けがや機器破損のおそれがあります。

図：非常停止ボタン



- ・ 非常停止状態を解除して再びサーボ電源を投入する際に、非常停止の原因となった障害物や故障がある場合は、それらを取り除いてからサーボ電源を投入してください。

操作者が意図していないマニピュレータの動作によるけがのおそれがあります。

図：非常停止状態の解除



- ・ 可動範囲内で教示する場合には、次の事項を守ってください。
 - － 安全柵の内側に入るときは、必ず安全柵をロックアウトしてください。また、教示者は、安全柵内で操作中であることを表示し、他の人が安全柵を閉じないよう注意してください。
 - － マニピュレータを常に正面から見ること。
 - － 決められた操作手順に従うこと。
 - － マニピュレータが不意に自分の方へ向かってきた場合の危険に対する対応をいつも考えておくこと。
 - － 万一を考え、退避場所を確保しておくこと。

誤操作や教示者が意図しなかったマニピュレータの動作によるけがのおそれがあります。

- ・ 次の作業を行う場合には、マニピュレータの可動範囲内に人がいないことを確認し、しかも安全な領域から操作してください。
 - － YRC1000micro の電源を ON するとき。
 - － プログラミングペンダントでマニピュレータを動かすとき。
 - － チェック運転のとき。
 - － 自動運転のとき。

不用意にマニピュレータの可動範囲に入ると、マニピュレータとの接触によるけがのおそれがあります。

なお、異常時には直ちに非常停止ボタンを押してください。
非常停止ボタンは、プログラミングペンダントの右側にあります。

- ・ 「警告ラベルの説明」をご理解のうえ、MOTOMAN をお取扱ください。



危険

- プログラミングペンダントを使用しない時は、必ず設備側に非常停止ボタンを準備して、マニピュレータを動作させる前に非常停止ボタンを押して、サーボ電源が OFF されることを確認してください。外部非常停止ボタンは、Safety コネクタ (Safety) の 4-14 ピン及び 5-15 ピンに接続してください。
- 工場出荷時は、ダミーコネクタにてジャンパ線で接続されていますので、使用する際は必ず新規のコネクタを準備し、信号を入力してください。

ジャンパ線をしたまま信号入力すると機能しないため、けが、破損のおそれがあります。



警告

- マニピュレータの教示作業をする前には、次の事項を点検し、異常が認められた場合は、直ちに補修その他の必要な処置を行ってください。
 - マニピュレータの動作異常の有無
 - 外部電線の被覆や外装の破損の有無
- プログラミングペンダントは、使用后、必ず所定の位置に戻してください。

不用意にプログラミングペンダントをマニピュレータやジグ上、または床の上などに放置すると、凹凸によってイネーブルスイッチが作動してサーボ電源が入る場合があります。
また、マニピュレータが動作した場合、放置されたプログラミングペンダントにマニピュレータやツールがぶつかり、作業者が怪我したり機器が破損する恐れがあります。

本書でよく使用する用語についての定義

「MOTOMAN」は安川電機産業用ロボットの商品名です。

MOTOMAN はロボット本体「マニピュレータ」とロボット制御盤本体「YRC1000micro」と「給電ケーブル」及び「YRC1000micro プログラミングペンダント（オプション）」「YRC1000micro プログラミングペンダントダミーコネクタ（オプション）」から構成されています。

本書では、これらの機器を以下のように表記します。

機器	本書での表記
YRC1000micro 制御盤	YRC1000micro
YRC1000micro プログラミングペンダント	プログラミングペンダント（オプション）
マニピュレータ～YRC1000micro 間ケーブル	給電ケーブル
ロボット本体	マニピュレータ
YRC1000micro プログラミングペンダント ダミーコネクタ	プログラミングペンダントダミーコネクタ （オプション）

また、プログラミングペンダントのキー、ボタン、画面の表記については以下のように表します。

機 器	本書での表記
プログラミング ペンダント	文字キー / 絵文字キー
	軸操作キー / 数値キー
	同時押し
	モードキー
	ボタン
キーボード	画面

キーボード	キーボードの Ctrl キーと キー名で表記します。
-------	-------------------------------

操作手順の表現についての定義

操作手順の説明において、「**を選択」という表現は、対象項目にカーソルを移動させ、[選択] を押す、またはタッチパネルを用いて画面を直接タッチして項目を選択するという操作を表します。

商標の表記について

本書で使用するシステム名、製品名は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。これらの記述にあたり、本文中での明示的な表示は行っておりません。

(重故障アラーム編)

アラームリスト	アラームリスト -1
アラーム番号 (0000 ~ 0999)	アラームリスト -1
アラーム番号 (1000 ~ 1999)	アラームリスト -127

(軽故障アラーム編)

アラーム番号 (4000 ~ 4999)	アラームリスト -330
----------------------------	--------------

アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4000	メモリエラー (ツールファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。ツールファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ツール番号を表します。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでツールファイルを初期化した後、バックアップしていたツールファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4001	メモリエラー (ユーザ座標ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。ユーザ座標ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ユーザ座標番号を表します。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでユーザ座標ファイルをロードして初期化した後、バックアップしていたユーザ座標ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4002	メモリエラー (サーボモータ信号ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。サーボモータ信号ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでサーボモータ信号ファイルを初期化した後、バックアップしていたサーボモータ信号ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4003	メモリエラー（ウィーピング条件ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 ウィーピング条件ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ページ番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでウィーピング条件ファイルを初期化した後、バックアップしていたウィーピング条件ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4004	メモリエラー（原点位置合わせファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 原点位置合わせファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで原点位置合わせファイルを初期化した後、バックアップしていた原点位置合わせファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4005	メモリエラー（第2原点位置ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 第2原点位置ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで第2原点位置ファイルを初期化した後、バックアップしていた第2原点位置ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4011	メモリエラー（ファインデータ）	メモリチェックで異常を検出しました。	243	学習制御入出力割付ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで学習制御入出力割付データを初期化した後、学習制御入出力割付を再設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			261	IOSPDCTRL 動作設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで IOSPDCTRL 動作設定データを初期化した後、バックアップしていた IOSPDCTRL 動作設定ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			262	SETTM 動作設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで SETTM 動作設定ファイルを初期化した後、バックアップしていた SETTM 動作設定ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			263	タイマ変数名称ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでタイマ変数名称ファイルを初期化した後、バックアップしていたタイマ変数名称ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			265	ユーザグループ入力ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでユーザグループ入力ファイルを初期化した後、バックアップしていたユーザグループ入力ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			266	ユーザグループ出力ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでユーザグループ出力ファイルを初期化した後、バックアップしていたユーザグループ出力ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			267	SENSPS 測定設定データのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで SENSPS 測定設定データを初期化した後、バックアップしていた SENSPS 測定設定データをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			268	ユーザアナログ入力ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでユーザアナログ入力ファイルを初期化した後、バックアップしていたユーザアナログ入力ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			269	ユーザアナログ出力ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでユーザアナログ出力ファイルを初期化した後、バックアップしていたユーザアナログ出力ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			270	機能安全信号割付ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			271	安全論理回路拡張信号割付ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			272	安全論理回路コメントファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			273	タイマ時間設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			277	減速機残時間ログデータのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで減速機残時間ログデータを初期化した後、バックアップしていた減速機残時間ログデータをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			278	安全回路信号表示設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路データを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路データをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			284	機能安全信号割付コメントファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路データを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路データをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			285	専用入力信号コメント設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路データを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路データをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			286	稼働時間データベースのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで稼働時間データベースを初期化した後、バックアップしていた稼働時間データベースをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			287	稼働時間データベースのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで稼働時間データベースを初期化した後、バックアップしていた稼働時間データベースをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			288	稼働時間データベースのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで稼働時間データベースを初期化した後、バックアップしていた稼働時間データベースをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			289	ジョブモニタファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでジョブモニタファイルを初期化した後、バックアップしていたジョブモニタファイルをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			290	ステップ診断ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでステップ診断ファイルを初期化した後、バックアップしていたステップ診断ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			291	ロボットモニタファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでロボットモニタファイルを初期化した後、バックアップしていたロボットモニタファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			292	ロボット配置設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでロボット配置設定ファイルを初期化した後、バックアップしていたロボット配置設定ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			295	ロボット動作領域表示設定ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでロボット動作領域表示設定ファイルを初期化した後、ロボット動作領域表示設定を再度設定行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			298	サーボ電源投入時間データベースのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでサーボ電源投入時間データベースを初期化した後、バックアップしていたサーボ電源投入時間データベースをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			299	シンクロウェルディング機能パラメータのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでシンクロウェルディング機能パラメータを初期化した後、バックアップしていたシンクロウェルディング機能パラメータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			300	安全論理回路ファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			301	安全論理回路コメントファイルのメモリが破損しています。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4012	メモリエラー（リンクサーボフロート条件ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。リンクサーボフロート条件ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：条件ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでリンクサーボフロート条件ファイルを初期化した後、バックアップしていたリンクサーボフロート条件ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4013	メモリエラー（リニアサーボフロート条件ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。リニアサーボフロート条件ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：条件ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでリニアサーボフロート条件ファイルを初期化した後、バックアップしていたリニアサーボフロート条件ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4014	メモリエラー（ロボット間キャリブレーションファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。ロボット間キャリブレーションファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ページ番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでロボット間キャリブレーションファイルを初期化した後、バックアップしていたロボット間キャリブレーションファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4018	メモリエラー（ラダープログラムファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。ラダープログラムファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでラダープログラムファイルを初期化した後、バックアップしていたラダープログラムファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4020	メモリエラー（作業原点位置ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 作業原点位置ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで作業原点位置ファイルを初期化した後、バックアップしていた作業原点位置ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4021	メモリエラー（コンベヤ特性ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 コンベヤ特性ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでコンベヤ特性ファイルを初期化した後、バックアップしていたコンベヤ特性ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4024	メモリエラー（手首ウィービング振幅特性ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 手首ウィービング振幅特性ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで手首ウィービング振幅特性ファイルを初期化した後、バックアップしていた手首ウィービング振幅特性ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4025	メモリエラー（割り込みジョブファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 割り込みジョブファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで割り込みジョブファイルを初期化した後、バックアップしていた割り込みジョブファイルをロードしてください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4030	メモリエラー（プレス特性ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 プレス特性ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでプレス特性ファイルを初期化した後、バックアップしていたプレス特性ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4034	メモリエラー（アンティシペーションOT出力ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 アンティシペーションOT出力ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでアンティシペーションOT出力ファイルを初期化した後、バックアップしていたアンティシペーションOT出力ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4035	メモリエラー（アンティシペーション0G出力ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 アンティシペーション0G出力ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでアンティシペーション0G出力ファイルを初期化した後、バックアップしていたアンティシペーション0G出力ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4039	メモリエラー（切断形状設定ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 切断形状設定ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで切断形状設定ファイルを初期化した後、バックアップしていた切断形状設定ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4040	メモリエラー（衝突検出しレベルファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 衝突検出しレベルファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで衝突検出しレベルファイルを初期化した後、バックアップしていた衝突検出しレベルファイルをロードしてください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4042	メモリエラー（ビジョン条件ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 ビジョン条件ファイルが破損しています。		サブコード：ページ番号を表します。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでビジョン条件ファイルを初期化した後、バックアップしていたビジョン条件ファイルをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4043	メモリエラー (ビジョンキャリブレーションファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 ビジョンキャリブレーションファイルのメモリが破損しています。		サブコード: ページ番号を表します。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでビジョンキャリブレーションファイルを初期化した後、バックアップしていたビジョンキャリブレーションファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4046	メモリエラー (コンベヤキャリブレーションファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 コンベヤキャリブレーションファイルのメモリが破損しています。		サブコード: ファイル番号を表します。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでコンベヤキャリブレーションファイルを初期化した後、バックアップしていたコンベヤキャリブレーションファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4047	メモリエラー (マクロ定義ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 マクロ定義ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでマクロ定義ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4050	メモリエラー（軸動作 10 割付ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 軸動作 10 割付ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで軸動作 10 割付ファイルを初期化した後、バックアップしていた軸動作 10 割付ファイルをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4052	メモリエラー（ツール干渉ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 ツール干渉ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでツール干渉ファイルを初期化した後、バックアップしていたツール干渉ファイルをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4063	メモリエラー（コンベヤ特性補助ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。 コンベヤ特性補助ファイルのメモリが破損しています。		サブコード：ファイル番号を表します。	ソフトウェア（データ異常） ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでコンベヤ特性補助ファイルを初期化した後、バックアップしていたコンベヤ特性補助ファイルをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4065	メモリエラー (1/F パネルファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 1/F パネルファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで 1/F パネルファイルを初期化した後、バックアップしていた 1/F パネルファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4069	メモリエラー (パレタイズ条件ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 パレタイズ条件ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでパレタイズ条件ファイルを初期化した後、バックアップしていたパレタイズ条件ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4086	メモリエラー (安全信号割付ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 安全信号割付ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4087	メモリエラー (タイムデイレイ設定ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 タイムデイレイ設定ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4088	メモリエラー (安全論理回路ファイル)	メモリチェックで異常を検出しました。 安全論理回路ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで安全論理回路ファイルを初期化した後、バックアップしていた安全論理回路ファイルをロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4099	24V 電源異常 (制御電源ユニット)	制御電源ユニットの電圧値の異常を検出しました。			制御電源ユニット (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					短絡・地絡	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの 24V 電源の接続、短絡・地絡していないか確認してください。 ・ GP10、SAFTY
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4102	システムデータ変更操作中	システムパラメータ、データが変更されています。システムに影響を及ぼすデータ (パラメータ) を変更して、サーボ電源を投入しようとした。			操作 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) サーボ電源を ON する前に、電源を再投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4103	独立制御起動異常	独立制御起動時に異常が発生しました。	1	サブタスク実行中です。指定されたサブタスクでジョブ実行中に、そのサブタスクに別のジョブを起動しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) サブタスクのジョブ起動時に、同一タスクで別のジョブが実行されていないことを確認してください。このようなタイミングでサブタスクのジョブが起動される可能性がある場合は、PWAIT 命令を追加してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	グループ軸使用中です。他のサブタスクで動作しているジョブが同じグループ軸を使用しています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 他のサブタスクで動作しているジョブが、起動しようとしたジョブと同じグループ軸を使用している可能性がある場合は、PWAIT 命令を追加してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	同じジョブが多重起動しています。起動しようとしたジョブが他のサブタスクで実行中です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 起動しようとしたジョブが、他のサブタスクで実行されていないことを確認してください。このようなタイミングでジョブが起動される可能性がある場合は、PWAIT 命令を追加してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	マスタジョブが未登録です。マスタジョブが未登録時に、PSTARTSUB（ジョブ名称省略）を実行しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) サブタスクのマスタジョブの登録を確認してください。未登録の場合、サブタスクのマスタジョブを登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	同期指定が異常です。PSTART で再起動をかけると、中断中のサブタスクの同期指定状態と再起動をかける状態が異なっています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・起動するジョブ ・起動命令の実行タイミング

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	アラーム停止中です。 アラームで停止中のサブタスクを起動しようとした。	ソフトウェア （設定異常）	アラーム発生状況を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	SYNCの同期タスク指定省略異常です。	ソフトウェア （設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) SYNC 命令の同期タスク指定を確認してください。 同期タスク指定を正しく設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	SYNCの同期タスクで同じタスクを指定しています。	ソフトウェア （設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) SYNC 命令の同期タスク指定を確認してください。 SYNC 命令の同期タスクで同じタスクを指定することはありません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	I/O ジョグ中です。	ソフトウェア （設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) I/O ジョグ実行状態を確認してください。 I/O ジョグ実行終了後、再スタートしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	分離グループ軸使用中です。	ソフトウェア （設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 分離使用軸使用状態を確認してください。 分離使用軸使用完了後、再スタートしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			11	サーボ電源がOFF状態です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) サーボ電源を確認してください。 サーボ電源がOFF状態の場合、サーボ電源をONしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	ツイン協調タスクIDが異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) SYNC命令のツイン協調タスク指定を確認してください。 ツイン協調タスクIDを正しく指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	PSTART命令が旧仕様のままです。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PSTART命令の仕様を確認してください。 PSTART命令を新仕様で再登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	PWAIT命令が旧仕様のままです。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PWAIT命令の仕様を確認してください。 PWAIT命令を新仕様で再登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	サブタスク実行中です。 既に起動中のサブタスクに対して、PSTARTで起動しようとして、PSTARTで起動しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・PWAIT命令でサブタスクが完了していること ・起動命令の実行タイミング
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			19	10 速度制御中の制御グループに対して起動しようとしませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) IOPDCTRL 動作設定の設定状態を確認してください。設定状態が「有効」となっている制御グループに対してはジョブで起動できません。 (3) I0 速度制御中の制御グループが起動されないように、ジョブ内容の見直しを行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	MotoPlus 動作中です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) MotoPlus 動作状態を確認してください。 MotoPlus 動作完了後、再スタートしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4104	ロードインスト実行異常	データ伝送 DGI 機能でロードインスト実行時、異常が発生しました。		サブコード 1 ~ 245 : データ伝送異常を表すコードです。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) データ伝送機能取扱説明書の記載を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4105	セーブインスト実行異常	データ伝送 DGI 機能でセーブインスト実行時、異常が発生しました。		サブコード 1 ~ 245 : データ伝送異常を表すコードです。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) データ伝送機能取扱説明書の記載を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4106	デリートインスト実行異常	データ伝送 DGI 機能でデリートインスト実行時、異常が発生しました。		サブコード 1 ~ 245 : データ伝送異常を表すコードです。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) データ伝送機能取扱説明書の記載を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4107	アブソリュートデータ許容範囲異常	ロボット、ステーションのいずれかが軸で、電源遮断時の位置と電源投入時の位置が許容範囲を超えています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	エンコーダ（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) サーボ電源を投入し、軸操作で第2原点位置へ移動し、位置操作確認を行ってください。 (3) AL1325 通信エラー（エンコーダ）が発発する場合は、AL1325 を参照してください。
					AOP31 基板（ヒューズ断線）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4109	24V 電源異常 (I/O)	I/O 用の 24V 電源が供給されていません。		0000_0000_0000_0001 : 検出回路異常 0000_0000_0000_0010 : ヒューズ切れ (AI0 基板) 0000_0000_0000_0011 : 外部 24V 電源異常	I/O モジュール（電源異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、外部 24V 電源の電圧が正常か確認してください。異常があった場合には、外部 24V 電源を交換してください。
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					短絡・地絡	コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 (1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの 24V 電源の接続、短絡・地絡していないか確認してください。 ・ GP10, SAFETY
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4110	ショックセンサ作動	ショックセンサ信号を検出しました。			ショックセンサ（作動）	ショックセンサが作動しています。「ロボット」メニューから「オーバーラン&ショックセンサ」を選択し、オーバーラン&ショックセンサ画面を表示させてください。この画面上で解除できます。その後、軸操作により回避動作を行ってください。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					AP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4112	データ送信エラー	データ伝送機能使用時、送信エラーが発生しました。	1	NAK のリトライオーバーバです。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	タイムアウトのリトライオーバーバです。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	相互応答エラーのリトライオーバーバです。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4113	データ受信エラー	データ伝送機能使用時、受信エラーが発生しました。	1	受信タイムアウト（タイマA）です。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	受信タイムアウト（タイマB）です。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ヘディング長が短すぎます。	ソフトウェア （設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、EOT コードを送信してデーターリンクを解除後、送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。 (3) 通信設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ヘディング長が長すぎます。	ソフトウェア （設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、EOT コードを送信してデーターリンクを解除後、送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。 (3) 通信設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	ヘッダ番号異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、E01 コードを送信してデータリンクを解除後、送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。 (3) 通信設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	テキスト長が256 キャラクタを超えています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、E01 コードを送信してデータリンクを解除後、送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。 (3) 通信設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	イーサネットデータ受信	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、E01 コードを送信してデータリンクを解除後、送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。 (3) 通信設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4114	伝送ハードウェアエラー	データ伝送機能使用時、ハードウェア関連の異常が発生しました。	1	オーバーランエラーが発生しています。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	パリティエラーが発生しています。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	フレーミングエラーが発生しています。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	送信タイムアウト（タイムA）が発生しています。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	送信タイムアウト（タイムB）が発生しています。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または通信の配線が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4115	伝送システムブロック	データ伝送機能使用時、異常が発生しました。（伝送手順は正しくても、システム上に不合理が生じる受信がなされた場合に発生します。主に相手側の取り決め違反、または異常通知によります。）	1	ACK 待ちの時に E0T を受信しました。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ENQ 待ちの時に E0T を受信しました。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	最終ブロック受信前にEOTを受信しました。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	最終ブロック受信後にEOT以外のコードを受信しました。	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4116	伝送システムエラー	データ伝送に異常が発生しました。	1	送信データ内容異常	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	トランスエラー or プロトコルエラー	データ伝送（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、通信設定または送信側データの設定が正しく行われていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4117	ブレーキ電源異常	ブレーキ電源ユニット(OBB)のヒューズが切れています。	1	OBB01#1 基板上でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ブレーキ配線の接続、短絡・地絡してないか確認してください。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ブレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	CB01#2 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していませんか確認してください。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	CB01#3 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していませんか確認してください。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	CB01#4 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していませんか確認してください。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CB01#5 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していませんか確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CBB01#6 基板でアラームが発生しました。	ケーブリング（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していただく。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CBB01#7 基板でアラームが発生しました。	ケーブリング（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していただく。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	CBB01#8 基板でアラームが発生しました。	ケーブリング（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線の接続、短絡・地絡していただく。
					ヒューズ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、プレーキ配線確認後、ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4118	盤内ファン用サーキットプロテクタトリップ	盤内冷却ファン用のサーキットプロテクタがトリップまたはOFFしています。(このアラームは検出後約1分で表示されます。)	1	CBB01#1 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。 (3) サーキットプロテクタがONとされていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	CBB01#2 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。 (3) サーキットプロテクタがONとされていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	CB01#3 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。 (3) サーキットプロテクタがONとされていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	CB01#4 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。 (3) サーキットプロテクタがONとなっていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (2) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CB01#5 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡して いないか確認してください。 (3) サーキットプロテクタが ON とされていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてくださ い。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CB01#6 基板でアラームが発 生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡して いないか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡して いないか確認してください。 (3) サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (2) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてくださ い。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CB01#7 基板でアラームが発 生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡して いないか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡して いないか確認してください。 (3) サーキットプロテクタが ON とされていることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	QBB01#8 基板でアラームが発生しました。	ケーブリング (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。 (3) サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) 盤内ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4119	盤内冷却ファン異常	CPS01AA ユニットの接続しているアラームセンサ付き冷却ファンの回転数が低下しています。		サブコード 1 ~ 8 : アラームが発生した CPS01AA ユニットの番号	冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) CPS01AA ユニットの交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4121	冷却ファン 1 異常	投入ユニットに接続しているアラームセンサ付き冷却ファン 1 の回転数が低下しています。		サブコード 1 ~ 8 : アラームが発生した QBB01 基板番号	冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) マニピュレータの冷却ファンを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4122	冷却ファン2 異常	投入ユニットに接続しているアラームセンサ付き冷却ファン2 の回転数が低下しています。		サブコード1～8：アラームが発生した 08B01 基板番号	冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) マニピュレータの冷却ファンをを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4123	冷却ファン3 異常	投入ユニットに接続しているアラームセンサ付き冷却ファン3 の回転数が低下しています。		サブコード1～8：アラームが発生した 08B01 基板番号	冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) マニピュレータからサーボ基板までの配線を確認してください。 (3) マニピュレータの冷却ファンをを交換してください。 ※ ティーチモードでマニピュレータを安全な位置まで移動させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4124	ビジョンインスト実行異常		1	指定されたファイルの番号に間違いがあります。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ビジョンインスト実行時に指定したファイル番号を確認してください。正しいファイル番号を指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	指定されたファイルの設定値に間違いがあります。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ビジョンインスト実行時に指定したファイルの設定値を確認してください。正しいファイル番号を指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	キャリブレーションを実行できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) キャリブレーションに使用するロポット座標値またはピクセル座標値を確認してください。 キャリブレーションに使用するロポット座標値、ピクセル座標値は、ユーザ変数に設定してください。 (3) キャリブレーションファイル内のユーザ変数番号を確認してください。 キャリブレーションファイル内のユーザ変数番号を正しく設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ビジョンシステムとの通信ポートを初期化することができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ビジョンシステムとの通信ポート用パラメータを確認してください。 通信ポート用のパラメータを正しく設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	データ送信時にタイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ビジョンシステムの通信設定を確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ビジョンシステムと YRC1000micro 間のケーブルの接続状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	データ受信時にタイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ビジョンシステムの通信設定を確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ビジョンシステムと YRC1000micro 間のケーブルの接続状態を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7	ビジョンシステムから受信したデータに間違いがあります。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ビジョンシステムの通信設定 ・ビジョンシステムの検出設定
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブルの接続状態を確認してください。 ・ビジョンシステムと YRC1000micro 間のケーブル
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	ピクセル座標値をロボット座標に変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ビジョンシステムの通信設定 ・使用するキャリブレーションファイル
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	位置型変数 (P 変数) の読み込みまたは、書き込みができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 指定した位置型変数の使用状況の設定を確認してください。指定した位置型変数を他のジョブで同時に使用しないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	使用メモリが不足し領域確保失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	計測項目 (FT) の設定値が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 計測項目の設定値を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			12	ビジョン実行コマンドのデータ異常です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	ビジョンセンサからの待機中のコマンドが制限数をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) ビジョンセンサからのコマンドを確認してください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4126	自動 PMT 実行異常	自動 PMT の実行時に異常が発生しました。	1	システム異常です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	編集禁止中です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・編集禁止信号の入力状態 編集禁止信号は入力できません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	変換元ジョブ編集禁止中です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 変換元ジョブの編集禁止状態を確認してください。編集禁止の場合、編集できません。変換元ジョブの編集禁止状態を解除後、自動 PMT を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	変換先ジョブ編集禁止中です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 変換先ジョブの編集禁止状態を確認してください。変換先ジョブが編集禁止の場合、編集できません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ジョブ領域のメモリ容量が不足しています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、使用していないジョブを削除してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。その際、使用していないジョブは削除してください。 (4) 前項の対策後も再発する場合は、CMOS.BIN をセーブし、発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へご連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	変換元ジョブが存在しません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 指定した変換元ジョブの有無を確認してください。変換元ジョブに、存在しないジョブは設定できません。存在するジョブを指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	ジョブの位置データのメモリ容量が不足しています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、不要な教示位置があれば削除してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。その際、使用していないジョブは削除してください。 (4) 前項の対策後も再発する場合は、CMOS.BIN をセーブし、発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へご連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8	実行中のジョブが変換ジョブに指定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 変換元ジョブと変換先ジョブの実行状態を確認してください。実行中のジョブを変換元/変換先ジョブに指定することはできません。ジョブ実行を終了後に変換操作を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4129	ツインドライバ起動時 許容範囲異常	ツインドライバ起動時に、主軸と従軸のパルス値の誤差が許容範囲を超えています。		サブコード：該当する主軸と従軸をビットで表示します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 主軸と従軸のパルス値を確認してください。 主軸と従軸のパルス誤差が許容範囲を超えていた場合には、単独動作モードに切り替え主軸と従軸のパルス誤差を許容範囲内に収めてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4130	ネットワークアプリケーション異常	Ethernet 機能使用時に異常が発生しました。	1	Ethernet 機能の APP タスク再初期化通知処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			2	Ethernet 機能の再初期化応答受信時に異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			3	Ethernet 機能の再初期化未完了の異常終了が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			4	Ethernet 機能の再初期化同期セマフォ受信時に異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			5	Ethernet 機能の再初期化メール送信時に異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			6	Ethernet 機能の獲得領域管理テーブル排他処理に異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			7	Ethernet 機能の再初期化応答受信処理でタイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			8	Ethernet 機能の再初期化応答受信処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			9	Ethernet 機能の再初期化応答受信処理で受信サイズ異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			30	Ethernet 機能の Web サーバタスクメール受信処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			31	Ethernet 機能の FIP サーバタスクメール受信処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			32	Ethernet 機能の FIP クライアントタスクメール受信処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			40	Ethernet 機能の Web サーバタスクで不正なメールアドレス受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			41	Ethernet 機能の FIP サーバタスクで不正なメールアドレス受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			42	Ethernet 機能の FIP クライアントタスクで不正なメールアドレスを受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			50	Ethernet 機能の PCI 書き込みデータサイズの異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			51	Ethernet 機能の PCI データ書き込み要求受信時に異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			52	Ethernet 機能の未定義送信要求を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			53	Ethernet 機能の送信要求において異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			54	Ethernet 機能においてデータがない送信要求を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			55	Ethernet 機能においてデータ長が不正な送信要求を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			60	Ethernet 機能の DNS タスクでメール受信処理異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			61	Ethernet 機能の DNS タスクでメール送信処理異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			100	Ethernet 機能で使用するメモリの確保処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			101	Ethernet 機能の PCI 書き込み要求バッファの獲得処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			200	Ethernet 機能のソケットが満杯でソケットを作成できませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			201	Ethernet 機能のソケット管理テーブルのセマフォで異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
4131	UDP 通信異常	Ethernet 機能の UDP 処理で異常が発生しました。	1	Ethernet 機能の UDP 処理において受信ソケットの作成異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			2	Ethernet 機能の UDP 処理において送信ソケットの作成異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			3	Ethernet 機能の UDP 処理において受信処理異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			4	Ethernet 機能の UDP 処理において送信異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			5	Ethernet 機能の UDP 処理において select 異常終了が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			100	Ethernet 機能の UDP 処理において不正なデータ長の再初期化通知を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			101	Ethernet 機能の UDP 処理において不正なデータの再初期化通知を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			102	Ethernet 機能の UDP 処理において PC[書き込み]処理が異常終了しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			103	Ethernet 機能の UDP 処理において不正なデータ長の送信要求を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			104	Ethernet 機能の UDP 処理において不正なデータの送信要求を受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
4132	TCP 通信異常	Ethernet 機能の TCP 処理で異常が発生しました。	1	Ethernet 機能の TCP 処理においてソケットエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			2	Ethernet 機能の TCP サーバ初期化処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			3	Ethernet 機能の TOP サーバの接続検出処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			4	Ethernet 機能の TOP サーバの接続検出チェック処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
4134	冷却ファン設定異常	冷却ファンの設定パラメータが無効化されました。	0		ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンのパラメータ表を参照し、正しい値に設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4135	TOYOPUC RUN 停止	TOYOPUC が停止状態になりました。	0		TOYOPUC (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ PCwin 等を使用して TOYOPUC の RUN 状態を確認
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4136	TOYOPUC 重度異常発生	TOYOPUC 側の処理に異常が発生しています。	0	TOYOPUC の PCI バスのステータスが「ER」になりました。	TOYOPUC (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・リモートを OFF/ON 状態 ・電源を OFF/ON 状態 リモートを OFF/ON または電源を OFF/ON してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4137	SETUALM エラー	SETUALM 命令実行時にエラーが発生しました。	1	アラームコード指定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) SETUALM 命令のアラームコードを確認してください。 アラームコードには 8000 ~ 8999 を指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	タスク指定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) SETUALM 命令のタスク指定を確認してください。 タスクには 0 ~ 15 を指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	動作モード指定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) SETUALM 命令の動作モード指定を確認してください。 動作モードには 0 ~ 1 を指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	アラーム数が異常です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4138	SVON エラー	SVON 命令実行時にエラーが発生しました。			ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 外部サーボオン (EXSVON) が短絡されていることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・コンカレント I/O 信号 80031 (サーボ ON 条件 1) ON ・コンカレント I/O 信号 80033 (サーボ ON 条件 2) ON
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4139	PRINT エラー	PRINT 命令実行時にエラーが発生しました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PRINT 出力変換仕様 (文字列指定) の設定を確認してください。設定に問題がない場合は、該当する PRINT 命令を削除し、再度登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4140	DIALOG エラー	DIALOG 命令実行時にエラーが発生しました。	1	DIALOG 命令制御が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) DIALOG 命令のタグ設定を確認してください。設定に問題がない場合は、該当する DIALOG 命令を削除し、再度登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	メッセージまたはボタンが未登録です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) DIALOG 命令のメッセージとボタンが未登録状態の場合、DIALOG 命令を実行することはできません。メッセージ、およびボタンを登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ボタンが未登録です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) DIALOG 命令のボタンの登録状態の場合、DIALOG 命令を実行することはできません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4141	SNTP 異常	Ethernet 機能の SNTP 処理で異常が発生しました。	1	Ethernet 機能の SNTP 処理において時差値設定異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			2	Ethernet 機能の SNTP 処理においてタイムアウト値設定異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			3	Ethernet 機能の SNTP 処理において問い合わせ間隔値設定異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			4	Ethernet 機能の SNTP 処理において IP アドレス異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ SNTP サーバの IP アドレス ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	Ethernet 機能の SNMP 処理においてタイムアウトが発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ SNMP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	Ethernet 機能の SNMP 処理においてサーバの時刻が同期されていません。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ SNMP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	Ethernet 機能の SNMP 処理はサーバが通知してきたバージョンでは対応できません。	ソフトウェア（設定異常）	SNMP バージョン 3 対応のサーバを使用してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	Ethernet 機能の SNMP 処理において不正なパラメータがありました。	ソフトウェア（設定異常）	SNTP 設定を確認してください
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	Ethernet 機能の SNMP 処理が正常に行えませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	SNTP 設定を確認してください
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	Ethernet 機能の SNMP 処理で名前解決異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ SNTP サーバの IP アドレス ・ DHCP サーバの動作 ※DHCP を使用している場合 ・ ネットワークの状況 ※DHCP を使用している場合
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	Ethernet 機能の SNMP 処理でサーバアドレス取得で異常が発生しました。	ソフトウェア （設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 ・ ネットワークの状況
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	Ethernet 機能の SNMP 処理において、サーバの設定が正しくありません。（将来用）	ソフトウェア （設定異常）	下記の設定を確認してください ・ SNMP 設定
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4145	リレー番号設定異常 （ラダープログラム）	ラダープログラム内に有効範囲外のリレー番号を検出しました。	0	システムラダー内に有効範囲外のリレー番号が使用されています。	ソフトウェア （設定異常）	CMOS.BIN をセーブし、発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へご連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
				ユーザラダー内に有効範囲外の のリレー番号が使用されてい ます。	ソフトウェア （設定異常）	管理モードでラダープログラムのコンパイルを行い、エラーが発生した箇 所のリレー番号を有効範囲内に変更してください。 有効範囲 汎用入力：00010 ～ 05127 汎用出力：10010 ～ 15127 外部入力：20010 ～ 25127 外部出力：30010 ～ 35127 専用入力：40010 ～ 41607 専用出力：50010 ～ 53007 I/F パネル入力：60010 ～ 60647 補助リレー：70010 ～ 79997 制御入力：80010 ～ 85127 擬似入力：87010 ～ 87207 ネットワーク入力：27010 ～ 29567 ネットワーク出力：37010 ～ 39567
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4146	盤内エンコーダ電源用 サーキットプロテクタ トリップ	盤内エンコーダ電源用サー キットプロテクタトリップ の異常を検出しました。	1	QBB01#1 基板でアラームが発 生しました。	ソフトウェア （設定異常）	サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エン コーダ電源ラインで短絡・地絡が起っていないか確認してください。
					モータ（異常）	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテク タ（異常）	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	CB01#2 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタがON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	CB01#3 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタがON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	CB01#4 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタがON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CBB01#5 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CBB01#6 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CBB01#7 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	QBB01#8 基板でアラームが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	サーキットプロテクタが ON となっていることを確認してください。
					短絡・地絡	(1) 電源を再投入してください。 (2) サーキットプロテクタを ON 後もアラームが再発する場合には、エンコーダ電源ラインで短絡・地絡が起こっていないか確認してください。
					モータ (異常)	電源を供給しているモータまたはエンコーダを交換してください。
					サーキットプロテクタ (異常)	サーキットプロテクタを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4147	ユーザ座標変更処理異常	ユーザ座標の変更時に異常が発生しました。			ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードでユーザ座標ファイルを初期化した後、バックアップしていたユーザ座標ファイルをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4152	駆動ベルト切断	マニピュレータの駆動ベルトが切断しました。	1	QBB01#1 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	QBB01#2 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	QBB01#3 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	QBB01#4 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	CBB01#5 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CBB01#6 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CBB01#7 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	CBB01#8 基板でアラームが発生しました。	ベルト (切断)	ティーチモードでマニピュレータを、駆動ベルトにトルクがかからない位置へ、移動させてください。 (1) マニピュレータの動作軸の駆動ベルトを確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4153	クーラ異常	クーラの異常を検出しました。	1	CBB01#1 基板でアラームが発生しました。	クーラ (異常)	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	CB801#2 基板でアラームが発生しました。	クーラ（異常）	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	CB801#3 基板でアラームが発生しました。	クーラ（異常）	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	CB801#4 基板でアラームが発生しました。	クーラ（異常）	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CB801#5 基板でアラームが発生しました。	クーラ（異常）	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CB801#6 基板でアラームが発生しました。	クーラ（異常）	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CB801#7 基板でアラームが発生しました。	クーラ（異常）	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8	CBB01#8 基板でアラームが発生しました。	クーラ (異常)	ご使用のクーラの取扱説明書を参照してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4154	扉面冷却ファン異常	制御盤扉面冷却ファンの異常を検出しました。	1	CBB01#1 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	CBB01#2 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	CBB01#3 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	CB801#4 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CB801#5 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CBB01#6 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CBB01#7 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	CBB01#8 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4155	背面冷却ファン異常	制御盤背面冷却ファンの異常を検出しました。	1	CBB01#1 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	CBB01#2 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	CBB01#3 基板上でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	CBB01#4 基板上でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	CBB01#5 基板上でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源 (電圧低下)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	CB01#6 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	CB01#7 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1 次電源電圧が正常か確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	CB01#8 基板でアラームが発生しました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンに接続されているケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					一次電源（電圧低下）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 1次電源電圧が正常が確認してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 冷却ファンおよびファンダクトを清掃してください。 清掃後アラームが再発する場合、ファンを交換してください。
					冷却ファン（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 正常動作していない冷却ファンを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4194	3Dトレースバッファオーバーフロー	3Dグラフィック機能のトレース機能で異常が発生しました。		3Dトレースバッファに空きがありません。	ソフトウェア（設定異常）	3Dトレースサンプリング周期パラメータ：\$301325」を調整してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4200	システムエラー（ファイルデータ）	ファイルデータアクセス時（ファイル編集、外部記憶装置操作）、異常が発生しました。		サブコード1～60：ソフトウェアの内部異常を表すコードです。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、制御電源 OFF/ON 後、動作を確認してください。 (3) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで該当データを初期化した後、バックアップしていたデータをロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4201	システムエラー（ジョブ）	動作指令部のジョブデータへのアクセスにおいて異常が発生しました。	-1	ジョブデータへのアクセスの際のパラメータ指定に異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			-2	ジョブデーターへのアクセスの際に、アクセス時間が制限値をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-3	指定されたジョブ名称ではジョブデーターへのアクセスができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-4	使用の許されていない文字をジョブ名称として使用しました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-5	新規にジョブを作成する際に、既にメモリー内に指定したジョブ名称と同じ名称を持つジョブが存在しました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-6	登録できるジョブ領域 (メモリー) がオーバーしました。	ソフトウェア (設定異常)	使用していないジョブを削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-7	メモリー内に存在しないジョブが指定されました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-8	編集禁止ジョブに対して、内容を変更しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	変更禁止状態を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-9	ジョブデータへのアクセスの際のハンドル値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-10	ジョブデータの管理システムに異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-11	アクセスしたジョブのシーケンス番号に異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-12	アクセスしたジョブのステップ番号に異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-13	ジョブ検索時に指定したジョブがメモリーに存在しませんでした。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-14	システムソフトの整合がとれておらず、ジョブ内に存在しない命令がありました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-16	ジョブを開こうとした際に、空きのハンドルが不足していました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-18	ジョブに命令を追加する際に、命令数が9999を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	不要な命令を削除して、再度命令を追加してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-19	ジョブにステップを追加する際に、ステップ数が9999を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	不要なステップを削除して、再度ステップを追加してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-22	ジョブ情報を展開することができませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-23	ジョブ情報を取得することができませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-24	クラスタ制御で異常が発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-25	クラスタ情報を読み込むことができませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-26	ヒープ領域を獲得することができませんでした。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-27	編集禁止ラインまたはコメント化ラインに対して、内容を変更しようとしていました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したラインについて編集禁止設定されていなければ設定を解除、コメント化設定されていなければライン消去してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-28	マーカージョブに対して、不正な変更が行われました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-90	コンフィグ情報が破壊されました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-91	FAT 領域が破壊されました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-92	メモリー上のジョブデータが破壊されました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4202	システムエラー (ジョブ)	操作・編集ソフトのジョブアクセス処理で異常な内部データを検出しました。	1	ジョブデータへのアクセスの際のパラメータ指定に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	ジョブデーターへのアクセスの際に、アクセス時間が制限値をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	指定されたジョブ名称ではジョブデーターへのアクセスができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	使用の許されていない文字をジョブ名称として使用しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	新規にジョブを作成する際に、既にメモリー内に指定したジョブ名称と同じ名称を持つジョブが存在しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			6	登録できるジョブ領域（メモリー）がオーバーしました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、使用していないジョブを削除してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。その際、使用していないジョブは削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	メモリー内に存在しないジョブが指定されました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	編集禁止ジョブに対して、内容を変更しようとした。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ジョブヘッダにて編集禁止ジョブ設定 編集禁止が設定されている場合は、編集禁止を解除してください。
					ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) このジョブを編集する場合は編集禁止を解除してください。 (3) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (4) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	編集禁止ジョブに対して、内容を変更しようとした。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ジョブヘッダにて編集禁止ジョブ設定 編集禁止が設定されている場合は、編集禁止を解除してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) このジョブを編集する場合は編集禁止を解除してください。 (3) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (4) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	ジョブデータの管理システムに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	アクセスしたジョブのシーケンス番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	アクセスしたジョブのステップ番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			13	ジョブ検索時に指定したジョブがメモリに存在しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	システムソフトの整合がとれておらず、ジョブ内に存在しない命令がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	ジョブを開こうとした際に、空きのハンドルが不足していました。	ソフトウェア (設定異常)	コールジョブスタック数を確認してください。 スタック数を減らすようなジョブ構成にしてください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	ジョブに命令を追加する際に、命令数が 9999 を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ジョブ内の命令数 ジョブ内の不要な命令を削除した後、命令を追加し直してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	ジョブにステップを追加する際に、ステップ数が 9999 を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ジョブ内のステップ数 ジョブ内の不要なステップを削除した後、ステップを追加し直してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	新規にジョブを作成する際に、既にメモリー内に指定したジョブ名称と同じ名称を持つ未確定のジョブが存在しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	アクセスしたジョブのジョブ情報展開に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	アクセスしたジョブがオープンされていませんでした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	アクセスしたジョブでクラス制御に異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	アクセスしたジョブのクラス情報読み込みに異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	アクセスしたジョブで必要なメモリ領域取得に失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			27	編集禁止ラインまたはコメント化ラインに対して、内容を変更しようとした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ジョブ内容画面にて編集禁止ラインまたはコメント化ラインの設定を解除してください。
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ジョブ内容画面にて編集禁止ラインまたはコメント化ラインの設定を解除してください。 (3) 現象が再発する場合は、アラームが発生したラインを消去してください。 (4) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			28	マーカージョブに対して不正な変更を行おうとしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			90	ジョブデータ管理のコンフィグ情報が破壊されています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			91	ジョブデータのFAT情報が破壊されています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			92	ジョブデータが破壊されています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			99	メモリー上のジョブデータが破壊されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4203	システムエラー (位置データ)	動作指令部の位置データアクセス処理でデータ異常が発生しました。	-1	位置データ管理処理の初期化時に、位置データ用のメモリーエリアが不足していました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-2	位置データ管理処理の初期化時に、全制御グループの軸数が 0 でした。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-3	位置データの軸数が0でした。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-4	位置データ管理処理の初期化時に、位置データの確保数が最大の確保数をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-5	位置データ管理処理の初期化時に、位置データのメモリーズが最大値をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-6	未使用の位置データファイルが壊れていました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-7	未使用の位置データファイルがありました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-8	位置データファイルが壊れていました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-9	位置データの管理情報が壊れていました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-10	指定された位置データの番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-11	位置データが未登録でした。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-12	未定義の位置データにアクセスしようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-13	未定義の制御グループの位置データにアクセスしようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			-14	位置データの管理の初期化処理を行っていませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-15	制御グループ内の軸数が制限値をオーバーしていました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-16	位置データの管理処理で、排他制御におけるエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-17	位置データの管理処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-20	データ不整合が発生しました。	ソフトウェア（動作異常）	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ACF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4204	システムエラー（位置データ）	位置データアクセス処理で異常な内部データを検出しました。	1	位置データ管理処理の初期化時に、全制御グループの軸数が 0 でした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	位置データ管理処理の初期化時に、全制御グループの軸数が 0 でした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	位置データの軸数が 0 でした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	位置データ管理処理の初期化時に、位置データの確保数が最大の確保数をオーバーしました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	位置データ管理処理の初期化時に、位置データのメモリサイズが最大値をオーバーしました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	未使用の位置データファイルが壊れていました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	未使用の位置データファイルがありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ジョブ内のステップ数（位置データ）を確認してください。 ジョブ内の不要な位置データを削除した後、位置データを追加し直してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	位置データファイルが壊れていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	位置データの管理情報が壊れていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	指定された位置データの番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	位置データが未登録でした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・アラーム発生箇所の教示 アラーム発生箇所の再教示を行ってください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	未定義の位置データにアクセスしようとした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	未定義の制御グループの位置データにアクセスしようとした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	位置データ管理の初期化処理を行っていませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			15	制御グループ内の軸数が制限値をオーバーしていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	位置データの管理処理で、排他制御におけるエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	位置データの管理処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	未教示ポジションが存在します。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 現象が再発する場合は、アラームが発生したジョブを消去してください。 (3) 前項の対策後も再発する場合は、メンテナンスモードでジョブの初期化を行い、セーブ済みのジョブを再度ロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4206	システムエラー (伝送)	データ伝送機能使用時、異常が発生しました。		サブコード1～4: データ伝送機能使用の際にソフトウェアの内部異常を表すコードです。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
4207	システムエラー (動作指令部)	動作指令部でシステムエラーが発生しました。	1	システム制御部からのメインコマンドで定義されていない割り込みが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	システム制御部からのサブコマンドで定義されていない割り込みが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	前回の割り込みコマンドを処理中に、システム制御部が次の割り込み処理要求を行いました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	システム制御部からの割り込みコマンドデータが異常です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	動作指令部のサブセグメントタスクで、未定義コマンドを実行しようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	動作指令部のサブ関連処理タスクで、未定義コマンドを実行しようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	動作指令部のオフライン処理タスクで、未定義コマンドを実行しようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8	動作指令部のユーティリティタスクで、未定義コマンドを実行しようとした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	タスクトークン未生成	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	メールボックストークン未生成	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	セマフォトークン未生成	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	RMS 受信データエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	RMS 送信データエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	RMS 受信ユニットエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	タスク生成エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	メールボックス生成エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	セマフォ生成エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	I/O 領域オーバーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			23	スタック領域オーバーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	メールボックス領域オーバーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	セマフォ領域オーバーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	割り込みメインコマンド異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	制御グループ指定不良	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	オフラインバンク・セマフォ受領エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	m_gen_area セマフォ受領エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	オフラインHA処理タイムオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	DM BANK フラグエラー (DM_BANK 変換処理)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			38	S-M オフライン処理コマンド種類エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			39	センサ基極へのデータ転送における機能指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			40	用途別汎用データのプリセット要求における用途指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	シーケンスタスクのメールボックス準備未完了	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			46	制御グループ使用方法未定義	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	セグメントタスク・ポーリングコマンドエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	物理軸番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			49	ブレーキ解除不可制御グループ	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	サブセグメント要求FULL	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	サブセグメント処理タイムオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			52	データラッチ要求FULL	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			53	データラッチ処理タイムオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			54	AXIS コマンド要求FULL	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			55	AXIS コマンド処理タイムアウト バー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			56	位置決め監視要求 FULL	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			57	位置決め監視処理タイムアウト バー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			58	カテ1非常停止時 AXIS サー ボオフコマンド要求失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			59	カテ1非常停止時 AXIS サー ボオフコマンド実行系列不定	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			62	マスター制御グループ追従中 の再要求エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			63	GVM 共有資源セマフォエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			64	ジョブキュー DEQUE エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			66	実行系列ディジションテンデ ル未設定	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			67	未知モードデータ(ディイチ / プレイモード・データなし)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			68	汎用センサシフト量出力タイ ムオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			69	割込みメインエラー・ステータスセット	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			71	ツイン協調主側系列番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			72	コマンド付加データリンクなし	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			73	ユーザ座標ファイル設定状態異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			75	前回パスデータ参照エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			79	内回りゾーンステータス異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	インストキユー・命令固有データ領域オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			81	オフラインアンサンババンクフラグエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			82	パス・トレースキユー・ENQUEバンク異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			83	ペンディング・ブロックエンド要求 FULL	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			84	ベース軸ファイル形式エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			85	自動試験用データ出力バッ ファ SYSICON 使用中	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			86	AXIS 部フィードバックラッチ データ変換完了ステータス 未完	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			88	ロボット間キャリブレーション ソフトウェア C1 ~ C3 未設定	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			89	コンベヤキャリブレーション ソフトウェア C1 ~ C3 未設定	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			90	HA ファンクションエラー (conv_pos_data())	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・対象となっている位置データが動作範囲内となるようにジョブを修正し てください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			91	HA ファンクションエラー (conv_shift_data())	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・対象となっている位置データが動作範囲内となるようにジョブを修正し てください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			94	HA ファンクションエラー (conv_pulse_to_angle())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			95	HA ファンクションエラー (pr_atinf_pos_make())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			97	HA ファンクションエラー (get_gun_ctrl_ori_angle())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			98	HA ファンクションエラー (make_conv_frm_data())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			99	HA ファンクションエラー (calc_dist_pos())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	制御タクト軸構成情報パラ メータ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	物理軸対応テーブルパラメー タ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	物理 TU 対応テーブルパラ メータ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	使用制御グループ軸数オー バー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	ジョグ、ブレイ Max 速度パラ メータ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	減速比パラメータ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	フィードバック PPR パラメー タ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			121	ジョブ引数スタック・オー バーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			122	ジョブ引数スタック・アン ダーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			123	現在直作成時の取得フィード バックパルス領域指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			128	平均化回数変更許可待ちタイムオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			129	CLEAR 命令未定義オブジェクト	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			130	RT_BANK 修正量データ設定領域あきなし	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			131	先読み時の変数書き込み履歴キュー操作エラー（エンキュー時）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			132	先読み時の変数書き込み履歴キュー操作エラー（デキュー時）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			133	先読み時の変数書き込み履歴キュー操作エラー（未定義操作）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			134	先読み時の変数書き込み履歴キュー操作エラー（データー長オーバー）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			135	スコアボードセット履歴キュー操作エラー（エンキュー時）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			136	スコアボードセット履歴キュー操作エラー（デキュー時）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			137	スコアボードセット履歴キュー操作エラー（未定義操作）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			138	スコアボードセット履歴 キュー操作エラー（データー 長オーバー）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			139	インスト実行キュー操作エ ラー（エンキュー時）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			140	インスト実行キュー操作エ ラー（デキュー時）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			141	インスト実行キュー操作エ ラー（未定義操作）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			142	インスト実行キュー操作エ ラー（データー長オーバー）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			143	ワーク種別コンベンヤキュー操 作エラー（エンキュー時）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			144	ワーク種別コンベンヤキュー操 作エラー（デキュー時）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			145	ワーク種別コンベンヤキュー操 作エラー（未定義操作）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			146	ワーク種別コンベンヤキュー操 作エラー（データー長オー バー）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			147	ワーク有無コンベンヤキュー操 作エラー（エンキュー時）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			148	ワーク有無コンベンヤキュー操 作エラー（デキュー時）	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 （操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			149	ワーク有無コンベンヤキュー操作エラー (未定義操作)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			150	ワーク有無コンベンヤキュー操作エラー (データー長オーバー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			151	LOCK 命令用セマフォ待ちキュー操作エラー (エンキュー時)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			152	LOCK 命令用セマフォ待ちキュー操作エラー (デキュー時)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			153	LOCK 命令用セマフォ待ちキュー操作エラー (未定義操作)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			154	LOCK 命令用セマフォ待ちキュー操作エラー (データー長オーバー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			161	機能安全コマンド要求 FULL	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			162	機能安全コマンド要求待ち時間オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			163	機能安全リードバックデーター・転送サイズオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			221	オフラインデーターバンク・転送サイズオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			222	システムジョブ専用系列実行不可	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			223	イベントキック番号範囲オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			225	ワーク種別データ・最大ワーク位置オーバー数不一致 (MOTION ≠ CV)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			226	ワーク有無データ・最大ワーク位置オーバー数不一致 (MOTION ≠ CV)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			227	命令実行スケジューリング数オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			228	命令実行スケジューリング不可命令	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			229	+SMOV 命令時、第 1 ライン移動命令不正	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			230	スレーブ円弧補間 + マスター円弧補間実行不可	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			231	スレーブ自由曲線補間 + マスター自由曲線補間実行不可	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			232	+MOVx 命令インデックス値不正	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			233	マスター制御グループが属する第 x ライン移動命令がない。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			234	ワーク種別コンベンキュー・マーク付加時エラー（キューが空）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			235	ワーク有無コンベンキュー・マーク付加時エラー（キューが空）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			236	非常停止カーソル進みでバス再生時のデータ異常 1	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			237	非常停止カーソル進みでバス再生時のデータ異常 2	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			238	非常停止カーソル進みでバス再生時のデータ異常 3	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			239	セグメントデータ出力要求受領タイムアウトオーバー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			240	RT_BANK 修正量設定領域使用機能番号オーバー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			241	関数呼び出し元タスク異常 (gv_sync_intr())	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			244	GETT00LW 命令ロケット指定エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			245	インストラクション実行エントリー番号オーバー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			246	データラッチ処理（機能番号オーバー）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			247	データラッチ処理（リアルタイムステータス番号オーバー）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			248	タイマユニット設定失敗（タイマユニットあきなし）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			249	セグメントデータの欠落（seg_t_req が間に合わない）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			250	GETS 命令内部エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			251	SETFILE 命令未定義ファイル指定エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			252	GETFILE 命令未定義ファイル指定エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			253	GETPRM 命令実行時パラメータ破壊	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			254	ヌル・ポインタ割当検出	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			255	関数、その他処理パラメータ異常	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			260	先読み時演算アンサン未設定（ADV_HA_ANS.flag == OFF）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			261	ヒープ領域獲得失敗 (A __ BANK)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			262	ヒープ領域獲得失敗 (C __ BANK)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			263	ヒープ領域獲得失敗 (インス トキュー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			264	ヒープ領域獲得失敗 (パス・ トレースキュー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			265	ヒープ領域獲得失敗 (IF 式 ディスクリプタ)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			270	インピーダンス制御モード設 定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			271	インピーダンス制御モード解 除エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			279	指定 MSS 系列インスタンス未 生成	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			280	API エラー (HDAS_get_alias_name())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			284	GA 世代番号範囲オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			285	GA 遺伝子番号範囲オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			286	GA イニシヤル時世代番号設定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			287	GA 制御グループ指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			288	学習制御解析エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			290	HA ファンクションエラー (get_svspot_ntch_data())	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			294	ジョブ終了タイムアウト	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			295	サーボシミュレータ平均化切替異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			310	ワーク種別コンベンヤ同期キュー操作エラー (エンキュー時)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			311	ワーク種別コンベンヤ同期キュー操作エラー (デキュー時)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			312	ワーク種別コンベンヤ同期キュー操作エラー (未定義操作)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			313	ワーク種別コンベンヤ同期キュー操作エラー (データ長オーバー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			314	ワーク有無コンベンヤ同期キュー操作エラー (エンキュー時)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			315	ワーク有無コンベンヤ同期キュー操作エラー（デキュー時）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			316	ワーク有無コンベンヤ同期キュー操作エラー（未定義操作）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			317	ワーク有無コンベンヤ同期キュー操作エラー（データー長オーバー）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			318	ワーク種別・有無コンベンヤ同期キュー操作エラー（デキュー時）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			319	ワーク種別コンベンヤ同期キューデーターなしエラー（OVQUE 実行時）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			320	ワーク有無コンベンヤ同期キューデーターなしエラー（OVQUE 実行時）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			330	P-PLC 中断時制御エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			331	P-PLC 中断時制御エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			332	P-PLC 中断時シーケンスエラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			333	P-PLC 中断時ライン番号エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			334	P-PLC 中断時ライン番号エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			340	PSTRIG 中断時制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			341	PSTRIG 中断時制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			342	PSTRIG 中断時シーケンスエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			500	SL 未定義割り込み (メインコマンド)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			501	SL 未定義割り込み (サブコマンド)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			502	前回 SL 割り込みコマンド処理中	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			503	SL 割り込みコマンドデータ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			999	演算部異常状態 (セグメントデータオールド・タイムアウト)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000	システムクロック (RTC) 設定異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1001	システムタスク優先度調停失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1002	ixWorks プリミティブエラー (msgQcreate)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1003	VxWorks プリミティブエラー (msgQSend)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1005	VxWorks プリミティブエラー (semBCreate)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1007	VxWorks プリミティブエラー (semTake)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1008	VxWorks プリミティブエラー (msgQSend) Message queue is full.	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1100	システムジョブ環境構成失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000	システムジョブ環境構成失 敗。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4208	システムエラー (演算 部)	演算部でシステムエラーが 発生しました。	1	先読みタスクが未完了です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	演算部の平均化バッファが壊 れています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	前回バンクがありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	アンサーバンクフラグがON しています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	現在位置作成で異常が発生し ました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			9	カレントタスクでメール受信が正常に出来ませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	自由曲線パス指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	前回バンクの先読み変換が正常に出来ませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	ジョグ操作時の外部基準点ロポット指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	キューブ干渉座標指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	先読みバンク・軌跡制御位置データエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	ステーション・ベース軸動作コマンドエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	ユーザ座標番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	セグメントコントロールデータの再作成処理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	ツイン協調主側先読みタスク未完	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	ダイナミクスモデル演算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			24	速度制限制御（重力モーメントオーバー）	ソフトウェア（設定異常）	(1) 下記の設定を確認してください。 ・重力モーメントだけで許容ブレッキングトルクの値を設定するようにしてください。 ・ロボットの各軸に対して、過負荷とならないようなロボット姿勢で教示してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	負数の平方根	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	ツイン協調主側系列番号設定なし	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			29	FORMCUT 内部制御エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	アーム干渉チェック（半径データ参照ミス）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	アーム干渉チェック（順運動学算出ミス）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	アーム干渉チェック（L 軸拡張点フラグの設定エラー）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	アーム干渉チェック（チェックポイントの再設定ミス）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	平均化バッファ編集不可（ゼロ除算）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	マスタツールユーザ座標作成時マスタールグループ指定なしエラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			41	パルス運動ジョグ機能エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			42	特殊ジョグ操作エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			44	セグメントオーバーレス：セグメント過大エラー	ソフトウェア （設定異常）	セグメントオーバーレス機能では速度を押さえ込まない教示位置です。ジョグの教示速度を下げてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	セグメントオーバーレス：軌跡計算繰り返しエラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	ブレイ軌跡制御：イニシャル処理エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	ブレイ軌跡制御：コンティニュー処理エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			49	ブレイ軌跡制御：ステップ継続イニシャル処理エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	ブレイ軌跡制御：ステップ継続動作実行処理エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			54	近似モデル内部制御エラー	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョグを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			55	一対座標系位置計算機能エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			56	関数加減速使用時 OPT 高次加減速使用禁止	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ OPT 高次加減速が使用されています。 OPT 高次加減速を使用しないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			57	関数加減速加減速時間計算時演算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			58	関数加減速加減速時間再計算時演算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			59	関数加減速 PL 制御計算時演算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			60	関数加減速ドライラン計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			61	動作継続中止の今回パス計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			62	動作継続中止の次回パス計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			63	先読み時動作継続時の加速時間計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			64	先読み時動作継続時の減速時間計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			65	ディーチ時の加減速時間計算エラー	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			66	先読み時ブラッキング用加減速時間計算エラー 1	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			67	先読み時ブラッキング用加減速時間計算エラー 2	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			68	先読み時ブラッキング用加減速時間計算エラー 3	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			69	先読み時ブラッキング用加減速時間計算エラー 4	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			70	先読み時 PL 制御ブラッキング用加減速計算エラー 1	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			71	先読み時 PL 制御ブラッキング用加減速計算エラー 2	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			72	カレント時ブラッキング用加減速計算エラー	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			73	先読み時 PL 制御加減速計算エラー 1	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			74	先読み時 PL 制御加減速計算エラー 2	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			75	先読み時 PL 制御加減速計算エラー 3	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			76	先読み時PL制御加減速計算エラー4	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			77	先読み時PL制御加減速計算エラー5	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	姿勢制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	HAサーボシミュレーションエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	タイミング監視制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	FB近似モデルデテールキュー制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			107	FB近似モデルデテールデータ参照エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			65535	HAデバッグ用	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4209	システムエラー（演算部オフライン）	演算部オフラインでシステムエラーが発生しました。	100	オフラインデテールバンク・デテールセットエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	オフラインアンサンバンク・デテールセットエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			102	オフラインユーザ座標データ占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	オフラインユーザ座標データ有効制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	オフラインタスク・メール受信異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	オフライン占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			107	オフラインユーザ座標(回転型)データ占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			108	オフラインユーザ座標(回転型)データ有効制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			109	オフラインコンベンヤ同期タレントデータ占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			110	オフラインコンベンヤ同期タレントデータ占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			111	オフラインコンベンヤ同期タレントデータ占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			112	オフラインコンベンヤ同期タレントデータ占有制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			117	遠回り姿勢制御セットアップ処理異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
4210	システムエラー（ローカル変数）	ローカル変数処理部でシステムエラーが発生しました。	-1	ローカル変数が未使用でした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-2	ローカル変数のメモリー領域を獲得することができませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-3	ローカル変数領域を生成する際に、空きのハンドル値がありませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-4	ローカル変数の管理処理時に、排他制御におけるエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-5	指定されたローカル変数のハンドル値が無効でした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-6	指定されたローカル変数のハンドル値に異常がありませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-7	ローカル変数のメモリー領域を開放する際にエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-8	ローカル変数のメモリー領域を登録する際にエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-9	ローカル変数の管理処理が初期化されていませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-10	ローカル変数領域のサイズが指定のメモリーサイズをオーバーしました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			-11	ローカル変数のメモリ領域が作成されていませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-12	ローカル変数の管理処理時に、排他制御におけるエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4220	実行ジョブサーボ電源未投入	実行しようとしたジョブの制御グループ軸のサーボ電源が投入されていませんでした。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	サーキットブレーカをONしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4221	実行ジョブサーボ電源未投入	実行しようとしたジョブの制御グループ軸のサーボ電源が投入されていませんでした。		サブコード：制御グループを表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) サーボ電源をOFF し、再度操作対象のグループ軸にサーボ電源を投入してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4224	メモブレイファイルエラー	メモブレイファイルでエラーが発生しました。	-1	メモブレイファイルの管理処理に異常があります。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-2	メモブレイファイルシステムの配置アドレス情報が破壊されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-3	メモブレイファイルシステムの固定管理情報が破壊されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-4	メモブレイファイルシステムの固定管理情報が破壊されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			-5	使用中のメモブレイフファイル を新規登録しようとしてしま した。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-6	サンプリングデータのCMOS への書き込み時に、書き込み データのペリフィアイチェク で異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-7	未使用のメモブレイフファイル のデータにアクセスしようと しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-8	メモブレイフファイルが破壊さ れました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-9	サンプリングデータのメモリ 領域がFULLになりました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-10	サンプリングデータが破壊さ れました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-11	メモブレイフファイルの管理処 理内部のデータに異常があり ました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-12	サンプリングデータの走査位 置が先頭または末尾でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-13	メモブレイフファイルシステム の初期化処理が実行されてい ませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			-14	サンプリングデータの走査処理にて、オフセットの値が範囲外となりました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4226	通信サービスエラー	OPEN・CLOSE 命令実行時にエラーが発生しました。 通信チャネルをオープン・クローズすることできませんでした。	1	OPEN・CLOSE 命令実行時に、通信チャネルをオープン・クローズすることができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) RS (伝送) パラメータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	通信ポートが既に開かれています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) シリアルポートの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	通信ポートが開かれています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) シリアルポートの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	データ送信バッファに空きがありません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) シリアルポートの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	イベントキュー指定パラメータの設定値が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) イベントキュー指定パラメータの設定値を確認してください。 RS157 を 1 ~ 4 に設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	出力データのデータタイプが異常です。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) シリアルポートの設定を確認してください。出力データのデータタイプが正しいことを確認してください
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4228	データ不整合	ジョブは命令と教示点データを別々のファイルで保存しています。この命令ファイルと教示点ファイルでの不整合を検出した場合、本アラームが発生します。不整合となる要因には下記のものがあります。 ＜要因①＞複数のジョブ命令から単一の教示点データを参照している（重複リンク） ＜要因②＞ジョブ命令が未使用教示点データを参照している（未使用ポジションのリンク） ＜要因③＞参照されることのない登録済み教示点データが存在している（リンクされていないポジションの存在）			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームリセット後、下記の操作を実施してください。 ・管理モードでメインメニュー「コントローラ設定」-「データ不整合ログ」を選択し、「データ不整合ログ」画面を表示 ・ブルダウンメニュー“ユーティリティ”より「復旧」を実施 ※ 復旧できた場合は発生日時が復旧日時へ変ります。 ・電源を再投入し、管理モードでデータ不整合画面で不整合要因①②を確認 要因①：ファイルのポジションを位置確認 要因②：ファイルのポジションを再登録 ※ 要因③については電源の再投入後、確認項目はありません。 (2) 上記手順で復旧できない場合は、下記の操作を実施してください。 ・ブルダウンメニュー“ユーティリティ”より「再チェック」を実施

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					データ (異常)	<p>(1) 異なる軸構成のデータがロードされた場合にシステムデータが不正な状態となり、データ不整合が発生します。この場合、以下の操作を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理モードでメインメニュー「コントローラ設定」-「データ不整合ログ」を選択し、「データ不整合ログ」画面を表示 ・ブルダウンメニュー“ユーティリティ”より「復旧」を実施 ・正しい軸構成のデータをロード <p>(2) 上記手順で復旧できない場合は、下記の操作を実施してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブルダウンメニュー“ユーティリティ”より「再チェック」を実施後、正しい軸構成のデータをロード
						対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4229	イーサネット異常	Ethernet 機能使用時に異常が発生しました。	1	Ethernet 機能の IP アドレス監視処理において、IP アドレス取得処理異常が発生しました。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	<p>下記の設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACF30 基板 (異常)	<p>(1) 電源を再投入してください。</p> <p>(2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。</p>
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	Ethernet 機能のネットワークサービス情報作成において、サブネットマスク取得処理異常が発生しました。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	<p>下記の設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	Ethernet 機能のネットワークサービス情報作成において、ゲートウェイ取得処理異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	Ethernet 機能のネットワークサービス情報作成において、ゲートウェイアドレスの変換処理異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	Ethernet 機能のネットワークサーバ情報作成において、DNS サーバアドレスの変換処理異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	Ethernet 機能のネットワークサーバ情報作成において、ドメイン取得処理異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	Ethernet 機能のネットワークサーバ情報作成において、SNTP サーバ取得処理異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	Ethernet 機能のネットワークサーバ情報作成において、ホスト名の取得処理異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作（DHCP を使用している場合） ・ ネットワークの状況（DHCP を使用している場合）
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	Ethernet 機能の DNS 処理において、DHCP サーバからの取得した最新の DNS 情報の取得異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作（DHCP を使用している場合） ・ ネットワークの状況（DHCP を使用している場合）
					ACP30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	Ethernet 機能の DNS 処理において、DNS 情報更新を行うための設定処理で異常が発生しました。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作（DHCP を使用している場合） ・ ネットワークの状況（DHCP を使用している場合）

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	Ethernet 機能の DNS 処理において、DNS 情報更新を行うための設定クリア処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	Ethernet 機能の DHCP 情報更新処理でサブネットマスクが取得できませんでした。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			21	Ethernet 機能の DHCP 情報更新処理でサブネットマスク更新異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	Ethernet 機能の DHCP 情報更新処理でゲートウェイ更新異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	Ethernet 機能の DHCP 情報更新処理でゲートウェイクリア異常が発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	ネットワーク内の他の機器との IP アドレスの重複を検出しました。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの LAN インタフェースの IP アドレス設定 ・同じネットワーク内に存在する機器の IP アドレス設定
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	ネットワーク内の他の機器との IP アドレスの重複を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの LAN インタフェースの IP アドレス設定 ・同じネットワーク内に存在する機器の IP アドレス設定
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			40	DHCP で IP アドレスの取得または更新が行えませんでした。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定および動作状況を確認してください。 ・DHCP サーバの動作 (DHCP を使用している場合) ・ネットワークの状況 (DHCP を使用している場合)

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	ゲートウェイ設定が行えませんでした	ソフトウェア (動作異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの LAN インタフェースのデフォルトゲートウェイ設定 ・ IP アドレスを DHCP で取得時はリリースされた IP アドレス
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	スタティックルータ設定が行えませんでした。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (動作異常)	下記の設定を確認してください。 ・メンテナンスマードの LAN インタフェースのスタティックルータ設定 ・ IP アドレスを DHCP で取得時はリリースされた IP アドレス
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			52	NAT 設定が行えませんでした。(LAN インタフェース)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			53	Ethernet 機能で使用するホスト (相手) アドレスが正しく設定されていません。	ソフトウェア (動作異常)	伝送設定 (拡張) のホストアドレスを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4234	通信タイムアウト異常 (10 モジュール)	起動時に 10 モジュール通信確立に失敗しました。	0	0 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板が存在するように記録されています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
			1	制御電源投入時に、1 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	制御電源投入時に、2 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	制御電源投入時に、3 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	制御電源投入時に、4 番目のシリアルバス接続の 10 モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	制御電源投入時に、5 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信で異常を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	制御電源投入時に、6 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	制御電源投入時に、7 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスポット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	制御電源投入時に、8 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスポット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	制御電源投入時に、9 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	制御電源投入時に、10 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	制御電源投入時に、11 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスポット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	制御電源投入時に、12 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスポット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	制御電源投入時に、13 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	制御電源投入時に、14 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 10 モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの 10 モジュール設定
					10 モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	制御電源投入時に、15 番目のシリアルバス接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 I/O モジュールのスロット番号指定のロータリスイッチ設定 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	制御電源投入時に、1 番目の PCIe 接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 PCIe 基板を装着している PCIe スロット番号 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					コネクタ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する I/O モジュールの PCIe コネクタの接続・挿入状態を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する IO モジュール (PCIe 基板) を交換してください。IO モジュール (PCIe 基板) 交換前には、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	制御電源投入時に、2 番目の PCIe 接続の IO モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 PCIe 基板を装着している PCIe スロット番号 ・メンテナンスモードの IO モジュール設定
					コネクタ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する IO モジュールの PCIe コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					IO モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する IO モジュール (PCIe 基板) を交換してください。IO モジュール (PCIe 基板) 交換前には、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS.BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	制御電源投入時に、3 番目の PCIe 接続の IO モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 PCIe 基板を装着している PCIe スロット番号 ・メンテナンスモードの IO モジュール設定

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					コネクタ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する I/O モジュールの PCIe コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する I/O モジュール (PCIe 基板) を交換してください。I/O モジュール (PCIe 基板) 交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	制御電源投入時に、4 番目の PCIe 接続の I/O モジュール基板との通信確立に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・各 PCIe 基板を装着している PCIe スロット番号 ・メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					コネクタ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する I/O モジュールの PCIe コネクタの接続・挿入状態を確認してください。
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、対応する I/O モジュール (PCIe 基板) を交換してください。I/O モジュール (PCIe 基板) 交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。コントローラ交換後、アラーム発生前にセーブしていた CMOS. BIN をロードしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4298	機械安全保護停止信号不一致	ASF30 基板で保護停止信号の不一致状態を検出しました。		機械安全保護停止信号不一致	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、以下のケーブル接続を確認してください。 ・ 接続機器および ASF30 基板のケーブル接続を確認してください。 ・ 接続機器のコネクタなどを確認してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4299	機械安全保護停止信号診断エラー	保護停止信号の自己診断機能において異常を検出しました。		機械安全保護停止信号診断エラー	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4300	サーボパラメータ異常	パラメータ入力値が許容範囲をこえました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、アラーム発生直前に操作したパラメータがあれば、設定を見直してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4301	コンタクタ異常	PS01 基板のコンタクタの状態チェックを行っています。制御出力とコンタクタの状態に不一致があればアラームが発生します。 例) サーボ ON 中にコンタクタからの信号が OFF しました。 サーボ OFF 中 (非常停止時) にコンタクタが ON しました。		サブコード: アラームが発生したタクト物理番号を表します。	PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4303	コンバータレディ信号異常	コンバータの状態チェックを行っています。 サーボ ON 指令から一定時間後にコンバータレディ信号が ON しなければアラームが発生します。また、サーボ OFF 指令から一定時間後にコンバータレディ信号が OFF しなければアラームが発生します。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4304	コンバータ入力電源異常	コンバータの状態チェックを行っています。 サーボ ON 時にコンバータより 1 次電源入力の応答がありません。 サーボ OFF 時 (非常停止時に) レディ 1 信号が OFF になりません。サーボ OFF 中 (非常停止時に) レディ 1 信号が ON しました。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4305	コンバータ主回路充電異常	コンバータの充電状況のチェックを行っています。サーボ ON 時にコンバータより充電 OK の応答（レディ 2 信号）がありません。サーボ ON 中にレディ 2 信号が OFF しました。サーボ OFF 時（非常停止時にレディ 2 信号が OFF になりません。サーボ OFF 中（非常停止時にレディ 2 信号が ON しました。		サブコード：アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					再生抵抗器（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4306	アンブレディ信号異常	サーボ ON 時にアンブレから通電 OK の応答がありません。サーボ ON 中にアンブレディ信号が OFF しました。サーボ OFF 時（非常停止時にアンブレディ信号が OFF となりません。サーボ OFF 中（非常停止時にアンブレディ信号が ON しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンブ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4307	サーボオン速度異常	サーボ電源投入時、モーターが静止状態になく動作しているときに発生します。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	メカ (異常)	サーボ ON 時にメカが動かされていないことを確認してください。
					CBB 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・ 給電ケーブル (パワーケーブル) 【外部軸】 ・ 給電ケーブル (パワーケーブル)
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4308	不足電圧 (コンパバータ)	サーボ電源 ON 中に、コンパバータの充電状態に異常が生じたときに発生するアラームです。		サブコード：アラームが発生したコンパバータ物理番号を表します。	一次電源 (電圧低下)	一次電源の電圧低下が起こっていないかを確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンパバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4309	エンコーダ内部データ異常	シリアルエンコーダの内部パラメータ異常が発生しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームリセット後、再度原点合わせを行った後、電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4310	エンコーダオーバーヒート	エンコーダ内部でエンコーダの温度を監視しており、この温度が規定値を越えた場合アラームとなります。なお、アラームリセット後もエンコーダがオーバーヒートを検出している場合、「モータが加熱しています」のメッセージが発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	エンコーダ (温度上昇)	制御電源を10分程度OFFにしてください。
					周囲 (温度上昇)	周囲温度が40℃以下となっていることを確認してください。
					エンコーダ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください
					ROP31基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4311	エンコーダバックアップ異常	モータ内の累積回転量データが消失した場合アラームとなります。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	エンコーダ (バッテリー異常)	【AL-4312 発生時】アラーム発生軸のバッテリーを交換してください。 【AL-1327 発生時】アラーム発生軸のバッテリーを交換してください。アラーム発生軸の原点位置が「***」となっている場合は、原点位置の再登録を行ってください。 AL-1327 はバッテリー未接続 (バッテリー消耗) が原因でアラームデータが不定となったことにより併発しています。電源再投入により再発しなければ問題ありません。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームリセット後、再度原点合わせを行った後、電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4312	エンコーダバッテリー異常	エンコーダのバックアップ電池の電圧が低下しています。(2.8V 以下)			エンコーダ (バッテリー異常)	バッテリーを交換してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、機内ケーブルの接続・挿入状態を確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4315	衝突検出	ロボットが周辺機器との干渉により衝突を検出しました。ロボットに加わる外力が閾値を超えました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ツール情報 ・ トランスの選択タブ ・ 衝突検出レベル ・ ジョブ ・ ワーク ・ ジョブのスピード ・ ACC、DEC による加減速度 ・ 電源ケーブルの長さ ・ 電源ケーブルの直径
					メカ (干渉)	下記の干渉を取り除いてください。 ・ ロボットのジグとの干渉 ・ ワークのジグとの干渉 ・ ロボット、ワークの干渉がない場合には、衝突検出レベル設定値を外力最大値以上に設定してください。500%まで設定可能です。
					教示 (加減速度過大)	ACC、DEC 命令による加減速度の調整をしてください。 なお、ロボットの加減速度は、教示位置の始点と終点のロボット姿勢によって決定されます。下記の条件を満たした場合には、モータに対して過度な加減速度でロボットが動作し、その結果、本アラームが発生する場合があります。このような場合も、その教示位置に対して、ACC、DEC 命令による加減速度の調整をしてください。 (1) 教示位置の始点と終点が、共にモータ回転方向に対して重力がかからないようなロボット姿勢である。 (2) ロボットが上記の教示位置を動作中に、カテゴリ 1 非常停止や HOLD 停止でジョブを中断させる。 (3) 教示位置の始点と終点と比べて、モータ回転方向に対して重力が大きくかかる姿勢でロボットが停止し、その状態でジョブを再起動する。 また、低温環境 (周囲温度 10℃以下) での使用中に本アラームが発生した場合は、十分な暖気運転を行ってください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータパワー線の導通を確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) モータパワー線の U, V, W 相が断線していないことを確認してください。 (2) 断線している場合には、モータパワー線を交換してください。
					ケーブル (異常)	(1) モータブレーキ線が断線していないことを確認してください。 (2) 断線している場合には、モータブレーキ線を交換してください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンブ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					減速機 (メンテナンス不良)	減速機のグリース鉄粉濃度を測定してメンテナンスしてください。
					減速機 (異常)	減速機、または減速機のグリースを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4318	エンコーダ補正限度オーバー	エンコーダの位置情報から作成される値が限度値を越えています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					エンコーダ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4320	オーバーロード (連続)	サーボモータを過負荷から保護するため、定格トルクを超える負荷が連続して作用した場合にアラームを発生します。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	ツール、ワーク質量の設定を確認してください。
					メカ (外部干渉)	ワーク、周辺機器との干渉が無いが確認してください。干渉がある場合は取り除いてください。
					ソフトウェア (設定異常)	負荷率が100%を超えていないか、ジョブの見直しを行ってください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) モーターブレキ端子のブレキ電圧に24Vが発生しているかを確認してください。 (2) 異常がある場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、アラーム発生軸のモータを交換してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、機内ケーブルを交換してください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4321	オーバーロード（瞬時）	サーボモータを過負荷から保護するため、定格トルクの数倍の負荷が作用した場合に短時間でアラームを発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	ツール、ワーク質量の設定を確認してください。
					メカ（外部干渉）	ワーク、周辺機器との干渉が無いが確認してください。干渉がある場合は取り除いてください。
					ソフトウェア（設定異常）	負荷率が100%を超えていないか、ジョブの見直しを行ってください。
					ACP31 基板（異常）	(1) モーターブレーキ端子のブレーキ電圧に24Vが発生しているかを確認してください。 (2) 異常がある場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、アラーム発生軸のモータを交換してください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、機内ケーブルを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4322	アンプオーバーロード (連続)	サーボバックのパワートランジスタを過負荷から保護するため、アンプ定格電流を超える負荷が連続して作用した場合にアラームを発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	ツール、ワーク質量の設定を確認してください。
					メカ (外部干渉)	ワーク、周辺機器との干渉が無いか確認してください。干渉がある場合は取り除いてください。
					ソフトウェア (設定異常)	負荷率が100%を超えていないか、ジョブの見直しを行ってください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) モーターブレーキ端子のブレーキ電圧に24Vが発生しているかを確認してください。 (2) 異常がある場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンプ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、機内ケーブルを交換してください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4323	アンプオーバーロード (瞬時)	指定された軸のアンプが瞬時にオーバーロードしました。指定された軸のサーボバック (アンプ) の定格電流の数倍の電流が長時間発生しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	ツール、ワーク質量の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					メカ（外部干渉）	ワーク、周辺機器との干渉が無いが確認してください。干渉がある場合は取り除いてください。
					ソフトウェア（設定異常）	負荷率が100%を超えていないか、ジョブの見直しを行ってください。
					ACP31 基板（異常）	(1) モーターブレキ端子のブレキ電圧に24Vが発生しているかを確認してください。 (2) 異常がある場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンプ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、機内ケーブルを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4324	コンバータオーバーロード	コンバータに接続されている全モーターの負荷の合計値がコンバータの定格をこえています。			ソフトウェア（設定異常）	(1) 許容負荷以上のツール、ワークを使用していないが確認してください。 (2) ジョブ速度の調整をしてください。
					コンバータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4326	スピード異常	軸データで表示されたモータ速度がモータ許容最大速度を越えたときに発生します。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4327	モータ回転異常	モータ加速中、トルクと速度の方向が逆向きに検出されました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・モータパワー線 ・エンコーダ線
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4328	サーボ追従エラー	軸データで表示された軸でサーボ偏差が過大となり、指定の動作位置、軌跡から許容範囲以上ずれて動作しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ツールファイル設定 ・ツール、ワークの質量
					メカ（外部干渉）	ワーク、周辺機器との干渉が無いが確認してください。干渉がある場合は取り除いてください。
					教示（加減速度過大）	AOC, DEC 命令による加減速度の調整をしてください。 なお、ロボットの加減速度は、教示位置の始点と終点のロボット姿勢によって決定されます。下記の条件を満たした場合には、モータに対して過度な加減速度でロボットが動作し、その結果、本アラームが発生する場合があります。このような場合も、その教示位置に対して、AOC, DEC 命令による加減速度の調整をしてください。 (1) 教示位置の始点と終点が、共にモータ回転方向に対して重力がかからないようなロボット姿勢である。 (2) ロボットが上記の教示位置を動作中に、カテゴリ 1 非常停止や HOLD 停止でジョブを中断させる。 (3) 教示位置の始点と終点と比べて、モータ回転方向に対して重力が大きいくかかる姿勢でロボットが停止し、その状態でジョブを再起動する。 また、低温環境（周囲温度 10℃以下）での使用中に本アラームが発生した場合は、十分な暖気運転を行ってください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・モータパワー線の導通 ・給電ケーブル
					AOP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS, BIN をセーブしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					アンブ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、アラーム発生軸のモータを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4329	安全速度異常 (サーボ)	ロボットの制御点およびフランジ中心の動作速度が規定された最大速度を越えた場合に発生するアラームです。	111	フランジ中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R1)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			112	フランジ中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R1)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			121	制御点中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R1)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			122	制御点中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R1)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			211	フランジ中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R2)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			212	フランジ中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R2)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			221	制御点中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R2)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			222	制御点中心の動作速度が規定された最大速度を越えています。(R2)	ソフトウェア (設定異常)	発生箇所が特定の場所であれば、発生箇所周辺の動作速度を低減してください。
					ソフトウェア (動作異常)	アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、U相、V相、W相について配線が正しいことを確認してください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4331	速度監視レベル異常	速度監視レベルが不正です。			ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4336	欠相 (コンバータ)	コンバータの入力電源に欠相が発生しています。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					一次電源 (異常)	ブレーカの 1 次電圧を規定電圧 200V (+10% ~ 15%) にしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4337	過電流（アンプ）	アンプの許容最大電流以上の電流が流れた場合に発生するアラームです。 原因としてモータのU・V・W線が地絡しているか、相间が短絡していることが考えられます。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータパワー線の導通を確認してください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記のケーブルを交換してください。 ・機内ケーブル ・給電ケーブル
					アンプ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ACP31基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4340	温度異常（コンバータ）	コンバータで温度を監視しており、この温度が規定値を越えた場合アラームとなります。		サブコード：アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	吸排気口（異常）	排気口または吸気口を塞いでいないことを確認してください。
					周囲（温度上昇）	周囲温度が40℃以下となっていることを確認してください。
					一次電源（異常）	ブレーカの1次電圧を規定電圧200V(+10%~15%) にしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					MCU基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4344	リニアサーボフロート 追従エラー	リニアサーボフロート実行中に、X・Y・Z 軸の偏差が許容値を超えました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブの設定を確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4345	リンクサーボフロート 実行不可	リニアサーボフロート実行中の軸に対して、リンクサーボフロートの実行要求が行われました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブの設定を確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4346	リンクサーボフロート 制限トルク範囲異常	リンクサーボフロート条件ファイルの制限トルクが指定範囲内にありません。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) リンクサーボフロート条件ファイルの制限トルクを確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4347	リニアサーボフロート制限トルク範囲異常	リニアサーボフロート条件ファイルの制限トルクが指定範囲内にありません。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) リンクサーボフロート条件ファイルの制限トルクを確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4348	リニアサーボフロート座標種別不一致	リニアサーボフロート実行中の軸に対して、再度、別の座標系を指定したリニアサーボフロート実行要求が行われました。		サブコード：アラームが発生したリニアサーボフロート条件ファイル番号を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブおよびリニアサーボフロート条件ファイルを確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4349	リニアサーボフロートツール姿勢制御指定エラー	リニアサーボフロート実行中の軸に対して、再度、ツール姿勢制御の指定が異なるリニアサーボフロート実行要求が行われました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブおよびリニアサーボフロート条件ファイルを確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4350	リニアサーボフロート実行不可	リンクサーボフロート実行中の軸に対して、リニアサーボフロートの実行要求が行われました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) ジョブの設定を確認してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4351	ベルト切断検出	正常値よりトルクが低下しているため駆動ベルトが切れている可能性があるためです。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	駆動ベルト (異常)	(1) 駆動ベルトが切れていないことを確認してください。 (2) 駆動ベルトが切れていた場合、駆動ベルトを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4352	ツインドライブ相互偏差超過	ツインドライブ機能で、ツインドライブ軸同士の位置偏差パルスの差が許容値を超えました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータパワー線の導通を確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) モータパワー線の U,V,W 相が断線していないことを確認してください。 (2) 断線している場合には、モータパワー線を交換してください。
					ケーブル (異常)	(1) モータブレーキ線が断線していないことを確認してください。 (2) 断線している場合には、モータブレーキ線を交換してください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					アンブ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4353	エンドレス動作不可 (サーボ)	エンドレス動作軸のフィードバックパルスが許容最大パルス数 (±536870912) 以上になっています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	下記の内容を確認してください。 ・ジョブの設定内容 ・該当軸に対して、MRESET 命令
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4355	サーボフロート外力検出	サーボフロート実行軸でしきい値以上の外力を検出しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4356	ARM 制御設定異常（オプザバーバ）	オプザバーバ（衝突検出含む）が指定されていないためサーボガンイコライジング機能用サーチャが実行できません。			ソフトウェア（設定異常）	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4357	サーチャ動作不可（イコライズティーチ）	サーボガンイコライジング機能用サーチャ実行時のロボット姿勢が特異点姿勢です。			ソフトウェア（設定異常）	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4359	コンバータ異常	コンバータに異常が発生しました。		サブコード：アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4371	システムエラー（サーボ）	AOP31 基板の制御チェックで異常が発生しました。	33	規定時間経過してもロボットが指令位置に到達しませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	パラメータ設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			161	自動試験用の積算データがオーバーフローしました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			180	ツール番号が範囲外です。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			250	ノッチフィルタの切替に失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			260	ノッチフィルタ切替解除中に、平均化バッファの値が異常値となっています。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			261	ノッチフィルタ切替解除中に、セグメントの値が異常となっています。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7101	速度比率が正しくありません。（下 1 桁は、アラーム発生の物理軸を表します）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7102	速度比率が正しくありません。（下 1 桁は、アラーム発生の物理軸を表します）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7103	速度比率が正しくありません。（下 1 桁は、アラーム発生の物理軸を表します）	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7104	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7105	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7106	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7107	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7108	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7109	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7301	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7302	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7303	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7304	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7305	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7306	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7307	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7308	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7309	速度比率が正しくありません。(下1桁は、アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8111	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8112	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8113	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8114	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			8115	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8816	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8817	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8818	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8819	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8121	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8122	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8123	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8124	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8125	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8126	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8127	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8128	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8129	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8131	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8132	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			8133	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8134	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8135	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8136	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8137	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8138	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8139	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8141	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8142	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8143	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8144	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8145	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8146	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8147	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8148	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8149	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			8151	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8152	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8153	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8154	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8155	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8156	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8157	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8158	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8159	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8161	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8162	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8163	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8164	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8165	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8166	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8167	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			8168	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8169	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8171	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8172	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8173	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8174	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8175	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8176	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8177	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8178	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8179	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8181	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8182	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8183	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8184	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8185	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			8186	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8187	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8188	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8189	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8191	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8192	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8193	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8194	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8195	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8196	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8197	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8198	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8199	ロボット故障診断機能データで異常を検出しました。(下2桁は、データ種別 + アラーム発生の物理軸を表します)	ソフトウェア (動作異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8200	ロボット故障診断機能測定中にパラメータデータが変更されました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
4378	ブレーキライン地絡判定実行不可	ブレーキライン地絡判定中に軸落下を検出しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	ブレーキラインの配線を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
4379	セーフティリレー異常 (サーボ)	S10 (Safety Torque Off) 信号の異常を検出しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスモードの接続設定 (S10/CONTACTOR) を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AQP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4398	パルスリミットオーバー (サーボ)	速度制御軸が動作範囲 (パルスリミット) をオーバーしました。		サブコード: 制御グループ & 軸	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステッパが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4400	演算部準備未完	演算処理部が規定時間内に終わりませんでした。	1	動作制御部の演算処理が規定時間内に終わらず、動作指令を作成できません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ジョグ操作時、演算処理部の準備が完了していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	プレイバック時、演算処理部の準備が完了していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	演算処理部での先読み処理が完了していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	コンベン同期タイム追従時、演算処理部の準備が完了していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			6	目標位置指定動作時に、演算処理部での先読み処理が完了していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	演算処理部での先読み処理が完了していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
4401	シーケンスタスク内部制御エラー	ジョブ実行処理でエラーが発生しました。	1	移動命令の先読み処理で、未使用のA_BANK がありますでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	移動命令の先読み処理で、未使用のバンクプライオリティがありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	A_BANK ポインタが設定されていませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	A_BANK の変換を行うことができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	指定されたA_BANK 番号がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	系列番号 (MSS) の獲得でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	RMS960 システムコールでエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	未定義の割り込みコマンドを受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	ジョブのスタート条件が未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			24	インストラクション・プリフェッチキューの操作でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	中間コードが未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			29	命令の先読み処理が正常に完了しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	ジョブデータの変更でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	ジョブ実行開始時の指定シーケンス番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	割り込みコマンドの付加データ領域に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	割り込みコマンドの系列番号(MSS)に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			38	ツイン協調開始時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			39	SYNC 指定のリセット時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			41	動作司令部における占有制御グループの設定でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	パス・トレース制御においてエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			47	SYNC 指定における主側系列のタスク（ジョブ）終了待ち時にエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	ラインシーケンス実行時に実行できない命令を実行しようとしました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			49	インストラクション情報取得時にエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	ジョブ実行処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	先読み処理で、メイン処理コマンドに異常がありました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	先読み処理で、サブ処理コマンドに異常がありました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	ジョブ実行時に、先読み処理が完了していませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	A.BANK の変換処理が完了していませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	先読み処理で、系列番号(MSS) に異常がありました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	先読み処理のインストラクション・プリフエッチキューの操作でエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	先読み処理の IES スイッチング時にエラーが発生しました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4402	演算部未定義コマンド	軌跡演算部に対して定義されていない、または設定されていないコマンドが発行されました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ ベース軸付きのシステムであれば、ベース軸の位置が教示されていること MOVJ P00001 BP00001 (3) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4403	I0SPDCTRL 軸原点位置未登録	I0SPDCTRL 軸の原点位置が未登録です。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	原点位置を登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4404	演算エラー	座標演算で異常が発生しました。	8	このロボットでは、補間動作（直線、円弧等）ができません。	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップ（移動命令）を MOVJ に変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	フリップ/ノーフリップの形態データ設定が「B 軸角度」の設定になっていません。	ソフトウェア (設定異常)	\$20658：形態データ詳細設定」に「1」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	B 軸 0 度位置（特異領域）を通過させようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	B 軸 0 度位置（特異領域）を通過させないようにジョブの教示位置を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	補間動作中に B 軸 0 度位置（特異領域）を通過しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	B 軸 0 度位置（特異領域）を通過させないようにジョブの教示位置を見直してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	手首軸が教示した姿勢移動方向とは逆回りに動作しようとしていました。	ソフトウエア（設定異常）	手首軸を逆回りさせないようにジョブの教示位置を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4406	制御グループエラー	協調動作時に内部制御エラーが発生しました。	1	マスタ・スレーブ指定エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	スレーブ指定エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	スレーブ動作補間エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	マスタ軸指定なしエラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ジョグ動作マスタ軸指定エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	ジョグ動作スレーブ軸指定エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	占有制御エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	ジョグ動作占有制御指定エラー	ソフトウエア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			10	バンクポジション占有制御指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	追従動作占有制御グループ指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	追従動作マスター・スレーブ指定なしエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4407	円弧ステッブ同一点あり	円弧ステッブで同一点が教示されています。			ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないように円弧ステッブの教示位置の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4408	自由曲線ステッブ同一点あり	自由曲線ステッブで同一点が教示されています。			ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないように自由曲線ステッブの教示位置の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4409	代表 3 点同一点あり	ユーザ座標を作成するための 3 点に同一点があります。			ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないようにユーザ座標を作成するための 3 点の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4410	ウィービング参照点同一点エラー	ウィービング座標を作成するための 3 点に同一点があります。			ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないように始点、終点、参照点の 3 点の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4411	自由曲線補間教示エラー	自由曲線動作区間の教示点の距離が均等な距離になっていません。			ソフトウェア (設定異常)	均等になるように自由曲線動作区間の教示位置の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4412	LU 軸形態動作不可	MOVJ 以外の場合は、始点と終点間で LU 軸の形態（折れ曲がり方向）が異なる場合、動作できません。			ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ LU 軸の形態が変わらないように教示位置を変更してください。 ・ MOVJ で教示しなおしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4413	SL 軸形態動作不可	MOVJ 以外の場合は、始点と終点間で SL 軸の形態（折れ曲がり方向）が異なる場合、動作できません。			ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ SL 軸の形態が変わらないように教示位置を変更してください。 ・ MOVJ で教示しなおしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4414	セグメントオーバー：LOW/HIGH	規定された最大速度を越えた動作指令が出力されようとした時に発生するアラームです。 ロボットの特異点近傍での動作、もしくは制御点一定でロボット姿勢を大きく変化させるような動作において発生することがあります。		サブコード：制御グループ&軸	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ アラームが発生するステップの速度を下げてください。 ・ 移動命令をリンク補間 (MOVJ) に変更してください。 ※ 動作が変わりますので、周辺との干渉などにご注意ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4416	パルスリミットオーバー : MIN/MAX	(-)(+) 方向の動作範囲 (パルスリミット) をオーバーしました。		サブコード : 制御グループ & 軸	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4418	キューブリミットオーバー : MIN/MAX	ロボットの TOP が、キューブで指定された (-) 方向の動作範囲をオーバーしました。		サブコード : 制御グループ & XYZ	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4420	特殊ソフトリミット : MIN/MAX	(-)(+) 方向の動作範囲 (特殊ソフトリミット) をオーバーしました。		サブコード : 制御グループ & 軸	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4422	メカ干渉 : MIN/MAX	ロボットのリンクが干渉しました。		サブコード : 制御グループ & 軸	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4424	特殊メカ干渉 : MIN/MAX	ロボットのリンクが干渉しました。		サブコード : 制御グループ & 軸	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4426	パルスメカリミットオーバー : MIN/MAX	ロボットが (-)(+) 方向の動作範囲 (メカリミット) をオーバーしました。		サブコード : 制御グループ & 軸	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4428	セグメント処理コントロール異常	演算部を制御するセグメント処理部で異常が発生しました。	1	RT バックアップ制御コマンド異常	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	セグメントレシーブ制御コマンド異常	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	バンクブライオリティなし	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	MOVE シミュレート時、アンサーエラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	bank_refresh_flag(x) の数値範囲オーバー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	RT バックアップ追従オブション異常	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	前回セグメント未払出しでセグメントレシーブしました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4429	有効制御グループ指定異常	ジョブ実行時のロボット情報に異常が発生しました。	1	制御グループ指定なし	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	スレーブ制御グループエラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	マスター制御グループエラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	マスター、スレーブ制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ジョブファイル制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ユーザ座標ファイル制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	ロボット間キャリアブレイションファイル制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	ツールキャリアブレイションファイル制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	先読み演算始点位置制御グループエラー（対adv_st_pos）	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行前にジョブ選択画面からジョブを選択しなおしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	現在値ブリセット位置制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	コンベヤ先読み演算始点位置制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	占有制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	サーボハンド制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	コンベヤキャリアブレイションファイル制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			19	先読み演算始点位置制御御ダ ループエラー (対 dm_st_pos)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4430	CPU 割り込み処理エ ラー	CPU 間の割り込み処理に異常 が発生しました。	1	動作指令部 - システム制御部 間割り込み処理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	動作指令部 - SL#1 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	動作指令部 - SL#2 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	動作指令部 - SL#3 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	動作指令部 - SL#4 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	動作指令部 - SL#5 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	動作指令部 - SL#6 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	動作指令部 - SL#7 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	動作指令部 - SL#8 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	動作指令部 - CV#1 間割り込み処 理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			11	動作指令部 -GV#2 間割込み処理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	動作指令部 -PS#1 間割込み処理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	動作指令部 -PS#2 間割込み処理エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4431	JHM エラー	ジョブの制御処理でデータ異常が発生しました。	1	ジョブを開こうとした際に、JMS システムコールでエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ジョブを開こうとした際に、ジョブハンドルの値の格納領域に空きがありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ジョブの制御処理時に、ジョブハンドルの値がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ジョブの制御処理時に、ジョブの制御所有権に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ジョブの制御処理時に、ジョブの制御所有権を変更することができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ジョブの制御処理時に、排他制御におけるエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4432	インスタントプリンターエラー	命令解釈実行処理部でエラーが発生しました。	1	実行しようとした命令の中間コードに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ディスプレイネーション（変数）タグの配置に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	タグのデータタイプに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ボックス番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	中間コードのブロック分離処理でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	ボックス番号が二重定義されています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	中間コードのブロック分離において、未定義のインスタレーションがあります。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	IPRM が未設定でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	タグデータの検索処理で、エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	移動命令の検索処理で、エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	変数の情報がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	位置ファイルデータの読み出しの際に、エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	変数のデータ型が未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			18	数式命令の中に、異常な中間コードをもつ命令が含まれていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	数式命令の構文に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	タグデータを読み出した際に、タグデータ長が 0 でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	必須タグデータが設定されていませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	ホジションファイルの管理処理において、処理対象が非公開変数であったため、処理することができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	ホジションファイルの管理処理において、処理対象が位置型変数であったため、処理することができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	ジョブ間の変数受け渡しの際に、ジョブ引数の設定状態が不一致でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	四則演算の命令で、未定義の演算を行おうとしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	数式演算で使用する算術スタックがオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			27	数式演算で使用する算術スタックが空でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			28	数式演算において演算項が不足しており、演算処理を行えませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			29	EXEC 処理を持つサブライnstの実行個数が最大数をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	ARGF 命令における文字型変数の設定でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	IFEXPRESS 命令の中間コードに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	IFEXPRESS 命令の構文に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	IFEXPRESS 命令の要素数がオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	IFEXPRESS 命令の実行スタックがオーバーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	IFEXPRESS 命令の実行スタックがアンダーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	命令実行時に命令の再解釈が指示されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	実行しようとした命令のタグ(ボックス番号)には対応していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			38	VARGF 未設定	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			254	旧ユーザー変数のアクセス機構が使用されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			255	命令解釈実行処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
4433	グローバル変数未定義	グローバル変数が未定義です。	0	バイト型変数の領域設定値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	整数型変数の領域設定値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	倍精度整数型変数の領域設定値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	実数型変数の領域設定値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	文字列型変数の領域設定値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ロボット軸位置型変数の領域設定値に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ベース軸位置型変数の領域設定値 (\$1D パラメータ) に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	ステーション軸位置型変数の領域設定値 (\$1D パラメータ) に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
4435	ローカル変数未定義	ローカル変数が未定義です。	0	バイト型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	整数型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	倍精度整数型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	実数型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	文字列型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ロボット軸位置型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ベース軸位置型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7	ステーション軸位置型変数が未定義でした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブのヘッダに使用するローカル変数の個数を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4436	円弧ステップ不足	円弧補間命令実行時にエラーが発生しました。円弧補間のステップが連続して3点以上ありませんでした。			ソフトウェア (設定異常)	円弧補間のステップが連続して3点以上となるように教示してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4437	自由曲線ステップ不足	自由曲線補間命令実行時にエラーが発生しました。自由曲線補間のステップが連続して3点以上ありませんでした。			ソフトウェア (設定異常)	自由曲線補間のステップが連続して3点以上となるように教示してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4438	ジョブ未登録	実行しようとしたジョブが未登録です。			ソフトウェア (設定異常)	CALL/JUMP 先のジョブが登録されているか確認してください。登録されていない場合は、アラームが発生した CALL/JUMP 命令を削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4439	ラベル未登録	ラベルジャンプ実行時にエラーが発生しました。JUMP 先のラベルがジョブ内にありませんでした。			ソフトウェア (設定異常)	JUMP 先のラベルが登録されているか確認してください。登録されていない場合は、アラームが発生した JUMP 命令を削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4440	ジョブコール元なし	CALL元のジョブへ戻るこ とができませんでした。 ジョブコールスタック内に CALL元のジョブがありま せんでした。			ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・スタートジョブ内に不正に RET 命令がある場合は、その RET 命令を削除 してください。 ・ジョブコールスタック内にジョブが無い状態で RET 命令を実行していな いか確認してください。その場合は、マスタ (開始) ジョブから実行して ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4441	ローカル変数領域不足	ローカル変数のメモリー領 域獲得時にエラーが発生し ました。ジョブ内のローカ ル変数を使用し過ぎて、メ モリー領域が不足していま す。			ソフトウェア (設定異常)	ローカル変数の使用個数を減らしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4444	位置決め異常	PL=0 または外部サーボオ フを実行した時、規定時間 内にサーボ偏差ハルスがバ ラメータに設定された制限 値内に収まりませんでした。		サブコード： 下位 8 ビット 異常が発生し た軸のビット指定 上位 8 ビット 異常が発生し た制御グループ番号 (0 ~ 31) のビット指定	メカ (干渉)	軸操作等でロボットを退避させ、アラーム発生軸の外力を取り除いてくだ さい。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4445	プリセット処理異常	ジョブの先読み再解釈時に データ異常が発生しまし た。	1	先読み処理のトークンを獲得 することができませんでし た。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	先読み処理が終了せず、終了 待ち時間が制限値をオーバー しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	先読み演算処理が終了せず、終了待ち時間が制限値をオーバーしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	先読み演算処理でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	A.BANK の変換処理が完了していませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラの電源を OFF し、再度、電源を ON にし、起動直後に、ジョブ選択画面からジョブを選択しなおしてください。 (3) 対策 (2) を実行後、アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			255	ジョブ実行処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4446	変数値制限オーバー	変数の値が制限値をオーバーしました。	0	変数の値が制限値をオーバーしました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	プール (0/1) データ型変数の値が、制限値をオーバーしました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	符号付き 1 バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			3	符号無し1バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	符号付き2バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	符号無し2バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	符号付き4バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	符号無し4バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			8	実数 4 バイトデータ型変数の 値が、数値範囲の最小値を下 回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直 してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	文字列型変数の値が、数値範 囲の最小値を下回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直 してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32770	符号付き 1 バイトデータ型変 数の値が、数値範囲の最大値 を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直 してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32771	符号無し 1 バイトデータ型変 数の値が、数値範囲の最大値 を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直 してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32772	符号付き 2 バイトデータ型変 数の値が、数値範囲の最大値 を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直 してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			32773	符号無し2 バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最大値を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32774	符号付き4 バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最大値を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32775	符号無し4 バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最大値を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32776	実数4 バイトデータ型変数の値が、数値範囲の最大値を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32782	文字列型変数の値が、数値範囲の最大値を上回りました。	ソフトウェア (設定異常)	変数の設定内容を確認し、タグの入力範囲内に収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4447	円弧教示点不良	円弧の教示が正しくありません。	1	動作開始位置と目標位置が同じ位置です。	ソフトウェア (設定異常)	教示位置が同じ位置とならないように教示位置を変更してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	教示位置のいずれかが同じ位置です。	ソフトウェア（設定異常）	教示位置が同じ位置とならないように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	教示位置のいずれかが円弧中心位置と同じ位置です。	ソフトウェア（設定異常）	教示位置が円弧中心位置と同じ位置とならないように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	教示位置の3点が同一直線上に並んでいます。	ソフトウェア（設定異常）	教示位置が同一直線上に並ばないように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	教示位置の動作開始位置と目標位置が円弧中心位置と同一直線上に並んでいます。	ソフトウェア（設定異常）	教示位置が同一直線上に並ばないように教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	円弧回転角度が値域外です。	ソフトウェア（設定異常）	円弧回転角度を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-1	円弧の計算に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットして再度実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			-2	複数のロボットで異なる円弧補間方法が指定されています。	ソフトウェア (設定異常)	全てのロボットに同じ円弧補間方法を指定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4448	ウィーピング制御エラー	ウィーピング制御でエラーが発生しました。	1	ウィーピング制御グループ指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ウィーピングファイルの速度指定が移動時間で設定されている場合、移動時間に 0 以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	移動時間に 0.1 秒以上を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ウィーピングファイルの速度指定が周波数で設定されている場合、周波数に 0 以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	周波数に 0.1Hz 以上を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ウィーピングファイルのタイマーモードが指定されている場合、タイマー値に負の値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	タイマー値に正の値を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	三角型、L 型ウィーピングで縦方向距離または横方向距離に 0 が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	縦方向距離、横方向距離に正の値を設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	壁点側の協調制御指定が制御軸側と異なっています。	ソフトウェア（設定異常）	壁点側の制御グループ指定とウィーピング実行する制御グループ指定を合わせてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	手首ウィーピングでP点-制御点間の距離が算出できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	ツールデータに正しい寸法を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	円形手首ウィーピングでP点-制御点間の距離が算出できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	ツールデータに正しい寸法を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	円形手首ウィーピング用円弧座標系のY方向成分が算出できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	壁方向・水平方向の設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	円形手首ウィーピング用円弧座標系のX方向成分が算出できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	壁方向・水平方向の設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			14	ウィーピング基本姿勢算出エラー	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	ウィーピングの水平方向、壁方向ベクトル算出エラー	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	ウィーピング同期ファイル番号選択範囲エラー	ソフトウエア (設定異常)	使用するウィーピング同期ファイル番号を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	ウィーピング補間エラー	ソフトウエア (設定異常)	補間ウィーピングは MOV1 命令、MOV2 命令のみ動作できます。 ジョブ内容を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	ウィーピング協調動作エラー	ソフトウエア (設定異常)	ウィーピング区間に単独動作と協調動作が教示されています。 同じウィーピング区間では単独動作のみ、または、協調動作のみ教示してください。 ジョブ内容を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4449	位置型変数データタイプ ブアンマッチ	位置型変数のデータタイプが異なっています。			ソフトウエア (設定異常)	位置型変数のデータタイプを合わせてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4450	ファイル番号エラー	ファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	1	ツールファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	指定したツールファイル番号が0～63であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ユーザ座標ファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	指定したユーザ座標ファイル番号が1～63であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ロボット間キャリブレーションファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	指定したロボット間キャリブレーションファイル番号が1～32であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ツールキャリブレーションファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	指定したツールファイル番号が0～63であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	参照点番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	指定した参照点番号が1～8であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	コンベヤ特性ファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア (設定異常)	指定したコンベヤ特性ファイル番号が1～6であることを確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	コンベンヤリブレーション ファイル番号のチェックでエラーが発生しました。	ソフトウェア （設定異常）	指定したコンベンヤリブレーションファイル番号が1～6であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	引数番号のチェックでエラー が発生しました。	ソフトウェア （設定異常）	引数番号が1～16であることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4451	参照点未登録	参照点のデータに異常がありました。 参照点が登録されていない、または不足しています。		サブコード：参照点番号(2 進表示)	ソフトウェア （設定異常）	参照点を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4452	ジョブコール・スタック・オーバー	ジョブコールスタックが オーバーしました。 CALL 命令実行時に、ジョブコールスタックに12個を超えてスタックを積もうとしました。			ソフトウェア （設定異常）	CALL 命令の入れ子の数が12個以内に収まるようにジョブの構成を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4453	変数番号制限オーバー	変数番号が制限値をオーバーしました。		変数番号が制限値をオーバー しました。 サブコード：使用しようとした変数番号	ソフトウェア （設定異常）	使用できる変数番号以内でジョブを作成してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4459	数式長オーバー	数式演算でエラーが発生しました。 数式が長すぎて、演算することができませんでした。			ソフトウェア （設定異常）	演算式を分けるなどして、数式を短くしてジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4460	演算命令 0 除算	演算命令でエラーが発生しました。 ゼロ除算を実行しました。			ソフトウェア （設定異常）	0 で除算をしないようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4463	パリティエラー	汎用入出力グループのパリティチェックでデータエラーを検出しました。			ソフトウェア （設定異常）	汎用入出力グループのパリティデータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4464	BCD 数値範囲オーバー	BCD 数値が制限値をオーバーしました。2 進化 10 進数 (BCD) で表現できる数値の最大値 [パリティ無しの場合 99 (10 進数)、パリティ有りの場合は 79 (10 進数)] を超える値を出力しようとしていました。または BCD で表現できないデータ（下位または上位 4 ビットでの信号 9 を超えるデータ）を変数に読み込もうとしました。			ソフトウェア （設定異常）	BCD データが範囲を超えないようにしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4465	バイナリ数値範囲オーバー（バリティ有）	バイナリ数値が制限値をオーバーしました。 バリティチェックを指定しているのに、127(10進数)を超える値を汎用出力へ出力しようとしていました。			ソフトウェア （設定異常）	バイナリデータが範囲を超えないようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4466	演算部オフライン未定義コマンド	オフライン位置生成部に対して定義されていないコマンドが発行されました。	0	オフライン位置生成部に対して定義されていないコマンドが発行されました。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4467	ユーザ座標作成ステップ不足	ジョブによるユーザ座標作成時にエラーが発生しました。ユーザ座標作成用ジョブのステップ数が不足しています。			ソフトウェア （設定異常）	ジョブのステップ数が3以上となるようジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4468	ロボット間キャリブレーションデータ作成エラー	ロボット間キャリブレーションでエラーが発生しました。	1	ロボット間キャリブレーションが実行できない機種です。	ソフトウェア （設定異常）	本ロボットでは、協調動作を行わないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	マスターグループとスレーブグループが同一グループになっています。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	マスターグループの制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	スレーブグループの制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	キャリアブレイション用データの占有制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	キャリアブレイション用データの有効制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	マスターグループのキャリアブレイション用データ 3 点の中に同一点があります。	ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないようにキャリアブレイション用データの教示を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	スレーブグループのキャリアブレイション用データ 3 点の中に同一点があります。	ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないようにキャリアブレイション用データの教示を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	キャリアブレイション用データの教示数が不足しています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4469	ロボット間キャリアブレイション座標変換でエラーが発生しました。	ロボット間キャリアブレイションが実行できない機種です。	1		ソフトウェア (設定異常)	本機種では、ロボット間キャリアブレイションは使用できません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	マスターグループとスレーブグループが同グループになっています。	ソフトウェア (設定異常)	マスターグループとスレーブグループは、異なるグループに変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	マスターグループの制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	スレーブグループの制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	キャリアブレイションデータ設定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4470	ロボット間キャリアブレイションスリップ不足	ロボット間キャリアブレイションデータ作成時にエラーが発生しました。ロボット間キャリアブレイションデータ作成用ジョブのステップ数が不足しています。			ソフトウェア (設定異常)	ジョブのステップ数の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4471	キャリアブレイションデータ作成エラー	ツールキャリアブレイションデータが正常に作成できませんでした。	1	ツールキャリアブレイションの教示ポイント数が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	キャリアブレイション用データの占有制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	キャリアブレイション用データの有効制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	キャリブレーション用データの制御グループ指定が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4473	演算アラームリセット処理異常	演算処理部で発生したアラームをリセットできませんでした。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4474	制御グループ制限オーバー	CALL/JUMP/PSTART 先のジョブを実行できません。動作できない制御グループのジョブへCALL/JUMP しようしました。動作できない制御グループのジョブを起動しようしました。		サブコード：関連制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ CALL 元のジョブの制御グループを予め CALL 先のジョブで使用している制御グループを含んだ状態にしてください。 ・ 既に動作中の制御グループを含むジョブを「PSTART」命令で起動しないてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4475	ロボット軸なしジョブ実行不可	ロボットによる作業命令実行時にジョブの制御グループにロボットが入っていませんでした。			ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ジョブの制御グループにロボットを加えてください。 ・ MotoPlus 機能（オブション）を使用している場合、SKILLSND 命令を実行したロボットが MotoPlus のセンサ API を使用しない設定になっています。ロボットと MotoPlus アプリケーションの組み合わせを確認ください。アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4476	変更不可（編集禁止ジョブ）	編集禁止のジョブに対してデータ変更しようしました。	0	タグデータを変更しようとしてました。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブの編集禁止の設定を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	速度タグデータを変更しようとしてました。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブの編集禁止の設定を解除してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	板厚タグデータを変更しようとしてしました。	ソフトウェア（設定異常）	ジョブの編集禁止の設定を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	MARKER ジョブを変更しようとしてしました。	ソフトウェア（設定異常）	ジョブの編集禁止の設定を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4477	用途選択エラー	用途の選択に異常がありました。 作業命令を実行したときに用途選択パラメータ（メーカー専用パラメータ）と用途パラメータ（AP パラメータ）の整合がとれていませんでした。		サブコード：用途番号	ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの用途選択にて、指定のロボットに用途を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4478	MotoPlus (MM) タスク応答なし	MotoPlus アプリケーションから MM タスクへ要求した処理が所定時間内に完了しませんでした。これはシステム内部の矛盾により、MM タスクが予期しない状態から所定時以上復帰しなかった場合に起こります。			ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS BIN をセーブしてください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4479	MotoPlus (MM タスクウォッチドッグエラー)	MotoPlus アプリケーションの実行中にマンマシンタスクが規定時間以上実行でまませんでした。MotoPlus アプリケーションの高優先度タスクが長時間連続してCPU を占有する状態が発生している可能性があります。			ソフトウェア (動作異常)	MotoPlus アプリケーションの高優先度のタスク内で、長い処理時間を要する処理が実行されていないかどうか確認ください。 特に、ループ処理内で、mpTaskDelay を行わずに、状態変化を待つような処理がないかどうか確認し、あれば、mpTaskDelay () を挿入するなどの処置を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4480	センサ 1 機能選択エラー	センサ機能の選択に異常がありました。 作業命令を実行したときにセンサ用途選択パラメータ (メーカー専用パラメータ (SE) とセンサパラメータ (SEパラメータ) の整合がとれていませんでした。		サブコード : センサ番号	ソフトウェア (設定異常)	メンテナンスマードのオプション機能選択にて、指定のロボットにオプション機能を選択してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4482	MotoFit 命令異常 1	MotoFit 機能の力制御状態から位置制御に復帰する際にエラーが発生しました。	1	MotoFit モード解除時の処理異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットし、ジョブの動作速度を下げてください。 (2) 動作速度を下げて再発する場合は、CMOS.BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4485	アプリケーションセンサーマニッパ	使用用途選択と使用センサー選択に不整合がありました。 センサー命令実行時に、センサーを使用するロボット指定（システムパラメータ）と、用途を使用するロボット指定（システムパラメータ）が一致していません。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4487	メカパラメータ制限オーバー	内部制御のメカパラメータが異常です。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4489	カッティング動作不可 (教示不良)	CUT 命令実行時にエラーが発生しました。	1	動作開始位置の C、W 軸が 0 パルスではありません。	ソフトウェア (設定異常)	動作開始位置 (0 パルス) の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	カッティング半径に 0 が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	半径 (0 より大きい値) の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	小円加工軸が装着されていません。	ソフトウェア (設定異常)	CUT 命令は、小円加工軸付きのロボットのみに使用可能です。本ロボットでは、使用できません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	本ロボットでは、六角形は動作できません。	ソフトウェア (設定異常)	その他の形状を選択してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4490	エンドレス動作不可（教示不良）	エンドレス動作ができませんでした。	1	エンドレス回転終了後、MRESET を実行する前に補間命令（MOV、MOV等）が実行されました。	ソフトウェア（設定異常）	エンドレス回転後、補間動作（MOV、MOV等）を行う場合は、MRESET を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	基本軸にエンドレス回転軸が設定されています。基本軸には、エンドレス機能は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	エンドレス回転軸指定のパラメータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	エンドレス軸指定が行われていないにも関わらず、エンドレス機能が実行されました。	ソフトウェア（設定異常）	エンドレス回転軸指定のパラメータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	エンドレス軸が最大パルス値（±536870911）をオーバーしています。	ソフトウェア（設定異常）	最大パルス値をこえないように回転量の設定を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4491	修正方向作成エラー	修正方向作成時にエラーが発生しました。	1	修正方向作成制御グループ指定エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	修正方向座標指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	修正方向が任意方向の場合に、修正座標が作成されていません。	ソフトウェア (設定異常)	参照点 (REFP) で修正方向の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	修正方向が任意方向の場合に、参照点 (REFP) が同一点になっています。	ソフトウェア (設定異常)	参照点 (REFP) が同一点にならないように設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	壁点側の協調制御指定エラー	ソフトウェア (設定異常)	壁点側の制御グループ指定とウィーピング実行する制御グループ指定を合わせてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4492	位置修正エラー	軌跡修正動作時に修正量作成処理部でエラーが発生しました。	1	修正量データ占有制御グループ指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	修正量データ有効制御グループ指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ツール座標系姿勢修正時のツール切替エラー	ソフトウェア (設定異常)	ツール座標系で姿勢修正実行時はツール切替ができません。
4493	ツールファイル番号制限オーバー	ツールファイル番号が、制限値をオーバーしています。内部制御のツール番号が、65 以上になっています。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4494	ウィーピング教示点不良	教示位置の設定に不良があり、ウィーピング動作を実行できませんでした。	1	ウィーピングの開始点と終了点在同一点になっています。	ソフトウェア (設定異常)	ウィーピングの開始点と終了点在同一点にならないように位置の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ウィーピングの開始点、終了点または参照点在同一点になっています。	ソフトウェア (設定異常)	ウィーピングの開始点、終了点、参照点は同一点にならないように位置の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4495	ロボット間キャリブレーション未完	ロボット間キャリブレーションが実行されていません。		サブコード：キャリブレーション未完の制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	協調動作を使用する場合は、ロボット間キャリブレーションを行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4496	パラメータ設定異常	パラメータ設定時に異常が発生しました。	1	ロボット番号の設定不良です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	分解能に「10」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	フィードバック PPR に「10」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	L 軸ボールネジ用データの設定不良です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	U 軸ボールネジ用データの設定不良です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			6	MAXPPSに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	最大加速度に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	最大減速度に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	プレイサーボ平均化時間に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	ロボット番号の設定不良です。定義されていない機種が指定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	キューブ干渉の座標指定が異常です。定義されていない座標系が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	ユーザ座標番号の指定が異常です。設定範囲外の番号が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	減速比 ≤ 0 で算出されました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	ハネ定数に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	モータイナーシャに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	速度換算定数に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			17	分割数設定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	減速機の許容トルクが異常で す。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	モータの許容トルクが異常で す。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	トルク加減速対象外の機種で す。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	バランスに「0」以下の数値 が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	CUT 命令での六角形の角度設 定が、0 < 角度 < 60 度以外が 設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	エンコーダ種類指定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	オフザパーバンプリング時間 エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			25	2 自由度系 Kp 値データエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	トルク加減速指定パラメータ が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			27	オフザパーバ極設定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			28	シフト量演算用イナーシャ値エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			29	オフザパーハ減衰定数エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	トルク推定用パラメータエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	PVループ Insec 時セグメントクロックエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	非ロボット軸オフザパーハ選択エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	応答時定数に「10」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			34	効率データエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			35	平均化時定数に「10」が設定されています。最適加減速制御時は、平均化時定数は設定する必要があります。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			36	トルク制限率データエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			37	クーロン摩擦データエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			38	動摩擦係数データエラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			39	最適加減速指定パラメータが異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			40	未実装の機能が指定されました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			41	最適加減速でのダイナミクスモデル演算が無効です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			42	ダイナミクス固定モデルのイナーシャに「0」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			43	ダイナミクスモデル演算形態指定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			44	速度制限機能の最適加減速制御無効エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	速度制限機能の軸指定パラメータが設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			46	速度制限機能のモード指定パラメータの設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	速度制限機能の許容ブレーキングトルクパラメータに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	速度制限機能の速度調整比率パラメータに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			49	加減速チューニングのトルク制限調整パラメータに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	最適加減速のトルクオーバー時最短加減速時間パラメータに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			51	SKR 型ロボットで寸法情報「a3」に「0」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			53	直交ロボットX軸の角度パラメータの設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			54	直交ロボットY軸の角度パラメータの設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			55	ダブルアーム型ロボット設定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			56	FORMCUT 最大加減速時間パラメータに「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			57	アーム干渉チェックの拡張チェックポイント指定ビットの設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			60	アーム干渉チェックのチェックポイントの球に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			61	アーム干渉チェックのチェックポイントの円筒に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			62	アーム干渉チェックのチェックポイントの指定数が不足しています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			70	アーム干渉チェックの拡張チェックポイント1のXYZが全て「0」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			71	アーム干渉チェックの拡張チェックポイント2のXYZが全て「0」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			85	チューブ内蔵手首型、スリール型ロボットの手首軸角度の設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			86	本ロボットでは、特殊リンクジョグ操作は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			87	特殊角度リミットチェック指定パラメータの設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			91	軌跡優先制御で減速度が「0」未満になっています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			92	軌跡優先制御の真円度パラメータに「0」未満の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			93	小円加工装置のリンクパラメータが設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			95	実時間たわみ補正でロボット以外のグループで機能が有効になっています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			96	アークセルトーチアーム型ロボットの寸法情報「a2」に「f0」が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			97	V型ダブルT軸ロボットでダブルT軸ユニットの減速比が「f0」になっています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	SKR1-5 型ロボットで「α」が「f0」になっています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			118	バックラッシュ補正機能の補正量に不正な値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			121	イナーシャ-速度制限機能のパラメータ設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			122	ツール重量加減速度修正機能の加減速時間設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			123	ツール重量加減速度修正機能の係数 / 項設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			124	ツール重量加減速度修正機能の最小加減速時間となるツール重量が存在しません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			125	ツール重量速度抑制機能の速度設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			126	ツール重量速度抑制機能の係数 / 項設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			127	ツール重量速度抑制機能の最大速度となるツール重量が存在しません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			129	近似モデル 基準演算軸番号設定異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			130	近似モデル 基準拡張ポイント番号設定異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			131	近似モデル 半径設定異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			132	D-H 記法演算軸番号設定異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			133	D-H 記法連結基準演算軸設定異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			134	関数加減速使用時高次加減速使用禁止	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			135	ベース軸制御点→ロボット座標系オフセット設定禁止	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			136	パルス運動 JOG 機能 エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			137	デュアルドライブ制御 指定 エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			138	ノッチフィルタ対応版加減速チューニング：ノッチフィルタ機能設定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			139	ノッチフィルタ対応版加減速チューニング：ノッチフィルタ (Z2) 設定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			147	サーボシミュレーション未設定エラー	ソフトウェア (設定異常)	サーボシミュレーション機能を有効にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			154	特殊メカ干渉のパラメータの設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	特殊メカ干渉パラメータの設定値を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			158	ツール重量加減速度抑制機能のパラメータ設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			160	ツール重量見合い加減速度時間リミットのパラメータ設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			162	タイミニング監視後出し制御無効	ソフトウェア (設定異常)	タイミニング監視後出し制御機能を有効にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			165	制御点速度見合い加減速度制限機能のパラメータ設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			168	ショートピッチ区間SPF 周波数変更機能のパラメータ設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
4497	ロボット間キャリブレーション指示点エラー	ロボット間キャリブレーション指示で異常があります。	1	マスタグループ側の指示点に同一点があります。	ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	スレーブグループ側の指示点に同一点があります。	ソフトウェア (設定異常)	同一点にならないように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ステーション軸のC3、C4、C5の第2軸目の位置が同一位置ではありません。	ソフトウェア (設定異常)	ステーション軸のC3、C4、C5の第2軸目の位置は、同一位置になるように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ステーション軸のC1、C2、C3の第1軸目の位置が同一位置ではありません。	ソフトウェア (設定異常)	ステーション軸のC1、C2、C3の第1軸目の位置は、同一位置になるように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ステーション軸のC1、C2、C3の第2軸目の位置が同一位置になっています。	ソフトウェア (設定異常)	同一位置にならないように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ステーション軸のC3、C4、C5の第1軸目の動作方向が同一回転方向になっていません。	ソフトウェア (設定異常)	ステーション軸のC3、C4、C5の第1軸目の動作方向は、同一回転方向になるように教示を変更してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	ステーション軸の C1、C2、C3 の第 1 軸目（昇降軸）の位置が同一位置ではありません。	ソフトウェア（設定異常）	ステーション軸の C1、C2、C3 の第 1 軸目（昇降軸）の位置は、同一位置になるように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	ステーション軸の C3、C4、C5 の第 1 軸目（昇降軸）の位置が同一位置ではありません。	ソフトウェア（設定異常）	ステーション軸の C3、C4、C5 の第 1 軸目（昇降軸）の位置は、同一位置になるように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4498	制御グループなしジョブ実行不可	制御グループのないジョブで実行できない命令を実行しようとしてしました。		制御グループのないジョブで実行できない命令を実行しようとしてしました。	ソフトウェア（設定異常）	制御グループのあるジョブ命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4499	位置データ未登録	設定されていない位置型変数を使用しようとしてしました。		サブコード：使用しようとした変数番号	ソフトウェア（設定異常）	位置型変数の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4500	ユーザ座標未登録	設定されていないユーザ座標を使用しようとしてしました。		サブコード：使用しようとしたユーザ座標番号	ソフトウェア（設定異常）	ユーザ座標の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4501	タスク数範囲オーバー	独立制御機能のマルチタスク制御処理で異常が発生しました。タスク数が制限値をオーバーしました。		サブコード：タスク番号	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4507	サーチ検出用参照点教示不良	サーチ検出用の位置教示が正しくありません。サーチ開始点と動作目標位置が同一点または、非常に短い距離になっています。			ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サーチ開始点と動作目標位置が同一点にならないように位置を変更してください。 ・サーチ開始点と動作目標位置の距離を大きく設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4508	座標系指定エラー	無効な座標系が指定されました。	0	指定された座標系はありません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	マスタツール座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ツール座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			3	進行方向座標系（シェアード機能用）指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア （設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	任意方向座標系（シェアード機能用）指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア （設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	近似ソール座標系（シェアード機能用）指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア （設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	コンベヤ座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア （設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	COMARC 座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア （設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			9	カセンサ座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	円筒座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	外部基準点座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	立体シフト時座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	コマツツールZ方向動作座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	小松ツール座標系JOG動作座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	使用可能な座標系の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	立体シフトIMOV時座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	ローLINK型円筒座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	FSER FRAME 型円筒座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	ユーザ座標基準ユーザ座標系指定エラーです。この座標系は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	使用可能な座標系の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4509	MFRAME エラー	MFRAME 実行時にエラーが発生しました。	1	マスタツールユーザ座標系を作成することができませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	マスタツールユーザ座標系を作成する際は、協調ジョブ内にてMFRAME 命令を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	基準座標で指定したユーザ座標の設定に誤りがあるか、ユーザ座標が登録されていません。	ソフトウェア (設定異常)	指定した基準のユーザ座標の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	位置型変数 (P 変数) の座標に誤りがあります。	ソフトウェア (設定異常)	P 変数の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4510	ルート演算実行不可	SORT 命令を実行することができません。負の値をルート演算しようとしてしました。(第 2 引数が負)			ソフトウェア (設定異常)	SORT 命令の第 2 引数が負値にならないようにジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4511	落下量許容範囲異常	サーボ ON 時に、前回サーボ OFF 時と今回サーボ ON 時のロボット位置のバルス差が許容パルスを超えました。		サブコード：許容値を超えた制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットし、再試行してください。 (2) アラームが再発する場合には、ロボットに対する負荷設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4512	代表 3 点同一線エラー	ユーザ座標、ロボット間キャリブレーションにおいて、3 点以上の教示位置が同一線上に教示されています。			ソフトウェア (設定異常)	教示した 3 点以上の位置が直線にならないように設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4513	セグメントオーバー（安全速度1）：LOW/HIGH	規定された最大速度を越えた動作指令が出力されようとした時に発生するアラームです。ロボットの特異点近傍での動作、もしくは、制御点一定でロボット姿勢を大きく変化するような動作において、発生することがあります。		サブコード：制御グループ&軸	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生するステップの速度を下げてください。 ・移動命令をリンク補間 (MOVJ) に変更してください。 ※ 動作が変わりますので、周辺との干渉などにご注意ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4515	セグメントオーバー（安全速度2）：LOW/HIGH	規定された最大速度を越えた動作指令が出力されようとした時に発生するアラームです。ロボットの特異点近傍での動作、もしくは、制御点一定でロボット姿勢を大きく変化するような動作において、発生することがあります。		サブコード：制御グループ&軸	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生するステップの速度を下げてください。 ・移動命令をリンク補間 (MOVJ) に変更してください。 ※ 動作が変わりますので、周辺との干渉などにご注意ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4517	サーボ部サーチャ監視モード設定エラー	サーボ部のサーチャ監視モードの設定でエラーが発生しました。サーチャ監視モード時にサーボ部とのインターフェースで異常が発生しました。		サブコード：関連制御グループ	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4518	サーボ部サーチャ監視モード解除エラー	サーボ部のサーチャ監視モードの解除でエラーが発生しました。サーチャ監視モード解除時にサーボ部とのインターフェースで異常が発生しました。		サブコード：関連制御グループ	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4520	軸動作ブロック中	プレイモード時に、軸ブロック中のグループ軸に対して動作が指令されました。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	パラメータに設定してある汎用入力信号番号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4521	ジョブタイプ不整合	ジョブタイプの整合がとれていません。		サブコード 0000_0001 : CALL/JUMP 命令実行時に、コンカレントジョブがらロボットジョブが起動されました。 0000_1001 : CALL/JUMP 命令実行時に、ロボットジョブがらコンカレントジョブが起動されました。 1000_0001 : CALL/JUMP 命令実行時に、ロボットジョブがらシステムジョブが起動されました。	ソフトウェア (設定異常)	起動するジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4522	タグデータ変更処理異常	タグデータ変更時にエラーが発生しました。	0	変数タグの内容を変更しようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	変数タグの内容を変更することはできません。変数タグを使用しないようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1	編集禁止のジョブに対してタグデータ変更しようとした。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブの編集禁止の設定を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	インスタレーションの読み込み時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	タグが未登録でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	タグデータが変数指定でした。	ソフトウェア (設定異常)	変数タグの内容を変更することはできません。変数タグを使用しないようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	変更しようとした値がタグデータの制限値を超えていました。	ソフトウェア (設定異常)	変更データの内容を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	タグデータ変更処理でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4523	共有ベース軸制御エラー	共有ベース軸制御にエラーが発生しました。	1	共有ベース軸教示位置不一致	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	共有ベース軸対象口ポット情報取得異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	ロボット・ベース指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	主側ベース番号異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	独立制御ベースグループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	共有ベース軸現在値作成エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	独立制御従側速度計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	独立制御従側速度チェックエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	独立制御従側禁止コマンド実行エラー	ソフトウェア（設定異常） その他	共有ベース軸制御における、従側のロボットでは MOVs、EIMOVs は使用できません。ジョブを見直してください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	独立制御従側協調制御指定エラー	ソフトウェア（設定異常） その他	共有ベース軸制御における、従側のロボットでは協調動作は行えません。ジョブを見直してください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4524	コンカレントジョブ実行不可命令	コンカレントジョブ実行時にエラーが発生しました。コンカレントジョブ内に移動命令等の実行不可能な命令が存在しました。			ソフトウェア (設定異常)	コンカレントジョブ内から移動命令等の実行不可能な命令を削除してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4525	指定ジョブ実行不可	指定のジョブを実行することができませんでした。	1	バック実行中に、割り込みジョブ（ユーザー設定）が起動されました。	ソフトウェア（設定異常）	バック動作中に、割り込みジョブに起動がかからないようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	バック実行中に、中断マクロジョブが起動されました。	ソフトウェア（設定異常）	バック動作中に、中断マクロジョブに起動がかからないようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	バック実行中に、割り込みジョブ（システム内部）が起動されました。	ソフトウェア（設定異常）	バック動作中に、割り込みジョブに起動がかからないようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	マスタジョブ以外から FOLGE ジョブが起動されました。	ソフトウェア（設定異常）	マスタジョブ以外から FOLGE ジョブを起動しないようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4527	指定不可アナログ出力ポート番号	指定したアナログ出力ポート番号に異常がありました。指定できないアナログ出力ポート番号が指定されています。		指定したアナログ出力ポート番号	ソフトウェア（設定異常）	指定したアナログ出力ポート番号の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4528	シンタックス・エラー	命令の構文に異常があります。	1	IF 文の構文に異常があります。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4529	ツイン協調エラー	ツイン協調実行時にエラーが発生しました。	1	SYNCにて制御グループなしのジョブが起動されました。	ソフトウェア （設定異常）	SYNCで起動するジョブの制御グループ設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	SYNCにてマスタ制御グループの存在しないジョブが起動されました。	ソフトウェア （設定異常）	SYNCで起動するジョブの制御グループ設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	SYNCにてマスタ制御グループ軸だけのジョブが起動されました。	ソフトウェア （設定異常）	SYNCで起動するジョブの制御グループ設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	完全同期時に、主側・従側の移動命令の完了するタイムラグが一致しませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	完全同期時に、主側の演算要求がありませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	完全同期時に、主側・従側の移動命令の実行するタイムラグが一致しませんでした。	ソフトウェア （動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7	ツイン協調 ID 番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	異なる主側のサブマスタ指定にてトリプル協調を実行しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	SYNC で起動するジョブ間で、主側の系列番号指定を合わせてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4530	コンベヤ同期エラー	コンベヤ同期実行時にエラーが発生しました。	1	コンベヤ特性ファイルのベース軸指定が 0, 1, 2 以外でした。	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性ファイルのベース軸指定の設定値を 0, 1, 2 のどれかにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ロボット軸追従を行うジョブにロボット軸が存在しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	ロボット軸の存在するジョブ内でロボット軸追従をさせるように、ジョブの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ベース軸追従を行うジョブにベース軸が存在しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	ベース軸の存在するジョブ内でベース軸追従をさせるように、ジョブの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	使用コンベヤ基板番号とコンベヤ特性ファイル番号が不適切でした。	ソフトウェア (設定異常)	使用するコンベヤ特性ファイルの番号指定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	先読み処理時にコンベヤや始点位置データがありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	円弧追従を行うジョブにロボット軸が存在しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	ロボット軸の存在するジョブ内で円弧追従をさせるように、ジョブの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	コンベヤ特性ファイルの追従補正時間設定値が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	使用するコンベヤ特性ファイルの追従補正時間設定値を、より大きい値に設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4531	コンベヤ特性ファイル未設定	コンベヤ特性ファイルが未設定です。ジョブで設定しているコンベヤ特性ファイルの「使用状態」が「1：使用する」になっていませんでした。		サブコード：コンベヤ特性ファイル番号	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性ファイルの「使用状態」を「1：使用する」にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4532	コンベヤ速度低下	コンベヤ速度がコンベヤ特性ファイルの「コンベヤ下限速度」に設定された速度以下に低下しました。		サブコード：コンベヤ番号	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性ファイルの「コンベヤ下限速度」の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4533	コンベヤ同期演算エラー	コンベヤ同期使用時にエラーが発生しました。	1	コンベヤ同期制御グループ指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	コンベヤ同期ユーザ座標指定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	コンベヤ同期協調スレーブエラー	ソフトウェア (設定異常)	協調システムのスレーブ側ロボットに対して、コンベヤ同期を行うことはできません。ロボット単体、あるいは、協調動作せずにコンベヤ同期を行うようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ターンテーブル同期で分解能に0が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	分解能の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4534	干渉トルクオーバー	指定速度で動かすとモータに発生する負荷トルクが許容値をオーバーする軸があります。			ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ツールファイルに正しい質量情報を設定してください。（質量 W は設定されているか、且つ重心位置の Xg, Yg, Zg のどれかに数値が設定されているか？） ・ アラームが発生したステップの速度を下げてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4535	取得先変数タイプアンマッチ	システム変数取得時にエラーが発生しました。	0	バイト型のシステム変数を別の型の変数で取得しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	バイト型変数で取得するようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	整数型のシステム変数を別の型の変数で取得しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	整数型変数で取得するようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2	倍精度整型のシステム変数を別の型の変数で取得しようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	倍精度整型変数で取得するようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	実数型変数のシステム変数を別の型の変数で取得しようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	実数型変数で取得するようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	文字列型変数のシステム変数を別の型の変数で取得しようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	文字列型変数で取得するようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4538	ロボット軸追従使用不可	コンベヤ同期ロボット軸追従動作時にエラーが発生しました。	0	ロボット軸追従で「SYMOVJ」命令が実行されました。	ソフトウェア (設定異常)	ロボット軸追従で「SYMOVJ」は使用しないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4539	コーナー R 制御エラー	コーナー R 実行時にエラーが発生しました。	1	協調動作では、コーナー R は使用できません。	ソフトウェア (設定異常)	協調動作では、コーナー R は使用しないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	コーナーR 区間（開始ステップ、コーナーR 中間ステップ、終了ステップ）の前後のステップ（開始ステップ、終了ステップ）が同一点になっています。	ソフトウェア（設定異常）	コーナーR の前後のステップ（開始ステップ、終了ステップ）が、同一点にならないように設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	コーナーR 区間が直線で教示されています。	ソフトウェア（設定異常）	コーナーR 区間は、直線にならないように設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	コーナーR 動作時の開始位置または終了位置が、開始区間または終了区間に算出できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・コーナーR 半径を小さくしてください。 ・コーナーR 開始ステップの移動量を大きくしてください。 ・コーナーR 終了ステップの移動量を大きくしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	協調動作（マスター側ロボット）では、コーナーR は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	協調動作時にマスター側ロボットでは、コーナーR は使用しないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	MOV、MOVS、EIMOV ではなく、コーナーR は使用できません。	ソフトウェア（設定異常）	コーナーR 使用時は、MOVL を使用してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			7	ウィービング中は、コーナーRは動作できません。	ソフトウェア (設定異常)	コーナーRを使用する場合は、ウィービングをしないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	コーナーR区間（コーナーR中間ステップ、終了ステップ）のツール番号が異なります。	ソフトウェア (設定異常)	コーナーR区間では、同じツール番号で教示してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	高次加減速が指定されている場合、コーナーRは動作できません。	ソフトウェア (設定異常)	コーナーRを使用する場合は、高次加減速を無効にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	コンベヤ同期中は、コーナーRは動作できません。	ソフトウェア (設定異常)	コーナーRを使用する場合は、コンベヤ同期をしないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	コーナーR関数加減速加減速時間計算エラー	ソフトウェア (設定異常)	コーナーRを使用する場合は、コンベヤ同期をしないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	コーナーRサボ遅れ考慮デスト運転時加減速計算エラー	ソフトウェア (設定異常)	コーナーRを使用する場合は、コンベヤ同期をしないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4540	ジョブキューデータなし	ジョブキューデータがありません。 ジョブキューが全て未使用の状態、CALL 命令や JUMP 命令で「QUE」が使用されました。			ソフトウェア (設定異常)	ジョブキューにジョブデータが設定してある状態で「CALL QUE」を使用してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4541	数値変換不可文字 (VAL)	VAL 命令実行時にエラーが発生しました。 文字列を数値に変換できませんでした。	1	VAL 命令実行時に、抽出対象文字列内に定数を表す文字列がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	抽出対象文字列のデータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4542	MRESET エラー	MRESET 命令実行時にエラーが発生しました。	1	エンドレス軸の指定が行なわれていないにも関わらず、MRESET 命令が実行されました。	ソフトウェア (設定異常)	エンドレス軸の設定を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4543	ジョブコントロールスタック・アンダーフロー	ジョブリターン時にエラーが発生しました。 ジョブコントロールスタックの制御でエラーが発生しました。		ジョブリターン時に、空のジョブコントロールスタックに対してデータを取りにいった、または、ジョブコントロールスタックがフルの状態デデータを積みこいたようにしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4544	MID\$ エラー	MID\$ 命令実行時にエラーが発生しました。 文字列の抽出ができませんでした。	1	MID\$ 命令実行時に、抽出対象文字列の先頭文字がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	抽出対象文字列のデータの設定を確認してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	MID\$ 命令実行時に、抽出文字列の開始位置が文字列長以上でした。	ソフトウェア（設定異常）	抽出対象文字列のデータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4546	システムジョブ実行不可系列	システムジョブが実行できませんでした。 システムジョブの起動系列番号に異常がありました。		サブコード：系列番号	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4547	プリミティブエラー	OS にてエラーが発生しました。		サブコード：エラーコード	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4548	指定イベントキュー操作権なし	INIEVMT 命令実行時に、指定されたイベントを初期化できませんでした。		サブコード：系列番号	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4549	INIEVMT 未実行	イベント関連処理を実行する前に、INIEVMT 命令を実行していませんでした。		サブコード：系列番号	ソフトウェア（設定異常）	イベント関連命令を実行する前に、INIEVMT 命令を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4550	ユーザジョブ実行不可命令	ユーザジョブ内で指定された命令を実行できませんでした。		サブコード：系列番号	ソフトウェア（設定異常）	本命令はシステムジョブ内で実行することができません。ユーザジョブ内で実行するようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4555	機能未実装	使用している機能とシステムとの整合がとれていません。	2	オプザバー機能が未実装でした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	TURBO 機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	コンベヤ同期機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	分担動作機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	重量動作機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	汎用センサ機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	サーボフロート機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	レーザーカッティング動作機能 (小円加工装置付き) が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	速度制御機能 (VCON/VCOF) が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	サーボハンド機能 (※ ハンドリング用途) が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	レーザーカッティング動作機能 (定型切断動作) が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	系列間通信機能 (PSEND/PREC) が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			16	モーションエクステンション機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	ME - NET 機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	メモブレイ機能未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	立体シフト機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	イコライジング用出力検出機能が未実装でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			255	未定義の命令を実行しようとしていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4566	ユーザ座標作成エラー	ユーザ座標作成処理時に内部制御エラーが発生しました。	1	ユーザ座標作成処理で教示位置が正しくありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ユーザ座標回転位置の教示不良です。	ソフトウェア (設定異常)	教示位置内に同一点があります。3 点が同一点とならないように、教示位置を見直してください。
				その他		対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ユーザ座標回転位置占有制御グループ内にロボットがありません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	名称位置データポジションタグエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ユーザ座標変換スレーブグループ設定エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4571	サーボフロートモード解除エラー	FL0AT0F 命令実行時に、サーボフロートモードが解除できませんでした。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4579	アンティシペーション制御エラー	アンティシペーションの制御処理でエラーが発生しました。	1	アンティシペーション制御に空きがありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	アンティシペーション制御の同時実行は 20 までですので、20 以内になるようにジョブの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	アンティシペーションデータが最大長を超えていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	アンティシペーション制御が設定時間内に完了しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4580	アンティシペーション距離不足	再塗装時に、アンティシペーションを実行できませんでした。非常停止後の再塗装機能で、戻りステップがありませんでした。			ソフトウェア (設定異常)	アラームの発生したステップの開始位置にロボットを動作させてから再実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4581	アンティシペーション出力ファイル設定不良	アンティシペーション出力ファイルの設定に異常がありました。	1	アンティシペーション出力ファイルの OT 出力番号の設定に異常がありました。	ソフトウェア (設定異常)	OT 出力番号の設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	アンティシペーション出力ファイルの OG 出力番号の設定に異常がありました。	ソフトウェア (設定異常)	OG 出力番号の設定値を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4584	STRWAIT タイムアウト	STRWAIT 命令実行時にエラーが発生しました。設定時間内にストローク切り替え確認命令で指定された確認信号の入信がありませんでした。			ソフトウェア（設定異常）	リミットスイッチの不良等の発生要因を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4585	サーボ部 PG 電源オンエラー	エンコーダ電源 (PG 電源) を ON できませんでした。			ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・各軸のエンコーダケーブル
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4590	サーボハンド制御グループなし	サーボハンドとして制御するグループ設定がされていませんでした。			ソフトウェア（設定異常）	メンテナンスモードの制御グループ設定にて「サーボハンド軸」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4591	サーボ部速度制御モード設定エラー	VC0N 命令実行時に、速度制御モードに設定することができませんでした。			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4592	サーボ部速度制御モード解除エラー	VC0F 命令実行時に、速度制御モードが解除できませんでした。			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4593	サーボハンド制御モード設定エラー	SPI0CK 命令実行時に、サーボハンド制御モードに設定することができませんでした。			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4594	サーボハンド制御モード解除エラー	SHPLAC 命令実行時に、サーボハンド制御モードが解除できませんでした。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4595	定型切断動作不可	定型切断動作時にエラーが発生しました。	1	半径データの設定不良です。 (1) 円の場合、半径 ≤ 0 または、半径 $<$ 最小半径または、半径 $>$ 最大半径が設定されています。 (2) 長穴の場合、半径 ≤ 0 または、半径 $<$ 最小半径 / 2 または、半径 $>$ (最大半径 / 2 - 横 / 2) が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	半径データの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	横データの設定不良です。 (1) 長方形の場合、横 < 1.0 または、横 $> \sqrt{\text{最大直径}^2 - \text{縦}^2}$ または、横 $>$ 最大直径が設定されています。 (2) 横 < 0 または、横 $>$ 最大直径 - 2 * 半径が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	横データの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	縦データの設定不良です。 (1) 長方形の場合、縦 $>$ 最大直径または、縦 $<$ 最小直径 / 2 または、縦 $> \sqrt{\text{最大直径}^2 - \text{横}^2}$ が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	縦データの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			4	コーナー半径データの設定不良です。 (1) 長方形の場合、コーナー半径 $>$ 横/2または、コーナー半径 $>$ 縦/2 が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	コーナー半径の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	オーバーラップデータの設定不良です。 (1) 長方形の場合、オーバーラップ $>$ 横/2 が設定されています。 (2) 円の場合、オーバーラップ $>$ ABS (2 π * 半径) が設定されています。 (3) 長穴の場合、オーバーラップ $>$ π * 半径 + ABS (横/2) が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	オーバーラップデータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	切断速度データ設定不良です。切断速度 $>$ リニア最大速度が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	切断速度の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	定型切断動作時は、協調動作できません。	ソフトウェア (設定異常)	協調動作なしで動作させてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8	定型切断動作用の最小直径パラメータ (S1CxG063) に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	定型切断動作用の最小直径パラメータ (S1CxG063) の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	定型切断動作用の最大直径パラメータ (S1CxG064) に「0」以下の数値が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	定型切断動作用の最大直径パラメータ (S1CxG064) の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	開始点指定が「指定点」または「自動」で設定されている場合に、FORMAPR 命令が実行されていません。	ソフトウェア (設定異常)	FORMAPR 命令を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	FORMAPR/FORMCUT 命令の切断ファイルの設定が異なります。	ソフトウェア (設定異常)	FORMAPR/FORMCUT 命令の切断ファイルの設定は、同じにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	従来型 FORMCUT で、FORMAPR 命令が使用されました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・従来型 FORMCUT では、FORMAPR 命令は使用できません。 ・新 FORMCUT を有効にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			13	従来型 FORMCUT で、円、長方形、長穴以外の図形が指定されました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・従来型 FORMCUT では、円、長方形、長穴以外の図形は指定できません。 ・新 FORMCUT を有効してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			90	特殊円弧補間動作時の半径データ設定不良です。半径 ≤ 0 が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	半径データの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			91	特殊円弧補間動作時に円弧中心座標が算出できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	教示の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			93	特殊円弧補間動作時に移動時間が短くなりすぎています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・移動距離 ・動作速度
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			94	特殊円弧補間動作時に平面指定が参照点を含む面になっている場合に、円弧中心座標が算出できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	参照点 2 の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	特殊円弧補間動作時に円弧中心位置が設定されていません。	ソフトウェア (設定異常)	円弧中心位置として、参照点 1 の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4596	FORMCUT エラー	FORMCUT 命令実行時にエラーが発生しました。	1	FORMCUT 命令を中断後、再実行しようとしてしました。	操作（異常）	FORMCUT 命令手前の移動命令から再実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4597	オフライン位置データ変換エラー	オフライン位置データ変換時に内部制御エラーが発生しました。	1	オフライン位置データ変換用の基準位置データの位置情報に異常があります。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	オフライン位置データ変換用の基準位置データのユーザ座標番号指定に異常があります。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	オフライン位置データ変換用の参照位置データが異常です。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	オフライン位置データ変換用の基準位置データが正常に計算できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	変換位置がロボット動作範囲外にあるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	オフライン位置データ変換用のパルス増分値が異常です。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	オフライン位置データ変換でパルス増分値を加算後の位置データが正常に計算できませんでした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	オフライン位置データ変換用の直交増分値が異常です。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			8	オフライン位置データ変換で直交増分値を加算後の位置データが正常に計算できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	オフライン位置データ変換で指定された座標系で位置変換ができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	オフライン位置データ変換用の角度増分値が異常です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	オフライン位置データ変換で角度増分値を加算後の位置データが正常に計算できませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	オフライン位置データ変換で立体シフトの逆シフト量が正常に計算できませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	オフライン位置データ変換で立体シフトの逆シフト量の加算が正常にできませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	オフライン位置データ変換でシフト量の逆シフト量が正常に計算できませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	オフライン位置データ変換でシフト量の逆シフト量の加算が正常にできませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			16	オフライン位置データ変換で立体シフト量の加算が正常にできませんでした。	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	オフライン位置データ変換でシフト量の加算が正常にできませんでした。	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	オフライン位置データ変換用の参照位置がありません。	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	オフライン位置データ変換でミラーシフトが正常に位置計算できませんでした。	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	オフライン位置データ変換でミラーシフト位置が正常に変換できませんでした。	ソフトウエア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	オフライン位置データ変換でミラーシフト拡張位置が正常に変換できませんでした。	ソフトウエア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	オフライン位置データ変換で新ミラーシフト変換の座標指定が異常です。	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4599	サーボコマンド異常	サーボ部へコマンドを発行できませんでした。		サーボ制御部の処理が完了していない状態で、さらにコマンドを発行しようとした。 サブコード：サーボ CPU ビット番号	ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4604	指定軸原点位置補正データなし	指定軸の原点位置補正データがありません。			ソフトウェア (設定異常)	原点位置補正データを登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4605	SETT00L エラー	SETT00L 命令実行時にエラーが発生しました。現在のツールの定数と新たに設定しようとした値の差分が、許容値 (パラメータ設定値) をオーバーしました。	1	SETT00L 命令実行時にエラーが発生しました。現在のツール定数と新たに設定しようとした値の差分が、許容値 (パラメータ設定値) をオーバーしました。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・タグの設定値が許容値となるようにジョブを修正してください。 ・ツールデータ自動設定機能最大許容量 (S3C1192) の設定値を大きくしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4606	グローバル変数領域オーバーフロー	グローバル変数のメモリー領域が制限値をオーバーしました。グローバル (ユーザー) 変数の個数を定義するパラメータの値に異常があります。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4607	マクロ命令実行エラー	マクロ命令実行時にエラーが発生しました。	1	実行マクロジョブが設定されていませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	実行マクロジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	中断マクロジョブが設定されていませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	中断マクロジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	実行しようとしているマクロ命令からは起動できないジョブを起動しようとしていました。	ソフトウェア (設定異常)	マクロジョブの設定を確認してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	マクロ命令の実行キャンセル時に、ジョブコントロールスタックの操作処理でエラーが発生しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	マクロ番号に異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4608	ジョブ引数取得エラー	GETARG 命令実行時にエラーが発生しました。	1	ジョブ引数が未設定でした。	ソフトウェア（設定異常）	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	指定されたジョブ引数の番号がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ジョブ引数のデータタイプが一致していませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4609	メモブレイエラー	メモブレイ実行時にエラーが発生しました。	2	他の系列でメモブレイファイルを使用しました。	ソフトウェア（設定異常）	使用しているメモブレイファイル番号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	メモブレイファイル内の制御グループと実行ジョブの制御グループが一致していませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	使用しているメモブレイファイルの制御グループ設定を確認してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	MEMOF 命令実行前にメモブレイファイルの CLEAR 命令によりクリアしようとした。	ソフトウェア（設定異常）	MEMOF させてから CLEAR させるようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4610	メモブレイサンプリングエラー	メモブレイ実行時にエラーが発生しました。	1	メモブレイ・サンプリングデータの読み出しに失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	メモブレイ・サンプリングデータの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	メモブレイ・サンプリングデータの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	メモブレイファイルの読み出しに失敗しました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	メモブレイ・サンプリング時のモードが正しく設定されていません。	ソフトウェア（設定異常）	メモブレイモードの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	メモブレイ・サンプリング時の制御グループの指定が正しくありません。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	メモブレイファイルの制御グループ指定と MEMON 命令実行した制御グループ指定が一致していません。（開始点指定あり時）	ソフトウェア（設定異常）	使用するメモブレイファイルの番号を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	メモブレイファイルの制御グループ指定と MEMON 命令実行した制御グループ指定が一致していません。 (イニシヤル時)	ソフトウェア (設定異常)	使用するメモブレイファイルの番号を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	メモブレイファイルの制御グループ指定と MEMON 命令実行した制御グループ指定が一致していません。 (コンティニュー時)	ソフトウェア (設定異常)	使用するメモブレイファイルの番号を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	レコードしていないのに、再発生しようとしました。	ソフトウェア (設定異常)	レコードしてから、再生してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	レコードする修正量が許容範囲を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	修正量が許容範囲に収まるように、対象ワークの位置を補正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	記録した修正量の個数が制限を越えました。	ソフトウェア (設定異常)	メモブレイ対象の移動区間が短くなるように、ジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			13	メモブレイククリアエラー (REC)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	メモブレイクデバックエラー C_BANK.func_ctrl (イニシヤル)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	メモブレイクデバックエラー C_BANK.func_ctrl (コンティニュー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	メモブレイクデバックエラー C_BANK.RT_BANK.func_ctrl (コンティニュー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	メモブレイクデバックエラー MOVL、MOV (コンティニュー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	メモブレイクデバックエラー 同一点、移動量「0」(コンティニュー)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			19	メモブレイクデバックエラー 分割数エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4611	OPTON 命令実行数オーバー	OPTON 命令実行時にエラーが発生しました。OPTON 命令の実行数が制限値をオーバーしました。			ソフトウェア (設定異常)	OPTON 命令の設定を確認してください。OPTON 命令は5つまでの機能しか同時に使用できません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4612	TSYNC エラー	TSYNC 命令実行時にエラーが発生しました。TSYNC 命令で指定した同期数 (SNUM) が一致していませんでした。		サブコード：最初に実行した TSYNC の同期数	ソフトウェア (設定異常)	TSYNC 命令の同期数の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4615	I/O 軸動作不可 (ブレイバック中)	I/O 軸動作を実行することができませんでした。		I/O 軸動作中の制御グループに対して、ジョブ実行しようとした。 ジョブ実行中の制御グループに対して、I/O 軸動作をしようとした。 サブコード：I/O 軸動作を実行しようとした制御グループを表します。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ジョブ実行中の制御グループに対して I/O 軸動作を行っていないか？ ・ I/O 軸動作で動作中の制御グループに対してジョブ実行を行っていないか？ I/O 軸動作中の制御グループはジョブ実行できません。またジョブ実行中の制御グループに対して I/O 軸動作はできません。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4616	軸シフトエラー	軸シフト時に内部制御エラーが発生しました。	1	始点指定が異常のためファイル切替えができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	軸シフト機能用のキャリブレーションファイル番号の制御グループが一致していません。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	軸シフト機能用のキャリブレーションファイル番号が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	ファイル番号指定の値が 1 ~ 32 になるように、OPTION 命令タグの設定内容を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4617	SU 軸動作不可 (LR 軸姿勢異常)	CSL15D 型ロボットにて、現在の LR 軸の位置では、SU 軸が動作できません。	1	CSL15D 型ロボットで、S、U 軸の動作速度が上限速度をこえています。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ S、U 軸の教示速度を下げてください。 ・ S、U 軸が動作可能な位置に L、R 軸の教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	CSLI5D 型ロボットで、L、R 軸が上限位置をこえている時に制限速度=0にも関わらず、SU 軸が動作しようとした。	ソフトウェア (設定異常)	S、U 軸が動作可能な位置に L、R 軸の教示位置を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4618	シフト命令実行異常	シフト命令実行時に内部制御エラーが発生しました。	1	オイラー角 ±90 度でのツールシフト時に、Y 軸以外にもシフト量が設定されています。	ソフトウェア (設定異常)	Y 軸だけにシフト量の設定を行っているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4619	ジョブ登録テーブル未設定	ジョブ登録テーブルに異常がありました。 ジョブ登録テーブルが未設定でした。		サブコード：指定登録番号	ソフトウェア (設定異常)	ジョブ登録テーブルの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4620	アーム (ツール) 干渉	ロボット同士の各部位、ツールが干渉しようとした。		サブコード：干渉元制御御ダ ループ & 干渉元軸 & 干渉先制 御グルーブ & 干渉先軸	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示されたロボット同士が干渉しないように教示を変更してください。 ・サブコードで表示されたロボットのツールモデル (ツール干渉ファイル) が正しく設定されているか確認してください。 ・ロボット間キャリブレーションが正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4622	自己干渉	ロボットの各部位、ツールが干渉しようとしていました。		サブコード：制御グループ番号 & 干渉元軸 & 干渉先軸	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示されたロボットの各部位が干渉しないように教示を変更してください。 ・サブコードで表示されたロボットのツールモデル (ツール干渉ファイル) が正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4623	GETPOS 命令エラー	GETPOS 命令実行時にエラーが発生しました。	1	ローカル位置型変数を使用したステップを取得しようとしていました。(ローカル位置型変数のステップは取得できません。 例). MOVJLP000VJ=25.00)	ソフトウェア (設定異常)	GETPOS 命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	配列位置型変数を使用したステップを取得しようとしていました。(配列位置型変数のステップは取得できません。 例). MOVJLP[0]VJ=25.00)	ソフトウェア (設定異常)	GETPOS 命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	指定されたステップが存在しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	GETPOS 命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4624	充填量設定異常	充填量の設定に異常がありました。			ソフトウェア (設定異常)	充填量の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4625	LOADDB 命令エラー	LOADDB 命令実行時にエラーが発生しました。	1	ファイルが存在しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ディレクトリが存在しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	リードオンリーファイルでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-1	ファイル名が存在しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-2	ファイル存在エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-3	ファイル名が間違っています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-4	ディスクフル	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-5	ディレクトリフル	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-6	I/O エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-7	無効ハンドル	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-8	ハンドルオーバーフロー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			-9	ファイルオープン済み	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-10	ファイル属性エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-11	オープンモードエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-12	大容量ハードディスク	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-14	ドアオープン	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-15	ディスクがライトプロテクトされました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-30	カードコントローラアクセス失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-31	カードなし	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-32	カードドライブレポート読み出し失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-33	パーティションテンテブル異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-34	ドライブ番号なし	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			-35	指定パーティション番号なし	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-36	クラスタサイズ異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-37	セクタ数異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-38	セクタ / バイト異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-40	I/O 未対応カード	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-41	非対応バージョン	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-42	設定レジスタ非存在	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-43	ATA 未対応カード	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-44	タブルチェーン異常	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-45	メディア異常 (固定ディスク でない)	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-50	ATA コマンド未完了	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			-51	セクタ読み出しコマンド失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			-52	セクタ書き込みコマンド失敗	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4626	\$ 軸高速旋回不可領域内	\$ 軸高速旋回時にエラーが発生しました。 \$ 軸旋回半径が許容値以下でした。			ソフトウェア (設定異常)	\$ 軸回転中心動作制限距離 (SIG067) の設定値を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4628	変数番号複数書き込み設定エラー	変数番号の設定でエラーが発生しました。 書き込み先の変数番号が重複して使用されました。		サブコード：重複した変数番号	ソフトウェア (設定異常)	書き込み先の変数番号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4629	グループチェンジェラ	グループチェンジェ実行時にエラーが発生しました。	1	グループチェンジェ機能パラメータが無効でした。	ソフトウェア (設定異常)	グループチェンジェ機能パラメータを有効にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	外部軸モーターがサーボオン状態の時に、GRPCHG 命令が実行されました。	ソフトウェア (設定異常)	GRPCHG 命令は、外部軸のモーターがサーボ OFF の時に実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	アンチャック状態の時に、GRPCHG 命令が実行されました。	ソフトウェア (設定異常)	GRPCHG 命令は、チャック状態の時に実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	グループ識別信号が未入信でした。	ソフトウェア（設定異常）	グループ識別信号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	指定された制御グループ番号とグループ識別信号とが一致していませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	指定した制御グループ番号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	GRPCHG-ON 時に、エンコーダの PG 電源が OFF でした。	ソフトウェア（設定異常）	GRPCHG-ON 時には、エンコーダの PG 電源を ON してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	GRPCHG-OFF 時に、エンコーダの PG 電源が ON でした。	ソフトウェア（設定異常）	GRPCHG-OFF 時には、エンコーダの PG 電源を OFF してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	入信したグループ識別信号に対応する制御グループが存在しませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	グループ識別信号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4631	作業速度動作不可	ロボットの動作速度が指定されている作業速度に到達できません。		サブコード：制御グループ&軸	ソフトウェア（設定異常）	速度オーバーライドや特殊運転等により速度が押さえ込まれていないか確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4635	ジョブ共有エラー	CALL 先のジョブを実行できませんでした。 指定された制御グループでは CALL 先のジョブを共有して実行できませんでした。		サブコード：関連制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	CALL 命令で指定してある制御グループの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4637	同期区間切替ワーク有無データなし	同期区間の切り替えワーク有無データがありませんでした。		サブコード：コンベヤ特性 ファイル番号	ソフトウェア (設定異常)	同期区間のワーク有無、データの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4638	同期区間切替ワーク種別データなし	同期区間の切り替えワーク種別データがありませんでした。		サブコード：コンベヤ特性 ファイル番号	ソフトウェア (設定異常)	同期区間のワーク有無、データの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4639	SYMOVJ 動作不可	SYMOVJ 動作ができませんでした。	2	SYMOVJ 動作時にコンベヤ移動量がありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	SYMOVJ 動作時は、コンベヤ移動量を入力してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	SYMOVJ 動作時のロボット動作開始位置作成処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	SYMOVJ 動作時のロボット動作終了位置作成処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4640	PSTART エラー	PSTART 実行時にエラーが発生しました。	1	切り離す制御グループの軸データがありませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	PSTART 命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	先読み処理時に、占有制御グループ以外の制御グループを切り離そうとしました。	ソフトウェア (設定異常)	PSTART 命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	PSTART 実行時に、占有制御グループ以外の制御グループを切り離そうとしました。	ソフトウェア (設定異常)	PSTART 命令の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4641	切り離しグループ動作不可	切り離した制御グループを動作させることができませんでした。自身で切り離した制御グループを自身の移動命令で使用しました。		サブコード：移動命令で使した切り離した制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	自身で切り離した制御グループを、その系列内の移動命令で動作させないように、教示を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4645	停止ウィーピング動作不可 (SWVON)	停止ウィーピングを実行できませんでした。協調での停止ウィーピング動作を行なうことはできません。			ソフトウェア (設定異常)	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4648	演算部ファイル転送エラー	コントローラ内へのファイル転送時にエラーが発生しました。	1	動作領域ファイル転送エラー	ソフトウェア (設定異常)	動作領域が正しく設定されているか確認してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	部分動作領域ファイル転送エラー	ソフトウェア（設定異常）	部分動作領域が正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4649	部分動作領域干渉	部分動作領域と干渉しようとしていました。		サブコード：干渉制御グループ番号 & 干渉軸 & 干渉領域番号	ソフトウェア（設定異常）	ロボットの教示位置の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4650	トルククリア異常	TRQCLS 命令実行時に、最大トルク値のクリアができませんでした。			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4651	パレタイズ実行エラー	パレタイズ命令実行時にエラーが発生しました。	1	パレタイジング条件設定ファイルの設定が未完了です。	ソフトウェア（設定異常）	パレタイジング条件設定ファイルの設定を完了にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	パレタイズ完了汎用出力番号範囲がオーバーしています。	ソフトウェア（設定異常）	パレタイジング条件設定ファイルのパレタイズ完了汎用出力信号番号を汎用出力信号接点数内に変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	パレタイズ開始命令実行中に、再度パレタイズ開始命令を実行しています。 (2 重実行)	ソフトウェア（設定異常）	パレタイズ区間中のパレタイズ開始命令を削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			6	パレタイジング個数現在値出力レジスタ（または1変数）の値が、総個数出力レジスタ（または1変数）以上です。	ソフトウェア（設定異常）	パレタイジング個数現在値出力レジスタ（または1変数）、総個数出力レジスタ（または1変数）が、他の機能で変更されていないか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	パレタイズ開始命令実行時、パレタイズ完了汎用出力信号がONされています。	ソフトウェア（設定異常）	パレタイズ完了汎用出力信号をリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	パレタイズ終了命令が登録されていません。	ソフトウェア（設定異常）	パレタイズ終了命令を登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4652	等速トルク測定モード設定エラー（サーボ）	MEASON TRQ 命令実行時に、等速トルク測定モードに設定できませんでした。			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4653	等速トルク測定モード解除エラー（サーボ）	MEASOF TRQ 命令実行時に、等速トルク測定モードが解除できませんでした。			ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4654	SETREG エラー	SETREG 命令実行時にエラーが発生しました。	1	アナログ入力レジスタの値を変更しようとしてしました。	ソフトウェア（設定異常）	SETREG 命令は、アナログ入力レジスタの値を変更することができません。SETREG 命令のレジスタ番号を指定するタグの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	TMR/ONT で使用しているレジスタの値を変更しようとしてしました。	ソフトウェア（設定異常）	SETREG 命令は、TMR/ONT で使用されているレジスタの値を変更することができません。SETREG 命令のレジスタ番号を指定するタグの設定を見直してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			65535	存在しないレジスタの値を変更しようとした。	ソフトウェア（設定異常）	SETREG 命令のレジスタ番号を指定するタグの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4655	GETREG エラー	GETREG 命令実行時にエラーが発生しました。	65535	存在しないレジスタの値を取得しようとした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4656	SETPRM エラー	SETPRM 命令実行時にエラーが発生しました。	1	キューブ関連パラメータ以外のパラメータを変更しようとした。	ソフトウェア（設定異常）	SETPRM 命令は、キューブ関連パラメータ以外のパラメータ値を変更することができません。SETPRM 命令のパラメータ番号を指定するタグの設定を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	他の系列が実行中に、SETPRM 命令が実行されました。	ソフトウェア（設定異常）	SETPRM 命令は、他の系列が動作中に実行することができません。ジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4657	開先幅補正機能エラー	ウィービング開先幅補正機能にてエラーが発生しました。	1	補正振幅値が制限値内に収まりませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	S2C1259・1260に指定してある「開先幅補正制限値」の設定内容を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4658	速度制限オーバー	ロボットの動作速度が制限速度を越えようとした。	1	マルチアーム同時出し動作にて、教示速度が制限速度を超えようとした。	ソフトウェア（設定異常）	アラームが発生したステップの教示速度を制限速度以内に下げてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4668	メモリエラー（予防保全ファイル）	メモリチェックで異常を検出しました。予防保全ファイルのメモリが破損しています。			ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで予防保全ファイルを初期化した後、バックアップしていた予防保全ファイルをロードしてください。
					AOP30 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4669	ブレーキ滑り検出	ブレーキ滑りを検出しました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	モータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。 (3) アラームメッセージに（外部ブレーキ）と表示されている場合は外付けのブレーキを交換してください。
					ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ブレーキチェック設定のチェックトルクを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4670	等速トルク測定サンプリングデータ数不足	計測区間が短すぎます。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 計測区間を長くして再度ジョブを実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4671	等速トルク測定サンプリングバックアップオーバーフロー	計測区間が長すぎます。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 計測区間を短くして再度ジョブを実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4672	等速トルク測定基準速度未到達	動作速度がBASICVで指定された速度を超えませんでした。 または、BASICI が長すぎるため、BASICI 経過前に減速動作に移行した可能性があります。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 測定ジョブの速度指定値を大きくするか、BASICV の指定値を小さくしてください。 または、計測区間を長くしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4673	等速トルク測定最大トルク未検出	測定データに加速トルクが含まれています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 測定ジョブを修正して基準速度継続時間が長くなるようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4674	SETI エラー	SETI 命令実行時にエラーが発生しました。	1	ベース軸、または、ステーション軸の位置型変数にツール番号設定をしようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4676	盤内ファン用ヒューズ断	電源供給基板においてヒューズが断線しています。	1	ACP3I#1 基板でアラームが発生しました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。
					ヒューズ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、ファンの電源ラインが短絡・地絡していませんか確認してください。 (3) ヒューズを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4677	形態動作不可	現在の形態（アームの折れ曲がり方向）から、目標位置の形態へ補間動作で移動させん。MOVJ 命令以外の移動命令、または直交ジョグ操作での位置変換へのネグストキー押下による動作などに於いて発生します。		サブコード：制御グループ&軸	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・サブコード表示が LU 軸の場合、LU 軸の形態（アームの折れ曲がり方向）が変わらないように教示位置を変更してください。 ・サブコード表示が SL 軸の場合、SL 軸の形態（アームの折れ曲がり方向）が変わらないように教示位置を変更してください。 ・教示移動命令を MOVJ 命令へ変更してください。※ 動作が変わりますので、周辺との干渉などにご注意ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4680	機能安全 コマンド異常 (ACP30 基板)	機能安全全部へコマンドを発行できませんでした。		機能安全全部の処理が完了していない状態で、さらにコマンドを発行しようとした。 サブコード：機能安全局番号	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 再度ジョブを実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4681	スピード異常（メイン CPU）	規定された最大速度を越えた動作指令が出力されました。ロボットの特異点近傍での動作、もしくは、制御点一定でロボット姿勢を大きく変化させるような動作において、発生することがあります。		サブコード：制御グループ&軸	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生するステップの速度を下げてください。 ・移動命令をリンク補間 (MOVJ) に変更 ※ 動作が変わりますので、周辺との干渉などにご注意ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4684	補間動作不可	補間動作できない位置、姿勢へ動作しました。動作領域を超えた位置への補間動作、またはアームが伸びた姿勢や、ロボットの機構がでけない目標位置への補間動作において発生します。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・直交ジョグ操作の場合、各軸ジョグ操作へ切替え、ロボットの姿勢を変更してください。 ・教示位置の位置、姿勢を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4685	機能安全 データ書き込み異常	ASF30 基板へのデータ記録に失敗しました	0	パラメータ書き込み処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	ファイル書き込み処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	書き込み要求がタイムアウトになりました。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4692	機能安全 エンコーダバックアップ異常	ASF30 基板が、エンコーダバッテリ低下を検出しました。			エンコーダ（バッテリ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) AL4311 が同時に発生している場合、AL4311 のトラブルシュートを実施してください
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、ASF30 基板を交換してください。基板交換前には、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4693	機能安全 リードバック処理異常	ASF30 基板が、リードバック処理の異常を検出しました。	0	CPU1 と CPU2 のリードバック値が不一致です。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	リードバック処理中に別のパラメータリードバック要求が発行されました。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	リードバック処理中に別のファイルリードバック要求が発行されました。	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ファイル種別が不正です。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ファイル番号が不正です。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	書き込み要求が不正です。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	リードバック処理中に確認完了要求が発行されました。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) もう一度書き込み操作を行ってください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4696	ターンテーブルキャリブレーションエラー	ターンテーブル用コンベヤ座標作成時にエラーが発生しました。	1	キャリブレーションを行った3点の中に同一点がありました。	ソフトウェア (設定異常)	同一点とならないように、キャリブレーション位置を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	キャリブレーションを行った3点を結ぶ線が直線になっていません。	ソフトウェア (設定異常)	3点を結ぶ線が直線とならないように、キャリブレーション位置を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	キャリブレーションを行った3点を結ぶ線が直線になっていません。	ソフトウェア (設定異常)	3点を結ぶ線が直線とならないように、キャリブレーション位置を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4697	オフラインたわみ位置交換エラー	たわみ補正ジョブ変換実行時にエラーが発生しました。	1	オフラインたわみ分位置データ変換元位置データポジションタグエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	オフラインたわみ分位置データ変換元位置データユーザー座標番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	オフラインたわみ分位置データ変換用参照用位置データ不良	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	オフラインたわみ分位置データ変換用元位置データ順・逆変換エラー	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	オフラインたわみ分位置データ変換用バルス増分値不良	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	オフラインたわみ分位置データ変換用バルス増分後順変換失敗	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	オフラインたわみ分位置データ変換用直交増分値不良	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	オフラインたわみ分位置データ変換用直交増分後順変換失敗	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	オフラインたわみ分位置データ変換用変換情報による変換エラー	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性があります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			10	オフラインたわみ分位置データ変換用角度増分値不良	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性がります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	オフラインたわみ分位置データ変換用角度増分後順変換失敗	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性がります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	オフラインたわみ分位置データ変換用重力モーメント算出失敗	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性がります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	オフラインたわみ分位置データ変換用補正後順変換失敗	ソフトウェア (設定異常)	変換位置がロボット動作範囲外の可能性がります。変換位置がロボット動作範囲内であるか確認を行ってください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4698	シフト量作成エラー	シフト量を作成することができませんでした。	1	基準・目標位置占有制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	基準・目標位置有効制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	対象外位置データタイプ	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	協調制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	指定タグ側のユーザ座標番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4699	システムエラー 1 (RSC1 部)	RSC1 制御タスク内部で制御エラーを検出しました。		サブコード ソフトウェアの内部制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4700	システムエラー 2 (RSC1 部)	RSC1 制御タスク内部で制御エラーを検出しました。		サブコード ソフトウェアの内部制御エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4701	メモリ獲得異常	RSC1 制御タスク内部でメモリの獲得に失敗しました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4703	機能安全 操作モード異常	機能安全が有効な場合、エンコーダバックアップ異常中は、ブレイモードに変更できません。			ソフトウェア（データ異常）	(1) ティーチモードに変更してください。 (2) アラームをリセットしてください。 (3) アラームが再発する場合には、原点位置合わせを行ってください。
				ASF30 基板（異常）		(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
				その他		対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4707	タイミミング監視制御エラー	タイミミング監視の制御処理でエラーが発生しました。	1	ADV インスト実行タイミミング制御データエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	EXEC インスト実行タイミミング制御データエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	インスト実行タイミミング INDEX 番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	インスト実行タイミミング監視バンク番号エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	インスタ実行タイミング制御 データサイズオーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	インスタ実行制御 INDEX オ バー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	インスタ実行タイミング監視 対象制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	インスタ実行タイミング INDEX オーバー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	インスタ実行タイミングFB 位置計算エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	インスタ実行タイミング位置 監視制御グループエラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	インスタ実行タイミング制御 終了待ちタイムアウト	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	インスタ実行タイミング制御 監視情報設定未完	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	インスタ実行タイミング後出 し制御不可	ソフトウェア (設定異常)	後出し制御としないよう設定を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	タイミング監視実行制御要求 設定未完	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			15	FPL/+DOUT/+PULSE と共存できない命令が使用されました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・SYMBOL では、FPL/+DOUT/+PULSE と NWAIT 命令は同時に使用できません。 ジョブを見直してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			16	インストール実行タイミング監視エラー	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	実行済みステータス指定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・監視対象ステータスの動作開始前にタイミング監視の先読み処理が完了で きるようジョブを見直してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4715	CIP メッセージサーバーバ機能異常	CIP メッセージ通信で異常が発生しました。	1	CIP サーバタスクの生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	CIP サーバタスクの ID 取得に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	クラス登録テーブル作成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ライブラリ初期化異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	アクセス排他用セマフォ生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	未定義のエラーを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	サーバ機能開始処理において、異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			30	リクエスト取得異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	リクエスト通知用メモリ取得異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	リクエスト通知メール送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	GPIO エラー応答送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			40	GPIO サーバタスクメール受信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			41	GPIO サーバタスク要求メールデータ異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			50	GPIO サーバタスク応答送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4716	BIN イーサネットサーバ機能異常	高速イーサネットサーバ通信において、異常が発生しました。	1	IP アドレスが重複しています。	IP アドレスの重複	(1) アラームをリセットしてください。 (2) YRC1000 コントローラと IP アドレスが重複しています。通信相手の IP アドレスを確認してください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
				メッセージラブリ初期化異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	RO 接続管理タスク生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	RO サーバタスク生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	ファイルサーバータスク生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1040	PC 接続管理タスクのリンクエス ト取得に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1041	PC 接続管理タスクのリンクエス ト取得処理において、エン ディアン変換に失敗しまし た。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1042	PC 接続管理タスクの受信領域 がオーバーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1043	PC 接続管理タスクのリンクエス ト通知に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1044	PC 接続管理タスクのリンクエス ト通知のためのメモリ取得に 失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1059	PC 接続管理タスクにおいて、 未定義のエラーが発生しまし た。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1060	PC サーバタスクの ID 取得に 失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1061	PC サーバタスクのメール取得 に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1062	PC サーバタスクの要求メール データに異常が発生しまし た。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1063	PC サーバタスクの応答領域が オーバーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1064	PC サーバタスクのデータ取得領域がオーバーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1079	PC サーバタスクにおいて、未定義のエラーを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1080	ファイルサーババタスクにおいて、メール受信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1081	ファイルサーババタスクにおいて、要求メールデータ異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1082	IP アドレスが重複しています。	IP アドレスの重複	(1) アラームをリセットしてください。 (2) YRC1000 コントローラと IP アドレスが重複しています。通信相手の IP アドレスを確認してください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
				ファイルサーババタスクにおいて、リクエスト取得に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1083	ファイルサーババタスクのリクエスト取得において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1084	ファイルサーババタスクの受信領域がオーバーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2045	PC 接続管理タスクにおいて、エラー応答送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2046	PC 接続管理タスクのエラー応答送信処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2065	RC サーバタスクの応答送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2066	RC サーバタスクの応答送信処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2085	ファイルサーバタスクの応答送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2086	ファイルサーバタスクの応答送信処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2087	ファイルサーバタスクにおいて、エラー応答送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2088	ファイルサーバタスクのエラー応答送信処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2089	ファイルサーバタスクにおいて、応答領域のオーバーフローを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2098	ファイルサーバタスクにおいて、リクエストチェックステータス異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2099	ファイルサーバタスクにおいて、未定義のエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3090	ファイルサーバタスクにおいて、ファイルクローズエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4718	BIN イーサネット CLIENT 機能異常	高速イーサネットクライアント通信において、異常が発生しました。	1	メッセージブライバリ初期化異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ファイル機能タスク生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	RC 機能タスク生成に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	I/F データの誤りを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	未定義のエラーを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			110	ファイルタスクにおいて、未定義のエラーを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			510	RC タスクにおいて、未定義のエラーを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			511	RC タスクにおいて、要求コマンド異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			512	RC タスクにおいて、要求コマンドのクラス登録がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			513	RC タスクにおいて、要求コマンドのサービス登録がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1130	バイナリイーサネットクライアントタスクにおいて、要求メール異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1131	バイナリイーサネットクライアントタスクにおいて、要求コマンド異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1132	ファイルタスクにおいて、メール受信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2140	ファイルタスクにおいて、ファイル読み込み異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2141	ファイルタスクにおいて、ファイル書き込み異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3150	ファイルタスクにおいて、リクエスト送信異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3151	ファイルタスクのリクエスト送信処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3160	ファイルタスクにおいて、リブライパケットクリア異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3161	ファイルタスクにおいて、リブライパケット取得に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3162	ファイルタスクのリブライ取得処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3163	ファイルタスクにおいて、リブライ処理の受信タイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3164	ファイルタスクにおいて、受信領域のオーバーフローが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3165	ファイルタスクにおいて、受信サイズがヘッダに記載されている情報と相違しています。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3166	ファイルタスクにおいて、受信サイズのオーバーフローが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3167	ファイルタスクにおいて、受信サイズがゼロでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3168	ファイルタスクにおいて、リブライヘッダの異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3169	ファイルタスクにおいて、リブライステータスの異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5530	RCタスクにおいて、インタフェース要求異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5531	RCタスクにおいて、インタフェース応答異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5532	RCタスクにおいて、インタフェースデータのオーバーフローが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5533	RCタスクにおいて、インタフェースデータの書き込み処理で異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6540	RCタスクのセーブデータ取得において、タイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6541	RCタスクのセーブデータ取得において、データの異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			6542	RCタスクのセーブデータ処理において、排他異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6543	RCタスクのロードデータ書き込み処理において、タイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6544	設定エラー	パラメータ（設定異常） ・ S2C541 ・ S2C542	アラームをリセットして、以下のパラメータがゼロに設定されているか確認してください。 ・ S2C541 ・ S2C542
				RCタスクのロードデータ取得において、データの異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6545	RCタスクのロードデータ処理において、排他異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7550	RCタスクにおいて、リクエスト送信異常が発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7551	RCタスクのリクエスト送信処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7560	RCタスクにおいて、リブライパケットクリア異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7561	RCタスクにおいて、リブライ取得異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7562	RCタスクのリブライ取得処理において、エンディアン変換に失敗しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7563	RCタスクのリブライ受信処理において、タイムアウトが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7564	RCタスクにおいて、受信領域がオーバーフローしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7565	RCタスクにおいて、受信したサイズ領域がヘッダ記載サイズと相違していました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7566	RCタスクにおいて、受信したサイズが規定値を超えました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7567	RCタスクにおいて、受信サイズゼロを検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7568	RCタスクにおいて、リブライヘッダ異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7569	RCタスクにおいて、リブライステータス異常を検出しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4719	制振フィルタ切替完了タイムアウト	制振フィルタの切替時間が制限時間内に完了しませんでした。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度通信処理を実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4721	ツール情報設定不可	現在のツール情報の設定では動作することができません		サブコード：制御グループ番号 & ツール情報 & ツール番号	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の手順で設定を変更してください。 ・メインメニューの「ロボット」→「ツール」を選択。 ・サブコード（ツール番号）で表示されたツールの番号のツール設定画面を表示。 ・サブコード（ツール情報）で表示されたツールの情報を0に設定してください。
				その他		対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4725	SETTM エラー	SETTM 命令実行時にエラーが発生しました。	1	タイマ変数番号が制限値をオーバーしました。	ソフトウェア (設定異常)	使用しているタイマ変数の番号を確認し、制限範囲内 (0 ~ 59) に収まるようにジョブを見直してください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ローカル設定としているタイマ変数に対して、異なるタスクでそれぞれ計測開始しました。	ソフトウェア（設定異常）	ローカル設定としているタイマ変数に対して、異なるタスクでそれぞれ計測開始しないようにジョブを変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	計測対象に指定された信号は時間計測できません。	ソフトウェア（設定異常）	SETIM 動作設定ファイルの計測対象を確認し、存在している信号番号となるように設定内容を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4727	GETCVSFT エラー	GETCVSFT 命令実行時にエラーが発生しました。	1	コンベンヤ特性補助ワークシフト（種別）ファイルが未設定です。	ソフトウェア（設定異常）	コンベンヤ特性補助ワークシフト（種別）ファイルの「使用状態」を「1」：使用する」にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	コンベンヤ特性補助ワークシフト（有無）ファイルが未設定です。	ソフトウェア（設定異常）	コンベンヤ特性補助ワークシフト（有無）ファイルの「使用状態」を「1」：使用する」にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	コンベンヤ特性ファイルが未設定です	ソフトウェア（設定異常）	コンベンヤ特性ファイルの「使用状態」を「1」：使用する」にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	コンベヤ特性補助スタートシフトファイルが未設定です。	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性補助スタートシフトファイルの「使用状態」を「1」使用する」にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	コンベヤ特性補助ワークシフト（種別）ファイルの「種別指定先頭信号」が未設定です。	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性補助ワークシフト（種別）ファイルの「種別指定先頭信号」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	コンベヤ特性補助ワークシフト（有無）ファイルの「ワーク有無指定信号」が未設定です。	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性補助ワークシフト（有無）ファイルの「ワーク有無指定信号」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4728	コンベヤ同期（シフト機能）エラー	コンベヤ同期（シフト機能）実行時にエラーが発生しました。	1	コンベヤ特性補助ワークシフト（種別）ファイルの「種別指定先頭信号」が未設定です。	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性補助ワークシフト（種別）ファイルの「種別指定先頭信号」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	コンベヤ特性補助ワークシフト（有無）ファイルの「ワーク有無指定信号」が未設定です。	ソフトウェア (設定異常)	コンベヤ特性補助ワークシフト（有無）ファイルの「ワーク有無指定信号」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4729	ASCII IF 制御エラー	ASCII IF 制御でエラーが発生しました。	1	ファイル番号の指定に誤りがありました。 レコード中のファイルに対して、IBGNSTART 命令で再度レコードしようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	レコードするファイルが重複しないように、IBGNSTART 命令で指定されているファイル番号を設定し直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ジョブのロボット指定に誤りがありました。 2 台以上のロボットが含まれるジョブでレコードしようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	ロボット 1 台のジョブで IBGNSTART 命令を実行するようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ジョブの外部軸指定に誤りがありました。 2 台以上の外部軸（ステーションまたはベース）が含まれるジョブでレコードしようとしてしました。	ソフトウェア (設定異常)	外部軸（ステーションまたはベース）1 台のジョブで IBGNSTART 命令を実行するようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	IBGNEND 命令が登録されていませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	IBGNSTART 命令が登録されたライン以降の同じジョブ内に IBGNEND 命令を登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	IBGNSTART 命令実行時に IBGNEND 信号が指定時間内に OFF してませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	IBGNSTART 命令実行前に、MotoPlus アプリケーション内で mpNoticeIBGNRecordRefEnd() を実行して、IBGNEND 信号を OFF するようにしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令実行時に再生ファイルの設定が完了していませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令実行前に、MotoPlus アプリケーション内で mpNotice!BGNPlaybackSetEnd() を実行して、再生ファイルを設定完了にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令実行時に再生ファイル内のジョブ名称設定に誤りがありました。	ソフトウェア（設定異常）	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令を実行するジョブ名称と、再生ファイル内のジョブ名称が同じになるように再生ファイル内のジョブ名称を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令実行時に再生ファイル内の補間クロック設定に誤りがありました。	ソフトウェア（設定異常）	レコードファイルで取得した補間クロックを再生ファイルに設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令実行時に再生ファイル内の開始 / 終了ステッピング番号設定に誤りがありました。	ソフトウェア（設定異常）	レコードしたジョブの開始 / 終了ステッピング番号と、再生ファイル内の開始 / 終了ステッピング番号が同じになるように再生ファイル内のステッピング番号を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			10	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令を逆方向 (バック) 実行して、再生開始ステップにロボットが到達する前に順方向実行しました。	ソフトウェア (設定異常)	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令を逆方向 (BACK) 実行した場合は、ロボットを再生開始ステップに逆方向 (BACK) で到達させた後に順方向実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	IBGNSTART PLAYBACK=ON 命令を逆方向 (BACK) 実行した際にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4730	ブレーキ滑り検出実行不可	ブレーキ滑り検出を実行することが出来ませんでした。	1	ブレーキ滑り検出実行時に他のオブション機能が実行されています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ブレーキ滑り検出実行要求時は他のオブション機能を実行しないでください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	指定された軸においては機能を実行できません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ブレーキ滑り検出機能で算出された保持トルクが異常値です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ブレーキ滑り検出機能で算出された検出トルクが許容値を越えています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ブレーキ滑り検出トルク値が未入力です。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ブレーキチェック設定 チェックトルクの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	ブレーキ滑り検出機能で算出された保持トルク値がチェックトルク値を超えています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ブレーキチェック設定 チェックトルクの設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	動作パルス設定値が設定範囲を越えています。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 動作パルス設定値（S10xG940 ~ 949）の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	異常検出レベルが設定範囲外です。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 異常検出レベル（S10xG950 ~ 959）の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4733	手首軸特異領域通過	手首軸が特異領域を通過しようとしていました。		B 軸 0 度位置（特異領域）を通過させようとしていました。	ソフトウェア（設定異常）	B 軸 0 度位置（特異領域）を通過させないようにジョブの教示位置を見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4734	指定形態変換不可	指定された形態への変換はできませんでした。		フリップ/ノーフリップの形態データ設定が「B 軸角度」の設定になっていません。	ソフトウェア（設定異常）	「S20658：形態データ詳細設定」に「1」を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4735	センサーレス学習制御エラー	学習制御でエラーが発生しました。	1	学習制御テーブル設定エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	学習制御テーブル ID 番号設定エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	複数タスク実行エラー	ソフトウェア (設定異常)	学習制御は複数タスクで同時に実行することができません。ジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4736	ユーザグループ入出力エラー	ユーザグループ10の制御処理でエラーが発生しました。	1	ユーザグループ10開始点の設定が0です。	ソフトウェア (設定異常)	ユーザグループ入出力設定の開始点に1～1024の値を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ユーザグループ10点数の設定が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	ユーザグループ入出力設定の点数に1～32の値を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ユーザグループ10の定義がI/O点数を超過しています。	ソフトウェア (設定異常)	ユーザグループ10の定義が1～1024内の点数に収まるように、ユーザグループ入出力設定の開始点、および点数を設定し直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ユーザグループ10の番号が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブで使用しているユーザグループ10番号を1～64に設定し直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
4737	動作領域リミットオーバー	<p>ロボットの動作領域リミットをオーバーしました。</p> <p><要因 1> 教示点が可動範囲外にある場合、本アラームが発生します。</p> <p><要因 2> ツールファイルの質量情報設定に従って可動範囲が拡大する特殊動作範囲に対応する機種では、拡大した範囲に教示後、ツールファイルの質量情報の設定を可動範囲が縮小する設定に変更した場合、教示点が可動範囲外となり、本アラームが発生します。</p> <p>本アラーム発生機種が、特殊動作範囲の対応機種に該当するかは、マニピュレータ取扱説明書により確認してください。</p>		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	<p>(1) 下記の設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アラームが発生したステップ（移動命令）の位置設定を確認してください。 <p>(2) 特殊動作範囲に対応する機種の場合下記の設定を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツールファイルの質量情報を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、QMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4738	目標点動作領域リミットオーバー	動作目標位置において、ロボット動作領域リミットをオーバーしました。 ＜要因1＞ 教示点が可動範囲外にある場合、本アラームが発生します。 ＜要因2＞ ツールファイルの質量情報設定に従って可動範囲が拡大する特殊動作範囲に対応する機種では、拡大した範囲に教示後、ツールファイルの質量情報の設定を可動範囲が縮小する設定に変更した場合、教示点が可動範囲外となり、本アラームが発生します。 本アラーム発生機種が、特殊動作範囲の対応機種に該当する場合は、モニタレータ取扱説明書により確認してください。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	(1) 下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生したステップが、動作範囲内になるように教示位置を変更してください。 (2) 特殊動作範囲に対応する機種の場合下記の設定を確認してください。 ・ツールファイルの質量情報を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4739	ユーザアナログ入出力エラー	ユーザアナログ入出力の制御処理でエラーが発生しました。	1	ユーザアナログ入出力開始点の設定が0です。	ソフトウェア (設定異常)	ユーザアナログ入出力設定の開始点に1～1024の値を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ユーザアナログ入出力の定義が1/0点数を超過しています。	ソフトウェア (設定異常)	ユーザアナログ入出力の定義が1～1024内の点数に収まるように、ユーザアナログ入出力設定の開始点を設定し直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	ユーザアナログ入出力ファイ ルの番号が異常です。	ソフトウェア (設定異常)	ジョブで使用しているユーザアナログ入出力ファイル番号を1～16に設定し直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4740	機械安全オーバーランエラー	ASF30 基板がオーバーラン信号を検出しました。		サブコードで表示されました制御グループのオーバーランリミットスイッチが作動しました。	オーバーランLS (作動)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、オーバーランリミットスイッチが作動しています。「ロボット」メニューから「オーバーラン&ショックセンサ」を選択し、オーバーランリリース画面を表示させてください。この画面上で解除できます。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4741	機械安全 PP 非常停止信号不一致	プログラミングペンダントの非常停止信号が不一致です。		プログラミングペンダントの非常停止信号が一定時間不一致状態となりました。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、以下を確認してください。 ・プログラミングペンダントのコネクタの接触に緩みがないかあるいは抜き差しを実施してください。 ・ASF01 基板の CN203 コネクタ ・プログラミングペンダントケーブルの交換
					プログラミングペンダント (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、プログラミングペンダントを交換してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4742	機械安全 PB 非常停止信号不一致	ロボット操作盤の非常停止信号が不一致です。		ロボット制御盤の非常停止信号が一定時間不一致状態となりました。	ハードウェア (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、ロボット制御盤の非常停止スイッチを交換してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4743	機械安全 EX 非常停止信号不一致	外部非常停止信号が不一致です。		外部非常停止信号が一定時間不一致状態となりました。	ハードウェア (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、外部非常停止スイッチを交換してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4744	機械安全 PP イネーブル信号不一致	プログラミングペンダントのイネーブル信号が不一致です。		プログラミングペンダントのイネーブル信号が一定時間不一致状態となりました。	プログラミングペンダント (操作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) イネーブルスイッチの接点は 2 接点あり、握り方によって片方のみが ON することがあります。また、ひざの上など平面ではないところにおきますと、片方のみ ON することがあります。そのため、握り方を確認して頂くかまたはプログラミングペンダントを平面上に置いてください。
					プログラミングペンダント (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、プログラミングペンダントを交換してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、プログラミングペンダントケーブルを交換してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4745	機械安全 EX イネーブル信号不一致	外部イネーブル信号が不一致です。		外部イネーブル信号が一定時間不一致状態となりました。	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4746	機械安全安全柵信号不一致	安全柵信号が不一致です。		安全柵信号が一定時間不一致状態となりました。	ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、以下を確認してください。 ・安全柵スイッチおよび IM-YE250/5-80P 端子台基板間のケーブル確認 ・ASF01 基板の CN206 コネクタと IM-YE250/5-80P 端子台基板間のケーブル確認 ・安全柵スイッチの故障
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4747	機械安全オーバーラン信号不一致	ASF30 基板でオーバーラン信号の不一致状態を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 1 : OT1 2 : OT2 3 : OT3 4 : OT4	オーバーランLS（作動）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、オーバーランリミットスイッチが作動しています。「ロボット」メニューから「オーバーラン&ショックセンサ」を選択し、オーバーランリリース画面を表示させてください。この画面上で解除できます。
					オーバーランLS（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、リミットスイッチまたはそれに相当するスイッチの交換をしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4748	機械安全 ON イネーブル信号不一致	ASF30 基板上で ON イネーブル信号の不一致状態を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 1 : ON_ENABLE1 2 : ON_ENABLE2 3 : ON_ENABLE3 4 : ON_ENABLE4	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4749	機械安全フルスピード信号不一致	フルスピードテスト信号が不一致です。		フルスピードテスト信号が一定時間不一致状態となりました。	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4750	機械安全汎用入力信号不一致	ASF30 基板上で汎用安全入力信号の不一致状態を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 1 : GS1N1 2 : GS1N2	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4751	機械安全汎用入力信号 不一致 2	ASF30 基板で汎用安全入力信号の不一致状態を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 D01 : XIN01 D02 : XIN02 D03 : XIN03 D04 : XIN04 D05 : XIN05 D06 : XIN06 D07 : XIN07 D08 : XIN08 D09 : XIN09 D10 : XIN10 D11 : XIN11 D12 : XIN12 D13 : XIN13 D14 : XIN14 D15 : XIN15 D16 : XIN16	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF02 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4752	機械安全 PP 非常停止信号 診断エラー	プログラミンゲンダントの非常停止信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 側または CPU2 側で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4753	機械安全 PB 非常停止信号診断エラー	ロボット制御盤の非常停止信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 または CPU2 で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4754	機械安全 EX 非常停止信号診断エラー	外部非常停止信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 または CPU2 で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4755	機械安全 PP イネーブル信号診断エラー	プログラミングペンダントのイネーブル信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 または CPU2 で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4756	機械安全 EX イネーブル信号診断エラー	外部イネーブル信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 または CPU2 で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4757	機械安全安全柵信号診断エラー	安全柵信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 または CPU2 で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4758	機械安全オーバーラン信号診断エラー	オーバーラン信号の自己診断機能において異常を検出しました。		CPU1 または CPU2 が異常を検出しました。反転表記されている信号が異常です。 1: OT1 2: OT2 3: OT3 4: OT4	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4759	機械安全 ON イネーブル信号診断エラー	ON イネーブル信号の自己診断機能において異常を検出しました。		CPU1 または CPU2 が異常を検出しました。反転表記されている信号が異常です。 1: ON_ENABLE1 2: ON_ENABLE2 3: ON_ENABLE3 4: ON_ENABLE4	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4760	機械安全フルスビード信号診断エラー	フルスビード信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードは CPU1 または CPU2 で異常を検出したソフトウェアの発生箇所を示します。	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4761	機械安全汎用入力信号 診断エラー	汎用安全入力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : GS IN1 CPU1 2 : GS IN2 CPU2 1 : GS IN1 CPU2 2 : GS IN2	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、外部機器のコネクタなどを確認してください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4762	機械安全汎用入力信号 診断エラー 2	ASF02 基板, ASU03 ユニットの汎用安全入力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 D01 : XIN01 D02 : XIN02 D03 : XIN03 D04 : XIN04 D05 : XIN05 D06 : XIN06 D07 : XIN07 D08 : XIN08 D09 : XIN09 D10 : XIN10 D11 : XIN11 D12 : XIN12 D13 : XIN13 D14 : XIN14 D15 : XIN15 D16 : XIN16	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					ASF32 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。
					その他	コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。 対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
4763	機械安全コンタクタFB 信号診断エラー (CPU1)			サブコードの意味は下記のと おりです。 1 : KIMB1 2 : KIMB2 3 : KIMB3 4 : KIMB4	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4764	機械安全 ST0 FB 信号診 断エラー	ST0(Safety Torque Off) 信号の出力に対するフィー ドバック信号の診断機能に おいて、異常を検出しまし た。		サブコードの意味は下記のと おりです。 CPU1 1 : EDM1 CPU1 2 : EDM2 CPU1 3 : EDM3 CPU1 4 : EDM4 CPU2 1 : EDM1 CPU2 2 : EDM2 CPU2 3 : EDM3 CPU2 4 : EDM4	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4765	機械安全ブレーキFB信号診断エラー	ブレーキ信号の出力に対するフィードバック信号の診断機能において、異常を検出しました。			ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4766	機械安全コンタクタ遮断FB信号診断エラー	コンデンサモジュールの電源を制御するコンタクタ信号の出力に対するフィードバック信号の診断機能において、異常を検出しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4767	機械安全汎用出力FB信号診断エラー	汎用安全出力信号の出力に対するフィードバック信号の診断機能において、異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1: GSEDm1 CPU1 2: GSEDm2 CPU2 1: GSEDm1 CPU2 2: GSEDm2	ソフトウェア (設定異常)	システムソフトウェアを更新した直後に発生することがあります。 GSOUT 信号の Feedback 信号を使用しない構成の場合は、メンテナンスマードを起動し、「オプション機能」→「安全論理回路設定」画面より、GSOUT Feedback 設定を「使用しない」に変更してください。
					ソフトウェア (設定異常)	GSOUT 信号の Feedback 信号を使用する構成の場合は、安全論理回路画面で、汎用安全出力信号 (GSOUTx) とフィードバック信号 (S_GSEDmX) 信号に関連する論理回路と信号状態を確認し、安全論理回路設定を見直してください。
					ケーブル (異常)	GSOUT 信号の Feedback 信号を使用する構成の場合は、安全論理回路画面で、汎用安全出力信号 (GSOUTx) とフィードバック信号 (S_GSEDmX) 信号に関連する論理回路と信号状態を確認してください。 汎用安全出力信号の状態が、フィードバック信号の状態に反映されない場合、GSOUT 信号とフィードバック信号を接続している機器間の接続、コネクタの緩みおよびケーブルの導通を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4768	機械安全汎用出力FB信号診断エラー2	ASF32 基板の汎用安全出力信号の出力に対するフィードバック信号の診断機能において、異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 D01 : XOUT01 D02 : XOUT02 D03 : XOUT03 D04 : XOUT04 D05 : XOUT05 D06 : XOUT06 D07 : XOUT07 D08 : XOUT08 D09 : XOUT09 D10 : XOUT10 D11 : XOUT11 D12 : XOUT12 D13 : XOUT13 D14 : XOUT14 D15 : XOUT15 D16 : XOUT16	ソフトウェア (設定異常)	システムソフトウェアを更新した直後に発生することがあります。 FSBOUT 信号 (XOUT) の Feedback 信号を使用しない構成の場合は、メンテナンスモードを起動し、「オプシジョン機能」→「安全論理回路設定」画面より、FSBOUT Feedback 設定を「使用しない」に変更してください。
					ソフトウェア (設定異常)	FSBOUT 信号 (XOUT) の Feedback 信号を使用する構成の場合は、安全論理回路画面で、汎用安全出力信号 (FSBOUTx) とフィードバック信号 (S_XEDMx) 信号に関連する論理回路と信号状態を確認し、安全論理回路設定を見直してください。
					ケーブル (異常)	FSBOUT 信号 (XOUT) の Feedback 信号を使用する構成の場合は、安全論理回路画面で、汎用安全出力信号 (FSBOUTx) とフィードバック信号 (S_XEDMx) 信号に関連する論理回路と信号状態を確認してください。 汎用安全出力信号の状態が、フィードバック信号の状態に反映されない場合、XOUT 信号とフィードバック信号を接続している機器間の接続、コネクタの緩みおよびケーブルの導通を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF32 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4769	機械安全コンタクタ信号診断エラー	コンタクタ出力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : SFRON1 CPU1 2 : SFRON2 CPU1 3 : SFRON3 CPU1 4 : SFRON4 CPU2 1 : SFRON1 CPU2 2 : SFRON2 CPU2 3 : SFRON3 CPU2 4 : SFRON4	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF32 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4770	機械安全 ST0 信号診断エラー	ST0 (Safety Torque Off) 信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1: ST01 CPU1 2: ST02 CPU1 3: ST03 CPU1 4: ST04	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4771	機械安全汎用出力信号診断エラー	汎用安全出力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1: GSOUT1 CPU1 2: GSOUT2 CPU2 1: GSOUT1 CPU2 2: GSOUT2	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4772	機械安全汎用出力信号 診断エラー 2	ASF32 基板の安全汎用安全出力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 D01 : XOUT01 D02 : XOUT02 D03 : XOUT03 D04 : XOUT04 D05 : XOUT05 D06 : XOUT06 D07 : XOUT07 D08 : XOUT08 D09 : XOUT09 D10 : XOUT10 D11 : XOUT11 D12 : XOUT12 D13 : XOUT13 D14 : XOUT14 D15 : XOUT15 D16 : XOUT16	ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF32 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4773	機械安全コンタクタ FB 信号診断エラー（OPU2）	コンタクタ信号の出力に対応するフィードバック信号の診断機能において、異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 1 : KIMB1 2 : KIMB2 3 : KIMB3 4 : KIMB4	PS01 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4776	機械安全安全論理回路 信号エラー	安全論理回路機能において、未定義信号を検出しました。		サブコードはエラーを検出した回路番号を示します。	ソフトウェア （設定異常）	「安全機能」-「安全論理回路」の画面を表示し、「信号」、「論理」、「タイマ」の値を確認してください。値が不正な場合、正しい値を設定し、「書き込み」を実行してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4778	24V 電源異常（サーボ I/O）	機械安全基板が、サーボ I/O 信号（ダイレク トイン）用 24V 電源の異常を検出しました。			ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合、下記の 24V 電源配線（ダイレク トイン信号用）の接続、短絡・地絡していないか確認してください。 ・ GPIO. SAFETY
					ASF30 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4779	PointPLC 制御エラー	PointPLC でエラーが発生しました。	1	P-PLC 命令実行時に PLCSTPON 命令、または PLCSTPOF 命令がありませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PLCSTPON 命令と PLCSTPOF 命令が登録されているか確認してください。 未登録の場合、PLCSTPON 命令と PLCSTPOF 命令を登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	PointPLC プログラムで PLCSTPON 命令、または PLCSTPOF 命令が重複しています。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 重複している PLCSTPON 命令、または PLCSTPOF 命令を削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	PointPLC プログラムで実行できない命令がありました。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PointPLC プログラムで実行不可能な命令を削除してください
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	PointPLC プログラムが実行できませんでした。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			5	PointPLC プログラムが実行で きませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	PointPLC プログラムの実行結 果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	PointPLC プログラムの実行結 果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	PointPLC プログラムの実行結 果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	PointPLC 機能が無効です。	ソフトウェア (設定異常)	PointPLC 機能を有効にしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4780	機能安全 各軸動作領域 制限干渉	各軸が動作範囲を超えて動 作しようとしていました。		サブコード：設定ファイル番 号&制御グループ番号&軸番 号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示された各軸動作領域制限ファイルが正しく設定されて いるか確認してください。 ・設定した各軸動作領域と干渉しないように教示、各軸動作領域を変更し てください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4781	各軸動作領域制限干渉	各軸が動作範囲を超えて動 作しようとしていました (ACP01 基板で検出)。		サブコード：設定ファイル番 号&制御グループ番号&軸番 号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示された各軸動作領域制限ファイルが正しく設定されて いるか確認してください。 ・設定した各軸動作領域と干渉しないように教示、各軸動作領域を変更し てください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4782	機能安全 各軸速度監視異常	各軸が監視速度を超えて動作しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号&軸番号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示された各軸動作領域制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。 ・設定した各軸動作領域と干渉しないように教示、各軸動作領域を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4783	機能安全 ロボット動作領域制限干渉	ロボットが設定した動作領域と干渉しようとして動作した。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号&軸番号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示された各軸動作領域制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。 ・設定した各軸動作領域と干渉しないように教示、各軸動作領域を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4784	ロボット動作領域制限干渉	ロボットが設定した動作領域と干渉しようとして動作した (ACP01 基板で検出)		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号&軸番号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示された各軸動作領域制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。 ・設定した各軸動作領域と干渉しないように教示、各軸動作領域を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4785	機能安全 速度制限異常	ロボットが設定した監視速度を超えて動作しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号	ソフトウェア (設定異常)	サブコードで表示された速度制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4786	機能安全 ティーチ安全速度監視異常	ロボットがティーチ安全速度 (250mm/sec) を超えて動作しました。		サブコード：制御グループ番号	ソフトウェア (設定異常)	ティーチ速度制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4787	機能安全 ロボット停止監視異常	ロボット停止監視が有効の状態、ロボットが動作したことを検出しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号	ソフトウェア（設定異常）	サブコードで表示された速度制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4788	機能安全 ステーション停止監視異常	ステーション停止監視が有効の状態、ステーションの軸が動作したことを検出しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号&軸番号	ソフトウェア（設定異常）	サブコードで表示された速度制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
		選択ツールファイル番号の異常を検出しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号&アラーム種類 アラーム種類の意味は下記の通りです。 1：ツール切替監視ファイルがすべて無効 2：選択ツールファイル番号と監視ツールファイル番号の不一致を検出 3：複数のツール切替監視ファイルが有効 4：監視ツールモデル（ツール干渉ファイル）の未設定を検出	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示されたツール切替監視ファイルが正しく設定されているか確認してください。 ・ツール切替監視ファイルが1つだけ有効になっているか確認してください。 ・サブコードで表示された制御グループのロボットに選択されているツールファイル番号と、監視ツールファイル番号を一致させてください。 ・サブコードで表示された制御グループのロボットのツールモデル（ツール干渉ファイル）が正しく設定されているか確認してください。
4789	機能安全 ツール切替監視異常					

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4790	機能安全 ツール角度監視異常	選択ツール角度の異常を検出しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示されたツール角度監視ファイルが正しく設定されているか確認してください。 ・設定したツール角度監視領域を超えないように教示、ツール角度監視領域を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4791	機能安全 各軸停止監視異常	各軸停止監視が有効の状態 で、各軸が動作したことを 検出しました。		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号&軸番号	ソフトウェア（設定異常）	サブコードで表示された速度制限ファイルが正しく設定されているか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4792	ツール角度監視異常	選択ツール角度の異常を検出しました。（ACP30 基板で検出）		サブコード：設定ファイル番号&制御グループ番号	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・サブコードで表示されたツール角度監視ファイルが正しく設定されているか確認してください。 ・設定したツール角度監視領域を超えないように教示、ツール角度監視領域を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4793	機能安全 信号設定異常 (汎用)	機能安全で使用する安全監視条件ファイルの汎用安全信号の設定データに異常があります。		サブコード： データ [X _ _ _] は異常内容 1000：ファイルが使用する入出力の番号が異常値 2000：使用不可の汎用安全出力が設定されている 3000：使用不可の汎用安全出力が設定されている 6000：ファイルの有効条件が異常 データ [_ Y _ _] は異常が発生した条件ファイルの種類 100：各軸動作領域制限機能 200：各軸速度制限機能 300：速度制限機能 400：ロボット動作領域制限機能 500：ツール角度監視機能 600：ツール切替機能 データ [_ _ _ Z Z] は異常が発生したファイル番号	ソフトウェア（データ異常）	(1) アラーム発生元の条件ファイルの設定を見直してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					ASF30 基板（異常）	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4794	機能安全 監視処理時間オーバー	機能安全の安全監視処理の実行時間が上限値を超えました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、安全監視機能（主にロボット動作領域制限機能）で同時に有効にする条件ファイル数を減らしてください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4795	機能安全 一時無効化中 禁止操作	機能一時無効化中は、ブレイクモードに変更できません。			ソフトウェア (設定異常)	(1) ティーチモードに変更してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4796	機能安全 データ CRC 不一致	機能安全関連データのロード時に異常を検出しました。		サブコード: ファイル種別を表します。	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) ロードしようとするデータが、機能安全のデータとして正しくセーブされたものであるかを確認してください。 (3) 再度ロードを行ってください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4797	機能安全 領域組合せ異常	領域組合せ実行時、異常が発生しました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4798	機能安全 (信号設定異常 (安全FB))	機能安全で使用する安全監視条件ファイルの安全フィールドバス信号の設定データに異常があります。		サブコード： データ [X _ _ _] は異常内容 1000：ファイルが使用する入出力の番号が異常値 2000：使用不可の機能安全汎用入力設定されている 3000：使用不可の機能安全汎用出力設定されている 4000：使用不可の安全フィールドバス入力が設定されている 5000：使用不可の安全フィールドバス出力が設定されている 6000：ファイルの有効条件が異常 データ [_ Y _ _] は異常が発生した条件ファイルの種類 100：各軸動作領域制限機能 200：各軸速度制限機能 300：速度制限機能 400：ロボット動作領域制限機能 500：ツール角度監視機能 600：ツール切替機能 データ [_ _ _ Z] は異常が発生したファイル番号	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラーム発生元の条件ファイルの設定を見直してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4799	機能安全 信号設定異常 (論理回路)	機能安全で使用する安全監視条件ファイルの安全論理回路信号の設定データに異常があります。		サブコード: データ [X _ _ _] は異常内容 1000: ファイルが使用する入出力の番号が異常値 4000: 使用不可の安全論理回路入力設定されている 5000: 使用不可の安全論理回路出力設定されている 6000: ファイルの有効条件が異常 データ [_ Y _ _] は異常が発生した条件ファイルの種類 100: 各軸動作領域制限機能 200: 各軸速度制限機能 300: 速度制限機能 400: ロボット動作領域制限機能 500: ツール角度監視機能 600: ツール切替機能 データ [_ _ _ Z Z] は異常が発生したファイル番号	ソフトウェア (データ異常)	(1) アラーム発生元の条件ファイルの設定を見直してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4812	機械安全 FB 信号診断 エラー	安全基板フィードバック信号診断機能で異常を検出しました。			ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
4822	ハードワイヤベースブ ロック異常	ST0(Safety Torque Off) 信号の異常を検出しまし た。		サブコード：アラームが発生 した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ヒューズ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4823	ハードワイヤベースイ ネーブル異常	ST0(Safety Torque Off) 信号の異常を検出しまし た。		サブコード：アラームが発生 した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4824	ベースプロック異常	ベースプロック信号 (モー タ電流遮断) の異常を検出 しました。		サブコード：アラームが発生 した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4825	ベースイネーブル異常	ベースブロック信号 (モータ電流遮断) の異常を検出しました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ケーブフル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4826	コンタクタ異常 (ST0)	PS01 基板のコンタクタの状態チェックを行っています。制御出力とコンタクタの状態に不一致があればアラームが発生します。 例) サーボ ON 中にコンタクタからの信号が OFF しました。サーボ OFF 中 (非常停止時) にコンタクタが ON しました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ヒューズ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					AQP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4842	MotoLogix (システムエラー)	MotoLogix で異常が発生しました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4846	MotoLogix (オペレーションエラー)	MotoLogix の指令が正しくありません。	1000000	移動指令に失敗しました。 未定義の移動指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000001	移動指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000100	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000101	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000102	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000103	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000104	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1000105	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000106	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000107	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000108	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1000109	MoveLinearAbsolute 移動指令 に失敗しました。(制御グ ループ 1) 不正なシフト量が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000110	MoveLinearAbsolute 移動指令 に失敗しました。(制御グ ループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000111	MoveLinearAbsolute 移動指令 に失敗しました。(制御グ ループ 1) 不正な +DOUT 指令が設定され ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000112	MoveLinearAbsolute 移動指令 に失敗しました。(制御グ ループ 1) 値域外の加速度が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000113	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）領域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000200	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000201	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000202	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 1）領域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1000203	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000204	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000205	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000206	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000207	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000208	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グ ループ 1） 不正な位置変数が設定されま した。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000209	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グ ループ 1） 不正なシフト量が設定されま した。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000210	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グ ループ 1）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000211	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グ ループ 1） 不正な +DOUT 指令が設定され ました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1000212	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000213	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000300	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000301	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000302	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000303	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ1） 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000304	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ1） 未定義の位置決めタイブが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000305	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ1） 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000306	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ1） 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1000307	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000308	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000309	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000310	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000311	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1000400	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000401	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000402	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000403	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000404	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000405	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ1）不正なニューザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000406	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ1）不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000407	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ1）不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000408	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1000409	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000410	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000411	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000500	ジョグ指令に失敗しました。不正な指令インデックスが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000501	ジョグ指令に失敗しました。未定義のジョグ指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000600	JogAxes 指令に失敗しました。 （制御グループ 1） 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000601	JogAxes 指令に失敗しました。 （制御グループ 1）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000602	JogAxes 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1000700	logTop 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 恒域外の速度が設定されまし た。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000701	logTop 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 不正なユーザー座標が設定され ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000702	logTop 指令に失敗しました。 (制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000703	logTop 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設 定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000800	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ1） 領域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000801	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000802	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000900	JogTcpToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ1） 領域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1000901	JogToPoPoint 指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1000902	JogToPoPoint 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010100	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010101	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010102	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 恒域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010103	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010104	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010105	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010106	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1010107	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010108	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010109	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010110	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010111	Movel.innearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010112	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）領域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010113	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）領域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010200	MovelinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010201	MovelinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010202	MovelinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）領域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010203	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010204	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010205	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010206	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1010207	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010208	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010209	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010210	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010211	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010212	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010213	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010300	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010301	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010302	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010303	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010304	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1010305	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010306	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010307	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010308	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010309	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010310	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010311	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010400	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010401	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1010402	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010403	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010404	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010405	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010406	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010407	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010408	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010409	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010410	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1010411	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ2) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010600	JogAxes 指令に失敗しました。 (制御グループ2) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010601	JogAxes 指令に失敗しました。 (制御グループ2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010700	JogTop 指令に失敗しました。 (制御グループ2) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010701	JogTop 指令に失敗しました。 (制御グループ2) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010702	JogTop 指令に失敗しました。 (制御グループ2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010800	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ2）領域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010801	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010900	JogTopToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ2）領域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1010901	JogTopToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020100	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ3）未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020101	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ3）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020102	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ3）値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020103	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ3）未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020104	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ3）未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1020105	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020106	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020107	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020108	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1020109	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020110	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020111	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020112	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020113	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020200	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020201	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1020202	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020203	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020204	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020205	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020206	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020207	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3）不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020208	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3）不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020209	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3）不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020210	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1020211	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020212	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020213	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020300	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1020301	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020302	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020303	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020304	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			1020305	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020306	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020307	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020308	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020309	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020310	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020311	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020400	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020401	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1020402	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020403	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020404	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020405	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020406	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020407	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020408	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020409	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020410	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 3） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1020411	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020600	JogAxes 指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020601	JogAxes 指令に失敗しました。(制御グループ3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020700	JogTop 指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020701	JogTop 指令に失敗しました。(制御グループ3) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020702	JogTop 指令に失敗しました。(制御グループ3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020800	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ3）値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020801	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ3）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020900	JogTopToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ3）値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1020901	JogTopToPoint 指令に失敗しました。（制御グループ3）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030100	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ4）未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030101	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030102	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4）恒域外の速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030103	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4）未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030104	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4）未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030105	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030106	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030107	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030108	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030109	MovelinearAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030110	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030111	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030112	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030113	MoveLinearAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030200	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030201	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030202	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030203	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の速度単位が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030204	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の角速度有効値が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030205	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 領域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030206	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030207	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030208	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030209	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030210	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030211	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030212	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030213	MoveLinearRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030300	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030301	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030302	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030303	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030304	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030305	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030306	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030307	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030308	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030309	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030310	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030311	MoveAxisAbsolute 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030400	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 未定義の目標位置タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030401	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030402	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030403	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の位置決めレベルが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030404	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の位置決めタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030405	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030406	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 不正な位置変数が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030407	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 不正なシフト量が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030408	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030409	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。（制御グループ 4） 不正な +DOUT 指令が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030410	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の加速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030411	MoveAxisRelative 移動指令に失敗しました。(制御グループ 4) 値域外の減速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030600	JogAxes 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030601	JogAxes 指令に失敗しました。 (制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030700	JogTop 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030701	JogTop 指令に失敗しました。 （制御グループ 4） 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030702	JogTop 指令に失敗しました。 （制御グループ 4）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030800	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。 （制御グループ 4） 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030801	JogAxesToPoint 指令に失敗しました。 （制御グループ 4）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1030900	JogTopToPoint 指令に失敗しました。 （制御グループ 4） 値域外の速度が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			1030901	logTopPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000000	構成指令に失敗しました。 不正な指令インデックスが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000001	構成指令に失敗しました。 未定義の構成指令が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000002	構成指令に失敗しました。 値域外の指令バツファサイズが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000100	getModuleInfo 指令に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000101	getModuleInfo 指令に失敗しました。 値域外のステツップ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000102	GetModuleInfo 指令に失敗しました。 値域外の指令バッファサイズが設定されました。(IP アドレス)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000103	GetModuleInfo 指令に失敗しました。 値域外の指令バッファサイズが設定されました。(MAC アドレス)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000104	GetModuleInfo 指令に失敗しました。 値域外の指令バッファサイズが設定されました。(モジュールタイプ)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000105	GetModuleInfo 指令に失敗しました。 値域外の指令バッファサイズが設定されました。(バージョン)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2000200	getProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000201	getProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 値域外のステップ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000202	getProperties 指令に失敗しました。不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000300	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000301	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 無効なツール情報が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2000302	SetToolProperties 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000303	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 不正なツール番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000304	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 1) ツール情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000400	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000401	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 無効なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2000402	SetUserFrame 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000403	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 1） 不正なユーザ座標番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000404	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 1） ユーザ座標情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000405	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 1） ユーザ座標の作成に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000406	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 1） ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000500	SetFrameShift 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000501	SetFrameShift 指令に失敗しました。（制御グループ 1） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000502	SetFrameShift 指令に失敗しました。（制御グループ 1） シフト情報の設定に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000600	SetQubic1ZByCenterPoint 指令に失敗しました。（制御グループ 1） 未定義の動作方法が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2000601	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000602	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000603	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000604	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000605	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000606	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。（制御グループ 1） キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000700	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。（制御グループ 1） 未定義の動作方法が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000701	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。（制御グループ 1） 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000702	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。（制御グループ 1） 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2000703	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000704	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000705	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 1) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000706	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 1) キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000800	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000801	CoordinateTransform 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000802	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1） 未定義の変換タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
			2000803	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1） 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。 不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000804	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1） 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000805	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1） 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。 不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000806	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1） 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000807	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1） ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2000808	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1）ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000809	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1）ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000810	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ1）ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の逆行列変換に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2000811	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000812	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000813	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2000814	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000815	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000816	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2000817	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ1) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。 出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000900	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000901	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000902	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ1) 不正なコンベンベヤ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2000903	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001000	ConveyorSyncStop 指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001001	ConveyorSyncStop 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001002	ConveyorSyncStop 指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001100	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001101	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ1） 恒域外の指令バッファサイズが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001102	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ1）位置変数の読み込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001103	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ1）パルス位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001104	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ1）角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001105	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ1）直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2001106	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ1) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001107	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001108	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ1) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001200	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001201	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001202	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ1）位置変数の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001203	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ1）角度位置をバルス位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001204	PositionVariableSet 指令に失敗しました。不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001300	SetBasePose 指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001301	SetBasePose 指令に失敗しました。不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001302	SetBasePose 指令に失敗しました。（制御グループ 1）ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001303	SetBasePose 指令に失敗しました。 制御グループ 1 のロボットには設定することができません。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001400	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 1）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001401	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。 不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001402	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 1）パルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001403	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ1）ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001404	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ1）未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001500	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ1）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001501	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。不正な制御グループ番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2001502	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ1) ハルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001503	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ1) ファイルの読み込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001504	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001600	VarsGet 指令に失敗しました。(制御グループ1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001601	VarsGet 指令に失敗しました。(制御グループ1) 未定義の変数タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2001602	VarsGet 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 不正な変数番号が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001603	VarsGet 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 不正な読取個数が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001700	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001701	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 未定義の変数タイプが設定さ れました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001702	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 不正な変数番号が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2001703	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 1) 不正な書込個数が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001800	WriteApp licationData 指令に 失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001801	WriteApp licationData 指令に 失敗しました。 ユーザ座標の書込みに失敗し ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001900	SetProperties 指令に失敗し ました。(制御グループ 1)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001901	SetProperties 指令に失敗し ました。(制御グループ 1) 値域外のステッ プ番号が設定 されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001902	SetProperties 指令に失敗し ました。 不正な制御グループ 番号が設 定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2001903	SetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 1）値域外の軸番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010200	GetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010201	GetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 2）値域外のステッパ番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010300	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010301	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 2）無効なツール情報が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010303	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 2）不正なツール番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010304	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 2）ツール情報の書込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010400	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010401	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 2）無効なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010403	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 2）不正なユーザ座標番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010404	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ2）ユーザ座標情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010405	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ2）ユーザ座標の作成に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010406	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ2）ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010501	SetFrameShift 指令に失敗しました。（制御グループ2）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010502	SetFrameShift 指令に失敗しました。（制御グループ2）シフト情報の設定に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010600	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の動作方法が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010601	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010602	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。（制御グループ 2）不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010603	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2010605	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010606	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 2) キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010700	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の動作方法が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010701	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010702	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010703	SetQubiclZBylTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010705	SetQubiclZBylTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010706	SetQubiclZBylTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 2) キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010800	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010802	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の変換タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010803	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。 不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010804	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010805	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。 不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010806	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010807	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2）ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010808	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2）ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010809	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2）ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2010810	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ2) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。 ユーザ座標の逆行列変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010811	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ2) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。 座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010812	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ2) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。 出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号（4000 ～ 4999）

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2010813	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010814	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。 入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010815	CoordinateTransform 指令に失敗しました。（制御グループ2） ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。 ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2010816	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 2) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。 座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010817	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 2) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。 出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010900	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010902	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 不正なコンベヤ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2010903	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011000	ConveyorSyncStop 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011002	ConveyorSyncStop 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011100	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011101	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 2） 値域外の指令バッファサイズが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011102	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 2） 位置変数の読み込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2011103	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 2) ハルス位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011104	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011105	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011106	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 2) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011107	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 2) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011108	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 2）不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011200	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011201	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011202	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ 2）位置変数の書込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011203	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ 2）角度位置をパルス位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011300	SetBasePose 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011302	SetBasePose 指令に失敗しました。（制御グループ 2） ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011400	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011402	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2） ハルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011403	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2） ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011404	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011500	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011502	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2）パルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
			2011503	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2）ファイルの読み込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011504	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 2）未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011600	VarsGet 指令に失敗しました。 （制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011601	VarsGet 指令に失敗しました。 （制御グループ 2） 未定義の変数タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011602	VarsGet 指令に失敗しました。 （制御グループ 2） 不正な変数番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011603	VarsGet 指令に失敗しました。 （制御グループ 2） 不正な読取個数が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011700	VarsSet 指令に失敗しました。 （制御グループ 2）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2011701	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 2) 未定義の変数タイプが設定さ れました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011702	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 2) 不正な変数番号が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011703	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 2) 不正な書込個数が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011900	SetProperties 指令に失敗し ました。(制御グループ 2)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2011901	SetProperties 指令に失敗し ました。(制御グループ 2) 恒域外のステッパ番号が設定 されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2011903	SetProperties 指令に失敗しました。(制御グループ2) 値域外の軸番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020200	GetProperties 指令に失敗しました。(制御グループ3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020201	GetProperties 指令に失敗しました。(制御グループ3) 値域外のステッピング番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020300	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020301	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ3) 無効なツール情報が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2020303	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正なツール番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020304	SetToolProperties 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ツール情報の書込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020400	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020401	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 無効なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020403	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正なユーザ座標番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2020404	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ3) ユーザ座標情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020405	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ3) ユーザ座標の作成に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020406	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ3) ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020501	SetFrameShift 指令に失敗しました。(制御グループ3) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020502	SetFrameShift 指令に失敗しました。(制御グループ3) シフト情報の設定に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2020600	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 未定義の動作方法が設定され ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020601	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 未定義の座標系が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020602	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 不正なユーザ座標が設定され ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020603	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020605	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 不正な ID 番号が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2020606	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) キューブ干涉領域情報の書込 みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020700	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 未定義の動作方法が設定され ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020701	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 未定義の座標系が設定されま した。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020702	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3) 不正なユーザ座標が設定され ました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020703	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グ ループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2020705	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020706	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 3) キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020800	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020802	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の変換タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020803	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020804	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ3) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020805	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ3) 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。 不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020806	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ3) 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020807	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ3) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2020808	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020809	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020810	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の逆行列変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020811	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020812	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020813	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020814	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2020815	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020816	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020817	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020900	ConveyorSyncStart 指令に失敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2020902	ConveyorSyncStart 指令に失敗 しました。(制御グループ 3) 不正なコンベンヤ番号が設定さ れました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2020903	ConveyorSyncStart 指令に失敗 しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021000	ConveyorSyncStop 指令に失敗 しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021002	ConveyorSyncStop 指令に失敗 しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021100	PositionVariableGet 指令に失 敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2021101	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ3) 領域外の指令バッファサイズが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021102	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ3) 位置変数の読み込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021103	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ3) ハルス位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021104	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ3) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021105	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ3) 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2021106	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 3) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021107	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021108	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 3) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021200	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021201	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021202	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ 3）位置変数の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021203	PositionVariableSet 指令に失敗しました。（制御グループ 3）角度位置をパルス位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021300	SetBasePose 指令に失敗しました。（制御グループ 3）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021302	SetBasePose 指令に失敗しました。（制御グループ 3）ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021400	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 3）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021402	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 3）パルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021403	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 3）ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021404	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 3）未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021500	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 3）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021502	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 3）パルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021503	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ3） ファイルの読み込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021504	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ3） 未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021600	VarsGet 指令に失敗しました。（制御グループ3）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021601	VarsGet 指令に失敗しました。（制御グループ3） 未定義の変数タイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021602	VarsGet 指令に失敗しました。（制御グループ3） 不正な変数番号が設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021603	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 3) 不正な読取個数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021700	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 3)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021701	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 3) 未定義の変数タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021702	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 3) 不正な変数番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021703	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 3) 不正な書込個数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021900	SetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 3）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021901	SetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 3） 値域外のステッパ番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2021903	SetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 3） 恒域外の軸番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030200	GetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030201	GetProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 4） 恒域外のステッパ番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030300	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030301	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 4）無効なツール情報が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030303	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 4）不正なツール番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030304	SetToolProperties 指令に失敗しました。（制御グループ 4）ツール情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030400	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030401	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 4）無効なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030403	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 4）不正なユーザ座標番号が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030404	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 4）ユーザ座標情報の書込みに失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030405	SetUserFrame 指令に失敗しました。（制御グループ 4）ユーザ座標の作成に失敗しました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2030406	SetUserFrame 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030501	SetFrameShift 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030502	SetFrameShift 指令に失敗しました。(制御グループ 4) シフト情報の設定に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030600	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の動作方法が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030601	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2030602	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030603	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030605	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030606	SetQubiclZByCenterPoint 指令に失敗しました。(制御グループ 4) キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030700	SetQubiclZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の動作方法が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030701	SetQubic[ZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030702	SetQubic[ZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030703	SetQubic[ZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030705	SetQubic[ZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 不正な ID 番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2030706	SetQubicleZByTwoCorners 指令に失敗しました。(制御グループ 4) キューブ干渉領域情報の書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030800	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030802	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義の変換タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030803	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2030804	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030805	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。 不正なツール情報が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030806	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030807	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。 不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2030808	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030809	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030810	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の逆行列変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030811	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030812	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ベース座標位置をユーザ座標位置へ変換できませんでした。出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030813	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030814	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。入力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2030815	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。ユーザ座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030816	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。座標の積算に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030817	CoordinateTransform 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。出力座標の変換に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、OMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2030900	ConveyorSyncStart 指令に失敗 しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030902	ConveyorSyncStart 指令に失敗 しました。(制御グループ 4) 不正なコンベンヤ番号が設定さ れました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2030903	ConveyorSyncStart 指令に失敗 しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031000	ConveyorSyncStop 指令に失敗 しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031002	ConveyorSyncStop 指令に失敗 しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2031100	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031101	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 恒域外の指令バッファサイズが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031102	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 位置変数の読み込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031103	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 4) パルス位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031104	PositionVariableGet 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 角度位置を直交座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031105	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 4）直交座標位置を角度位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031106	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 4）ユーザ座標位置をベース座標位置へ変換できませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031107	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 4）未定義の座標系が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031108	PositionVariableGet 指令に失敗しました。（制御グループ 4）不正なユーザ座標が設定されました。	ソフトウェア（設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			2031200	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031201	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031202	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 位置変数の書込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
			2031203	PositionVariableSet 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 角度位置をパルス位置へ変換できませんでした。	その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
					ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
			2031300	SetBasePose 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2031302	SetBasePose 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031400	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031402	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ハルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031403	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ 4) ファイルの書き込みに失敗しました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031404	SetHomeOffsets 指令に失敗しました。(制御グループ 4) 未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031500	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031502	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 4） パルス現在位置の取得に失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031503	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 4） ファイルの読み込みに失敗しました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031504	GetHomeOffsets 指令に失敗しました。（制御グループ 4） 未定義のオフセットタイプが設定されました。	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031600	VarsGet 指令に失敗しました。（制御グループ 4）	ソフトウェア （設定異常）	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031601	VarsGet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 未定義の変数タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031602	VarsGet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 不正な変数番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031603	VarsGet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 不正な読取個数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031700	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031701	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 未定義の変数タイプが設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031702	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 不正な変数番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031703	VarsSet 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 不正な書込個数が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031900	SetProperties 指令に失敗しました。 (制御グループ 4)	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031901	SetProperties 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 値域外のステッパ番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2031903	SetProperties 指令に失敗しました。 (制御グループ 4) 値域外の軸番号が設定されました。	ソフトウェア (設定異常)	正しいデータを設定してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4847	MotoLogix (接続異常)	MotoLogix の接続に異常が発生しました。	1	接続に失敗しました。	接続タイムアウト	(1) 接続しているネットワークケーブルのコネクタが正しく挿入されていることを確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	接続が切れました。	通信タイムアウト	(1) 接続しているネットワークケーブルのコネクタが正しく挿入されていることを確認してください。 (2) チェックサムの内容に誤りが無いか確認して下さい。チェックサムが不正の場合、送信データは無視されます。 (3) ウォッチドッグタイマのパラメータ (S20[1380]) を大きく設定してください。単位は [msec] です。設定値を 0 にするとデフォルトの時間になります。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	通信データのチェックサムの値が異常です。	通信データ異常	送信データの内容に誤りが無いか確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4848	過電流 (サーボ)	アンプの許容最大電流以上の電流が流れた場合に発生するアラームです。 原因としてモータの U・V・W 線が地絡しているか、相間が短絡していることが考えられます。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータパワー線の導通を確認してください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記のケーブルを交換してください。 ・ 機内ケーブル ・ 給電ケーブル

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					アンブ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					モータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、モータを交換してください。
					ROP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ソフトウェア (設定異常)	パラメータの設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4850	回生異常 (サーボ 2)	サーボバックの回生抵抗断 線および回生トランジスタ の故障が考えられます。			ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					サーボバック (過負荷)	許容範囲以上の負荷を使用していないことを確認してください。
					サーボバック (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4852	過電圧 (サーボ 2)	サーボバックの主回路 DC 電圧が異常です。			一次電源 (異常)	サーボバックの 1 次電源電圧を確認してください。
					ソフトウェア (設定異常)	ロボット動作条件 (外力確認、負荷条件等) の設定を確認してください。
					サーボバック (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4856	オーバーロード（連続）（サーボ2）	モータが一定時間連続で過負荷になりました。モータが長時間定格トルクを超えています。			ソフトウェア（設定異常）	ロボット動作条件（外力確認、負荷条件等）の設定を確認してください。
					ケーブル（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・モータパワー線 ・エンコーダ線
					サーボバック（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4866	欠相（サーボ2）	サーボバックへの三相入力電源のいずれかの電圧が低下しています。			一次電源（異常）	ブレーカの1次電圧を規定電圧 200V(+10%~15%) にしてください。
					PS01 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					サーボバック（異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4878	速度制御実行不可（サーボ）	指定された軸においては機能を実行できません。			ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4880	過大力検出異常	力制御実行時に過大な力が作用しました。			ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームリセットして、サブコードで外方の方向（センサ座標系）を確認し、作用しない位置に移動させてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4881	速度修正量超過	力制御実行時に各軸の関節角速度修正量が大きくなりました。			ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームリセットして、力指令値を小さくするか、作用している外力が小さくなるようにロポットを移動させてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4882	特異点異常	力制御実行時に特異点姿勢になりました。			ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームリセットして、ロポットの姿勢を変えて JOB を修正してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4883	センサオーバーレンジ	センサ出力のオーバーレンジが発生しています。		サブコード：対象チャネルのビット	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットし、ジョブの動作速度を下げてください。 (2) 動作速度を下げてても、アラームが再発する場合は、CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。
4884	力制御機能指定異常	安川力制御アプリケーションの機能指定が有効となっていないかもしれません。			ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームリセットして、安川力制御アプリケーション機能をご購入ください。 (2) 機能をご購入しているにもかかわらず、アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4885	センサ出力異常	センサ出力が変化していません。		サブコード：対象チャネルのビット	センサ（異常）	(1) アラームをリセットし、再度動作させてください。 (2) アラームが再発する場合は、CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4886	力条件ファイル設定異常	インストラクションで指定したロボットと力条件ファイルのロボット指定が一致しません。	1	他のロボットで使用する力条件ファイルが指定された	ソフトウェア (設定異常)	アラームをリセットし、力条件ファイル番号を確認してください。他のロボットで使用するファイルが設定されています。ファイル番号を変更するか、力条件ファイル内の設定情報を登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4887	力制御条件指定エラー	力制御実行時にパラメータ設定エラーが発生しました。		サブコード：エラーとなった条件を表示します。 D0：ツール番号指定異常 D1：座標系指定異常 D2：特異点近傍値の範囲設定異常 D3：慣性設定異常 D4：粘性設定異常 D5：剛性設定異常 D6：位置リミット設定異常 D7：速度リミット設定異常 D8：角速度リミット設定異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームリセットして、力覚API設定パラメータの内容を修正してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4897	力制御内部エラー	MotoFit機能でエラーが発生しました。	32	力制御パラメータ異常	ソフトウェア (設定異常)	アラームをリセットし、力制御のジョブのタグを確認してください。タグの設定に異常があります。参照ファイル番号を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			64	過大力検出	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットし、ジョブおよび動作環境を確認してください。 カセンサに検出上限を超えた力がかかっています。カセンサに大きな力がかからないようにジョブや動作環境を確認してください。 (2) センサに力がかからない状態で再発する場合はセンサ基板の故障が考えられます。CMOS.BINをセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			128	速度超過	ソフトウェア (設定異常)	アラームをリセットし、力制御時に動作速度が下がるようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			256	特異点エラー	ソフトウェア (設定異常)	アラームをリセットし、力制御時の姿勢を確認してください。力制御時に特異点エラーが発生しています。特異点を回避するようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			512	基板異常 / ケーブル異常	AOP02 基板 (異常)	(1) カセンサのケーブルとセンサおよびセンサ基板との接続を確認してアラームをリセットしてください。 (2) 再発する場合は電源を落として、盤内の基板配線およびセンサ基板の接続を確認してください。 (3) ケーブル及び基板の接続に問題がない状態で再発する場合は CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。
4898	セグメントオーバー (SV)	力制御実行時に規定された最大速度を超える動作指令を出力しようとしました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットし力制御時の動作速度を下げるか、特異点姿勢でないか確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4899	セグメントオーバー (安全速度 1) (SV)	力制御実行時に規定された最大速度を超える動作指令を出力しようとしました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットし力制御時の動作速度を下げるか、特異点姿勢でないか確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4900	セグメントオーバー (安全速度 2) (SV)	力制御実行時に規定された最大速度を超える動作指令を出力しようとしました。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットし力制御時の動作速度を下げるか、特異点姿勢でないか確認してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4901	軸干渉	制御グループが設定された軸干渉領域内に進入しました。		サブコード：制御グループ&領域番号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生したステップ（移動命令）が干渉領域外となるように指示位置を変更してください。 ・干渉領域の設定内容を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4902	キューブ干渉（制御点監視）	ロボットの制御点が設定されたキューブ干渉領域内に進入しました。		サブコード：制御グループ&領域番号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生したステップ（移動命令）が干渉領域外となるように指示位置を変更してください。 ・干渉領域の設定内容を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4903	キューブ干渉（全体監視）	ロボットの一部分が設定されたキューブ干渉領域内に進入しました。		サブコード：制御グループ&干渉軸&領域番号	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・アラームが発生したステップ（移動命令）が干渉領域外となるように指示位置を変更してください。 ・干渉領域の設定内容を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4904	キューブ干渉領域設定異常	キューブ干渉領域の設定が異常であることを検出しました。	0	キューブ干渉領域最大数が、許容範囲を超えています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			1	監視部位を「全体」に設定可能なキューブ干渉領域数が、設定可能な数を超えています。	ソフトウェア (設定異常)	監視部位を「全体」に設定したキューブ干渉領域の個数を減らしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BINをセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	キューブ干渉領域の大きさが、極端に大きい、或いは極端に小さい状態を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 設定されたキューブ干渉領域のうち、次に該当するものを変更してください。 1. 極端に大きい設定のものを小さくする。 2. 極端に小さい設定のものを大きくする。 (2) 設定変更後、アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	キューブアーム干渉チェック機能が無効であるにも関わらず、監視部位が「全体」に設定されたキューブ干渉領域を検出しました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 本アラームの発生した状況が、キューブ干渉領域設定をロードした直後である場合、次の対策を実施してください。 1. ロードしようとしたキューブ干渉領域のうち、監視部位の設定が「全体」であるものを「制御点」へ変更してください。 2. 変更したキューブ干渉領域を再度ロードしてください。 3. ロード直後、アラームが再発する場合は、キューブ干渉領域設定を再確認してください。 (3) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4905	命令異常 1	SKCHKOF が正常に終了できませんでした。	1	SKCHECK モード解除未完	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットし、ジョブの動作速度を下げてください。 (2) 動作速度を下げてても、アラームが再発する場合は、CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	ロボット選択異常	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットし、ロボット選択を変更してください。 (2) アラームが再発する場合は、CMOS. BIN をセーブし、発生時の状況を当社サービス部門へ御連絡ください。
4908	速度制御エラー	速度制御実行時にエラーが発生しました。	1	制御グループ指定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 指定した制御グループ番号の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	速度制御軸指定エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 指定した速度制御軸の設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			3	最大回転速度オーバー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 最大回転速度を超えない回転速度を設定してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4909	テスト運転（高精度） 実行不可	テスト運転（高精度）にて 実行できない機能を実行しようとしました。			操作（異常）	メインメニューの「コントローラ設定」→「ティーチング条件設定」を選択し、テスト運転動作指定を「通常」に切り替えた後、テスト運転を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4913	サブシーケンスタスク 内部制御エラー	PLCプログラムのジョブ 実行処理でエラーが発生しました。	1	移動命令の先読み処理で、未 使用の A_BANK がありません でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	移動命令の先読み処理で、未 使用のバンクプライオリティ がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	A_BANK ポインタが設定されて いませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	A_BANK の変換を行うことがで きませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	指定された A_BANK 番号があ りませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	系列番号 (MSS) の獲得でエ ラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			21	RMS960 システムコントロール エラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			22	未定義の割り込みコマンドを受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	ジョブのスタート条件が未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	インストラクション・ブリフエッチキューの操作でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	中間コードが未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			29	命令の先読み処理が正常に完了しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	ジョブデータの変更にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	ジョブ実行開始時の指定シークセンス番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	割り込みコマンドの付加データ領域に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	割り込みコマンドの系列番号(MSS)に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			38	ツイン協調開始時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			39	SYNC 指定のリセット時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			41	動作司令部における占有制御グループの設定でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	バス・トレース制御においてエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	SYNC 指定における主側系列のタスク (ジョブ) 終了待ち時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	ラインシーケンス実行時に実行できない命令を実行しようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			49	インストラクション情報取得時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	ジョブ実行処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	先読み処理で、メイン処理コマンドに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	先読み処理で、サブ処理コマンドに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	ジョブ実行時に、先読み処理が完了していませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	A.BANK の変換処理が完了していませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			104	先読み処理で、系列番号(MSS) に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			105	先読み処理のインストラクション・プリフエッチキューの操作でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	先読み処理の IES スイッチング時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			108	先読み処理でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			200	シーケンス番号の指定値が異常です。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			201	PLC プログラムで実行できない命令を実行しようとした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4914	サブシーケンスタスク (H) 内部制御エラー	PSTRIG 命令のジョブ実行処理でエラーが発生しました。	1	移動命令の先読み処理で、未使用の A_BANK がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	移動命令の先読み処理で、未使用のバンクプライオリティがありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	A_BANK ポインタが設定されていませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	A_BANK の変換を行うことができませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	指定された A_BANK 番号がありませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			20	系列番号 (MSS) の獲得でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			21	PLS960 システムコントロールエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			22	未定義の割り込みコマンドを受信しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			23	ジョブのスタート条件が未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			24	インストラクション・プリフェッチキューの操作でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			26	中間コードが未定義でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			29	命令の先読み処理が正常に完了しませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			30	ジョブデータの變更でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			31	ジョブ実行開始時の指定シークンス番号に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			32	割り込みコマンドの付加データ領域に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			33	割り込みコマンドの系列番号(MSS)に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。
			38	ツイン協調開始時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況(操作手順等)を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
			39	SYNC 指定のリセット時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			41	動作司令部における占有制御グループの設定でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			45	パス・トレース制御においてエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			47	SYNC 指定における主側系列のタスク（ジョブ）終了待ち時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			48	ラインシークケンス実行時に実行できない命令を実行しようとしてしました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			49	インストラクション情報取得時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			80	ジョブ実行処理で例外的なエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			100	先読み処理で、メイン処理コマンドに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			101	先読み処理で、サブ処理コマンドに異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			102	ジョブ実行時に、先読み処理が完了していませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			103	A. BANK の変換処理が完了していませんでした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			104	先読み処理で、系列番号 (MSS) に異常がありました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			105	先読み処理のインストラクション・プリフエッチキューの操作でエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			106	先読み処理の IES スイッチング時にエラーが発生しました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			210	サブシーケンスタスク (H) で実行できない命令を実行しようとしていました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4915	バススイッチ制御エラー	PSTRIG 命令実行時にエラーが発生しました。	1	PSTRIG 命令実行時に PLCSTPON 命令、または PLCSTPOF 命令がありました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PLCSTPON 命令と PLCSTPOF 命令が登録されているか確認してください。未登録の場合、PLCSTPON 命令と PLCSTPOF 命令を登録してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	PSTRIG 命令実行時に P-PLC 命令が未実行でした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) P-PLC 命令が登録されているか確認してください。未登録の場合、P-PLC 命令を登録してください。 (3) PSTRIG 命令実行時に P-PLC 命令が実行されているか確認してください。実行されていない場合、P-PLC 命令実行後に PSTRIG 命令を実行してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	PointPLC プログラムで設定できる PSTRIG 命令数を超過しています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PSTRIG 命令を設定可能な数に減らしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	後出し制御ができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 後出し制御ができるよう教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	PSTRIG 命令の実行結果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	PSTRIG 命令の実行結果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			7	PSTRIG 命令の実行結果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			8	PSTRIG 命令の実行結果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	PSTRIG 命令の実行結果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 併発しているアラームがある場合は、そのアラーム内容を確認して対策してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	PSTRIG 命令の実行結果が異常でした。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			15	PSTRIG 実行中に新たな PSTRIG が実行されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4916	無効軸グループジョブ実行エラー	実行しようとしたジョブの制御グループ軸が切り離されています。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	「メンテナンスモード」-「オブション機能」-「軸切り離し機能」画面を表示し、アラーム発生グループの軸の設定を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4917	無効軸グループジョブ実行エラー	実行しようとしたジョブの制御グループ軸が切り離されています。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	「メンテナンスモード」→「オフション機能」→「軸切り離し機能」画面を表示し、アラーム発生グループの軸の設定を解除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4918	PROFINET 設定異常	CP1616 基板の起動処理において異常が発生しました。	16	1 番目の PCI 接続の CP1616 基板に IP アドレスもしくはデバイス名が設定されていません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合、マニュアルに従って以下を実施してください。 ・SIEMENS 社製設定ツール (STEP 7) を使用して CP1616 基板に IP アドレスとデバイス名を設定する。
					CP1616 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CP1616 基板を交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	2 番目の PCI 接続の CP1616 基板に IP アドレスもしくはデバイス名が設定されていません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合、マニュアルに従って以下を実施してください。 ・SIEMENS 社製設定ツール (STEP 7) を使用して CP1616 基板に IP アドレスとデバイス名を設定する。
					CP1616 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CP1616 基板を交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			116	1 番目の PCI 接続の CP1616 基板のファームウェアバージョンと、ドライバソフトのバージョンが一致していません。	CP1616 基板 (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CP1616 基板を交換してください。
					CP1616 基板 (バージョン異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合、CP1616 基板のファームウェアのバージョンアップを当社サービス部門へ御依頼ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			117	2 番目の PCI 接続の QP1616 基板のファームウェアバージョンと、ドライバソフトウェアのバージョンが一致していません。	QP1616 基板（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、QP1616 基板を交換してください。
					QP1616 基板（バージョン異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合、QP1616 基板のファームウェアのバージョンアップを当社サービス部門へ御依頼ください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4919	システムジョブ（定期）実行エラー	システムジョブ（定期）実行時にエラーが発生しました。	1	タスク ID エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	MSS - ID エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	ジョブハンドルエラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	RMS エラー	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	ジョブタイプが「システムジョブ（定期優先）」では ありません。	ソフトウェア（設定異常）	実行するジョブのジョブタイプを「システムジョブ（定期優先）」に変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	実行しようとした命令の中間コードに異常がありました。	ソフトウェア（動作異常）	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			7	実行しようとした命令は定期実行できません。	ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生した命令は定期実行できませんので、本命令を削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			9	命令実行時に命令の再解釈が指示されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			10	他のジョブへ分岐しようとした。	ソフトウェア (設定異常)	定期実行では他のジョブへ分岐することができませんので、本命令を削除・変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			11	システムジョブ (定期) の実行個数が許容値を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	これ以上システムジョブ (定期) を実行することができませんので、現在の実行個数で収まるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			12	システムジョブ (定期) の実行が許容時間内に終了しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	システムジョブ (定期) の項目数を減らしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			13	起動中の系列でシステムジョブ (定期) が実行されました。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			14	システムジョブ (定期) の実行項目数が許容値を超えました。	ソフトウェア (設定異常)	許容値 (初期値 300 項目) に収まるように、システムジョブ (定期) の項目数を減らしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4920	機械安全コンタクタ信号自己診断エラー	定期的に行うコンタクタ出力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : SFRON1 CPU1 2 : SFRON2 CPU1 3 : SFRON3 CPU1 4 : SFRON4 CPU2 1 : SFRON1 CPU2 2 : SFRON2 CPU2 3 : SFRON3 CPU2 4 : SFRON4	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4921	機械安全 ST0 信号自己診断エラー	定期的に行う ST0 (Safety Torque Off) 信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : ST01 CPU1 2 : ST02 CPU1 3 : ST03 CPU1 4 : ST04 CPU2 1 : ST01 CPU2 2 : ST02 CPU2 3 : ST03 CPU2 4 : ST04	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4922	機械安全汎用出力信号自己診断エラー	定期的に行う汎用安全出力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : GSOUT1 CPU1 2 : GSOUT2 CPU2 1 : GSOUT1 CPU2 2 : GSOUT2	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4923	機械安全汎用出力信号自己診断エラー 2	定期的に行う ASF32 基板の汎用安全出力信号の自己診断機能において異常を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 D01 : XOUT01 D02 : XOUT02 D03 : XOUT03 D04 : XOUT04 D05 : XOUT05 D06 : XOUT06 D07 : XOUT07 D08 : XOUT08 D09 : XOUT09 D10 : XOUT10 D11 : XOUT11 D12 : XOUT12 D13 : XOUT13 D14 : XOUT14 D15 : XOUT15 D16 : XOUT16	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ASF02 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、ASF02 基板を交換してください。なお、ASF02 基板が複数枚接続されているシステムでは、アラームが発生した信号が接続されている ASF02 基板を交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4924	機械安全コンタクタ信号不一致	コンタクタ信号の自己診断機能において不一致を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : SFRON1 CPU1 2 : SFRON2 CPU1 3 : SFRON3 CPU1 4 : SFRON4 CPU2 1 : SFRON1 CPU2 2 : SFRON2 CPU2 3 : SFRON3 CPU2 4 : SFRON4	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					PS01 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4925	機械安全 ST0 信号不一致	ST0 (Safety Torque Off) 信号の自己診断機能において不一致を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : ST01 CPU1 2 : ST02 CPU1 3 : ST03 CPU1 4 : ST04 CPU2 1 : ST01 CPU2 2 : ST02 CPU2 3 : ST03 CPU2 4 : ST04	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4926	機械安全汎用出力信号 不一致	汎用安全出力信号の自己診断機能において不一致を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 CPU1 1 : GSOUT1 CPU1 2 : GSOUT2 CPU2 1 : GSOUT1 CPU2 2 : GSOUT2	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4927	機械安全汎用出力信号 不一致 2	ASF32 基板の汎用安全出力信号の自己診断機能において不一致を検出しました。		サブコードの意味は下記のとおりです。 D01 : XOUT01 D02 : XOUT02 D03 : XOUT03 D04 : XOUT04 D05 : XOUT05 D06 : XOUT06 D07 : XOUT07 D08 : XOUT08 D09 : XOUT09 D10 : XOUT10 D11 : XOUT11 D12 : XOUT12 D13 : XOUT13 D14 : XOUT14 D15 : XOUT15 D16 : XOUT16	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF32 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ～ 4999)

アラーム 番号	アラーム名称	内容	サブ コード	サブコードの内容	原因	対策
4928	機械安全出力信号自己 診断エラー	定期的に行う安全出力信号 の自己診断機能において異 常を検出しました。		サブコードは、異常を検出し た信号番号を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF32 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4929	機械安全入力信号自己 診断エラー	定期的に行う安全入力信号 の自己診断機能において異 常を検出しました。		サブコードは、異常を検出し た信号番号を示します。	ASF30 基板 (異常)	(1) アラームをリセットして、電源再投入を実施してください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ASF02 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合は、ASF02 基板を交換してください。なお、 ASF02 基板が複数枚接続されているシステムでは、アラームが発生した信 号が接続されている ASF02 基板を交換してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4932	基準ユーザ座標エラー	基準座標で指定したユーザ 座標でエラーが発生しまし た。	1	基準ユーザ座標が未設定で す。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 以下の設定を確認してください。 ・ 基準のユーザ座標
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	基準ユーザ座標の基準座標が ユーザ座標となっています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 以下の設定を確認してください。 ・ 基準のユーザ座標
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし 発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	基準ユーザ座標のグループが 設定できないグループとなっ ています。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 以下の設定を確認してください。 ・ 基準のユーザ座標

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4933	タイミング監視後出し制御不可	後出し制御に失敗しました。	1	後出し制御ができませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	後出し制御できるようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	複雑制御ができませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	制御対象ステップの間に制御禁止となる命令が入らないようにジョブを見直してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4935	PointPLC 実行エラー	PointPLC プログラム実行時にエラーが発生しました。	1	PointPLC プログラムの JUMP 命令で実行できないタグ指定がありました。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PointPLC プログラムの JUMP 命令で実行不可能なタグを削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	PointPLC プログラムの JUMP 命令、または JUMP 先の指定に誤りがあります。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PointPLC プログラムの JUMP 命令、または JUMP 先の指定を変更してください。 PointPLC プログラムの JUMP 先は PointPLC プログラムに教示する必要があります。 PointPLC プログラム外の JUMP 先は PointPLC プログラム外に教示する必要があります。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	PointPLC プログラムの QLEAR 命令で実行できないタグ指定がありました。	ソフトウェア（設定異常）	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PointPLC プログラムの QLEAR 命令で実行不可能なタグを削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			4	PointPLC プログラムの CALL 命令で実行できないタグ指定がありました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PointPLC プログラムの CALL 命令で実行不可能なタグを削除してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4936	ローカル変数制御エラー	ローカル変数使用時にエラーが発生しました。	1	PointPLC プログラムの CALL 命令でローカル変数が使用されました。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) PointPLC プログラム内でローカル変数を使用しないように教示を変更してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4937	タイミング監視調整指定エラー	指定されたタイミング監視調整の制御に失敗しました。	1	調整指定が先出し、もしくは後出しの制御領域を超えています。	ソフトウェア (設定異常)	調整指定が制御領域に収まるようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	先出し制御ができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	先出し制御ができないインスタレーションを跨がないようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	後出し制御ができませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	後出し制御ができないインスタレーションを跨がないようにジョブを修正してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4940	動作指令部コマンドコード異常 (サーボ)	モーション部から不正なコマンドデータを受信しました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4941	動作指令部コマンド実行不可 (サーボ)	オフション機能が実行中に他のオフション機能実行が命令されました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4942	平均化時間変更異常 (サーボ)	平均化時間変更許可中でない時に平均化時間変更要求が行われました。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4943	平均化時間異常 (サーボ)	モータ指令平均化時間が許容範囲を超えています。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4944	位置ルーブゲイン異常 (サーボ)	位置ルーブゲインのパラメータ入力値が許容範囲をオーバーしています。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4945	動作指令部コマンドデータ異常 (サーボ)	モーション部からのコマンドに対応する処理がありません。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4946	PG 電源 ON 未完了 (サーボ)	エンコーダの制御準備が未完了の状態です。サーボ ON しようとしていました。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4947	多重サーボ ON 要求 (サーボ)	既にサーボ電源 ON されている軸に対して再度サーボ電源 ON 要求が行われました。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4948	エンコーダアラーム発生中 (サーボ)	エンコーダアラーム発生中にサーボ ON コマンドが実行されました。			ソフトウエア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4953	エンコーダカウンタ差分異常 (サーボ)	エンコーダの差分値が正しい値を超えました。			ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4954	リアルタイムステータス送信異常 (サーボ)	モニタリングから送られてくるリアルタイムステータスの SVP0T 実行中ビットの送信エラーが発生しました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4955	平均化データ異常 (サーボ)	平均化バッファに不正なデータが格納されています。(最下位桁は軸番号)			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4956	平均化 SUM 異常 (サーボ)	平均化バッファの SUM 値が不正です。(最下位桁は軸番号)			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4957	平均化ステータス異常 (サーボ)	平均化バッファ空ステータスが不正です。(最下位桁は軸番号)			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4958	高分解能パラメータ未設定 (サーボ)	オーバーロード関連パラメータフラグが ON にも関わらず、オーバーロード検出用 (高分解能) パラメータに 0 が設定されています。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4959	グループチェンジ軸指定異常 (サーボ)	グループチェンジ命令実行時、対象外の軸が指定されました。			ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4960	ベルト切断機能パラメータ異常 (サーボ)	ベルト切断検出機能が有効指定されているのに、オブザーバ&衝突検出機能が無効になっています。パラメータ設定異常です。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4962	ブレーキロック異常 (サーボ)	ベースプロックが解除されているのにメカブレーキがロックされたままです。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4963	ブレーキ開放異常 (サーボ)	ベースプロックがON されているのにメカブレーキがロックされています。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4964	等速トルク測定多重要求 (サーボ)	等速トルクサンプリング中に再度サンプリング要求が行われました。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4965	DIN 信号指定異常 (サーボ)	DIN 信号が複数の機能で使われています。			ソフトウェア (設定異常)	(1) DIN 信号の設定を見直してください。 (2) アラームをリセットしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4966	DB 抵抗未装着 (サーボ)	アンブに DB 抵抗が装着されていません。		サブコード：アラームが発生した軸を表します。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					DB 抵抗 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4967	定格電流・最大電流高分解能パラメータ未設定 (サーボ)	定格電流・最大電流が0の時に、定格電流・最大電流 (高分解能) パラメータに0が設定されています。パラメータ設定異常です。			ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4968	位置決め (距離指定) 異常	位置決め (距離指定) 実行時に異常が発生しました。	1	ステップエンド停止動作タイムアウト	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			2	PL タグ併用禁止エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	サーボ遅れ考慮演算エラー	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットして、再度ジョブを実行してください。 (2) アラームが再発する場合には、メンテナンスモードで CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4969	コンバータ電源異常 (周波数) (サーボ)	コンバータに入力される一次電源の周波数に異常があります。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	一次電源 (異常)	ブレーカの 1 次電圧を規定電圧 200V (+10% ~ 15%) にしてください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4970	コンバータ電源異常 (相順) (サーボ)	コンバータに入力される一次電源の相順に異常があります。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	一次電源 (異常)	ブレーカの 1 次電圧を規定電圧 200V (+10% ~ 15%) にしてください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4971	コンバータ電源異常 (ピーク値) (サーボ)	コンバータに入力される一次電源のピーク値に異常があります。		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	一次電源 (異常)	ブレーカの 1 次電圧を規定電圧 200V (+10% ~ 15%) にしてください。
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4972	コンバータ回生過負荷 (サーボ)	コンバータの回生に過負荷が掛っています		サブコード: アラームが発生したコンバータ物理番号を表します。	一次電源 (異常)	コンバータの一次電源を見直してください
					ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ ツール情報 ・ ジョブ ・ ワーク ・ ジョブのスピード ・ ACC、DEC による加減速度

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					回生抵抗器 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4973	位置偏差過大 (衝突検出)	衝突検出停止後、位置偏差がリミット値に達しました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) 下記の設定を確認してください。 ・ ツール情報 ・ フーク
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4974	位置偏差過大 (スタートリフト)	スタートリフト時の移動量がリミット値に達しました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4975	スタートリフト軸指定異常	スタートリフト実行時、対象外の軸が指定されました。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (動作異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4978	汎用入出力信号断線検出 (サーボ)	汎用入出力信号のケーブルが断線しているかコネクタが外れています。	1	ACP31 基板間の汎用入出力信号 1 が断線しています。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			2	SV#1 (SV#2) の汎用出力信号 1 と SV#2 (SV#1) の汎用入力信号 1 が一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			3	SV#1 (SV#2) の汎用出力信号 1 と SV#2 (SV#1) の汎用入力信号 1 が一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			4	ADP31 基板間の汎用入出力信号 2 が断線または ASF30 基板のコネクタが外れています。	ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			5	SV#1 (SV#2) の汎用出力信号 2 と SV#2 (SV#1) の汎用入力信号 2 が一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
			6	SV#1 (SV#2) の汎用出力信号 2 と SV#2 (SV#1) の汎用入力信号 2 が一致していません。	ソフトウェア (設定異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4980	目標点パルスリミットオーバー	動作目標位置において、(ー)(+) 方向の動作範囲 (パルスリミット) をオーバーしました。			ソフトウェア (設定異常)	アラームが発生したステップ (移動命令) の位置設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4981	目標点パルスメモカリミットオーバー	動作目標位置において、（-）（+）方向の動作範囲（メカリミット）をオーバーしました。			ソフトウェア（設定異常）	アラームが発生したステップ（移動命令）の位置設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4982	目標点メカ干渉	動作目標位置において、ロボットのリンクが干渉しました。			ソフトウェア（設定異常）	アラームが発生したステップ（移動命令）の位置設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4983	目標点特殊メカ干渉	動作目標位置において、ロボットのリンクが干渉しました。			ソフトウェア（設定異常）	アラームが発生したステップ（移動命令）の位置設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4984	目標点自己干渉	動作目標位置において、ロボットのリンクが干渉しました。			ソフトウェア（設定異常）	アラームが発生したステップ（移動命令）の位置設定を確認してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
4985	教示線座標ジョグ動作不可	教示線座標ジョグ動作時にエラーが発生しました。			ソフトウェア（設定異常）	トーチ姿勢が大地に対して垂直にならないように動作させてから教示線座標ジョグ操作してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
4986	教示線座標ジョグ円弧補間動作不可	教示線座標ジョグ動作時にエラーが発生しました。			ソフトウェア (設定異常)	テスト運転、ネクスト操作等で動作させてから教示線座標ジョグ操作してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4989	作業速度動作不可	機能安全による速度制限で指定されている作業速度でロボットが動作できません。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	ARCON 区間中に機能安全による速度制限が有効にならないようにしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4990	特異姿勢動作不可	補間動作できない姿勢へ動作しました。ロボットの機構上、姿勢を保つことができない目標位置への補間動作において発生します。		サブコード：制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・教示位置の姿勢を変更してください。 【チューブ内蔵型手首機種の場合】 ・ロボットのフランジ面とロボット座標の XY 平面が平行になっている場合は、ロボットのフランジ面を 0.01 度以上傾けて教示してください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4991	I/O モジュール処理オーバertime	I/O モジュールへのアクセス処理が既定時間以内に終了しませんでした。	16	1 番目の PCI 接続の I/O モジュールへのアクセスが既定時間以内に終了しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ SST-DM4 基板使用時の基板処理競合時の最大待ち時間。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する I/O モジュールの PCI コネクタ
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール (PCI 基板)

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			17	2 番目の PCI 接続の IO モジュールへのアクセスが既定時間以内に終了しませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ SST-DM4 基板使用時の基板処理競合時の最大待ち時間。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの IO モジュール設定
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する IO モジュールの PCI コネクタ
					IO モジュール（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 ・ 対応する IO モジュール (PCI 基板)
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。
			18	3 番目の PCI 接続の IO モジュールへのアクセスが既定時間以内に終了しませんでした。	ソフトウェア（設定異常）	下記の設定を確認してください。 ・ SST-DM4 基板使用時の基板処理競合時の最大待ち時間。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの IO モジュール設定
					ケーブル（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する IO モジュールの PCI コネクタ
					IO モジュール（異常）	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、念のため、CMOS.BIN をセーブしてください。 ・ 対応する IO モジュール (PCI 基板)
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS.BIN をセーブし発生時の状況（操作手順等）を当社サービス部門へ御連絡ください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
			19	4 番目の PCI 接続の I/O モジュールへのアクセスが既定時間以内に終了しませんでした。	ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ SST-DN4 基板使用時の基板処理競合時の最大待ち時間。 ・ 各 PCI 基板を装着している PCI スロット番号 ・ メンテナンスモードの I/O モジュール設定
					ケーブル (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 ・ 対応する I/O モジュールの PCI コネクタ
					I/O モジュール (異常)	(1) 電源を再投入してください。 (2) アラームが再発する場合には、下記の基板を交換してください。基板交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。 ・ 対応する I/O モジュール (PCI 基板)
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4992	ロボット内位置データ不一致	ロボット内位置データとアブソリュートデータが一致していません。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	ソフトウェア (設定異常)	コントローラ交換、ロボット交換、または CMOS、BIN のロード後にアラームが発生した場合は (1) を行って下さい。モータの交換後に発生した場合は (2) を行って下さい。 (1) 管理モードで「ロボット」から「原点位置」を選択し、アラーム発生グループのページのメニュー画面の「データ」より「ロボット軸クリア」を選択し、アブソリュートデータのクリアを行って下さい。その後電源を再投入して下さい。 (2) 管理モードで「ロボット」から「原点位置」を選択し、アラーム発生グループのページのメニュー画面の「表示」より、「ロボットに記録」を選択し、正しいアブソリュートデータをロボットに記録して下さい。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4993	電源回生過負荷 (コンバータ)	コンバータの電源回生に過負荷が掛っています		サブコード: 制御グループ	一次電源 (異常)	コンバータの一次電源を見直してください

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ツール情報 ・ジョブ ・ワーク ・ジョブのスピード ・ACC、DEC による加減速度
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4994	チョップパ過負荷 (コンバータ)	コンバータのチョップパ回路に過負荷が掛っています		サブコード: 制御グループ	一次電源 (異常)	コンバータの一次電源を見直してください
					ソフトウェア (設定異常)	下記の設定を確認してください。 ・ツール情報 ・ジョブ ・ワーク ・ジョブのスピード ・ACC、DEC による加減速度
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					AOP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS. BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS. BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4995	突防過負荷 (コンバータ)	コンバータの突入防止抵抗に過負荷が掛っています		サブコード: 制御グループ	ソフトウェア (設定異常)	一定時間内のサーボ ON 回数の設定を確認してください。

アラームリスト
アラーム番号 (4000 ~ 4999)

アラーム番号	アラーム名称	内容	サブコード	サブコードの内容	原因	対策
					コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4996	ファン停止 (コンバータ)	コンバータのファンが停止しています		サブコード: 制御グループ	コンバータ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。
4999	エンコーダユーザデータ SUM 値異常	エンコーダ内のメモリに記録されているユーザデータが異常となった場合に発生するアラームです。		サブコード: アラームが発生した軸を表します。	エンコーダ (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、エンコーダを交換してください
					ケーブル (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、下記ケーブル・コネクタの接続・挿入状態を確認してください。 【ロボット軸】 ・エンコーダ間のケーブル 【外部軸】 ・エンコーダ間のケーブル
					ACP31 基板 (異常)	(1) アラームをリセットしてください。 (2) アラームが再発する場合には、コントローラを交換してください。 コントローラ交換前には、念のため、CMOS、BIN をセーブしてください。
					その他	対策内容を実施してもアラームが再発する場合には、CMOS、BIN をセーブし発生時の状況 (操作手順等) を当社サービス部門へ御連絡ください。

YRC1000micro

アラームコード表

(軽故障アラーム編)

製造・販売

株式会社 安川電機 ロボット事業部 TEL(093)645-7703 FAX(093)645-7802

東部営業部	TEL(048)871-6892	FAX(048)871-6920	塗装ロボット営業部		
中部営業部	TEL(0561)36-9324	FAX(0561)36-9312	東日本営業	TEL(048)871-6891	FAX(048)871-6920
浜松営業課	TEL(053)456-2479	FAX(053)456-3705	西日本営業	TEL(06)6346-4544	FAX(06)6346-4556
西部営業部	TEL(06)6346-4533	FAX(06)6346-4556	海外営業	TEL(093)645-8042	FAX(093)645-7736
広島営業課	TEL(082)503-5833	FAX(082)503-5834	クリーンロボット営業部		
九州営業課	TEL(093)645-7735	FAX(093)645-7736	FPD推進課	TEL(093)645-7874	FAX(093)645-7736
			バイオメディカルロボット部		
			バイオメディカル推進課		
				TEL(03)5402-4560	FAX(03)5402-4581

アフターサービス・予備部品

安川エンジニアリング株式会社

関東支店		
ロボット技術課	TEL(04)2931-1813	FAX(04)2931-1811
北海道営業所	TEL(0144)32-5180	FAX(0144)32-5182
東北営業所	TEL(0197)64-7671	FAX(0197)64-7673
鶴岡営業所	TEL(0235)64-0215	FAX(0235)29-2510
宇都宮営業所	TEL(028)651-4255	FAX(028)633-6522
太田営業所	TEL(0276)48-6911	FAX(0276)48-6917
横浜営業所	TEL(045)924-6077	FAX(045)924-6088
浜松営業所	TEL(0538)21-3631	FAX(0538)21-3633
豊田営業所	TEL(0561)36-9377	FAX(0561)36-1117
鈴鹿営業所	TEL(0593)75-4116	FAX(0593)75-4117
関西支店		
ロボット技術課	TEL(06)6378-6524	FAX(06)6378-6531
岡山営業所	TEL(086)441-5255	FAX(086)441-5565
北陸駐在	TEL(076)293-0303	FAX(076)223-5696
広島営業所	TEL(082)824-7350	FAX(082)824-7351
宮田営業所	TEL(0949)55-8132	FAX(0949)55-8133
熊本営業所	TEL(096)349-6755	FAX(096)349-6766
苅田営業所	TEL(093)436-5860	FAX(093)436-5861

この資料の内容についてのお問い合わせは、
当社代理店もしくは、上記の営業部門にお尋ねください。

YASKAWA

株式会社 安川電機

本製品の最終使用者が軍事関係であったり、用途が兵器などの製造用である場合には、「外国為替及び外国貿易管理法」の定める輸出規制の対象となることがありますので、輸出される際には十分な審査及び必要な輸出手続きをお取りください。

資料番号 R-CER-A601
© 2017 年 7 月 作成 17-07
軽故障アラーム編